令和2年度 社会福祉法人 開成町社会福祉協議会 事業計画·予算





令和2年度

社会福祉法人 開成阿社会福祉協議会 事業計画

はじめに

人口の減少、家族機能の弱体化といった社会構造の変化、生活困窮や社会的孤立などの複合的な生活課題を抱える世帯の増加、少子高齢社会の急速な進展、人口減少社会の到来などにより、私たちを取り巻く地域社会は、かつてない深刻な課題に直面しております。

市町村域では地域社会の中で各々が役割を持ち、「支え手」「受け手」という関係を超えて共に生きる「地域共生社会」の実現に向けて、それぞれの地域の特性や生活課題等に応じた住民参加による包括的支援体制の構築が推し進められています。

こうした中、開成町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的役割を担う団体としての役割を果たすべく、昭和61年の法人化以来、一貫して住民主体による福祉コミュニティづくりに邁進してまいりました。今後も「地域包括ケアシステムの構築」を念頭に地域のつながりの再構築、ボランティア育成、権利擁護事業、総合相談・支援体制の充実に向けた取り組み等、より一層強化していかなければなりません。

令和2年度は、『開成町福祉コミュニティプラン(H28-RO2)』の最終年次とし、これまでの事業成果を継承しつつ、次期計画の基礎となるべく、一人ひとりを尊重し社会全体で支えあうことの価値を発信し、住民の福祉ニーズや現場の実態把握を強化し、専門性向上に向けた研修など人材育成の充実に取り組みます。 また、事業全般を抜本的に見直し、体質改善・組織改革、広域的な事業展開を具現化するための連携強化をすすめ、次に掲げる行動原則を中心に据え、基本理念の実現に向けて様々な事業を全力で取り組んでまいります。

【行動宣言】

*「社協·生活支援活動強化方針」

(2018.03 社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会) より

1. あらゆる生活課題への対応

私たちは、地域住民から寄せられる多様な生活課題を受け止め、地域を基盤にして解決につなげる支援やその仕組みづくりを行います。とりわけ、経済的困窮やひきこもり、孤立、虐待、権利侵害など深刻な地域の生活課題について、地域住民、民生委員・児童委員、社会福祉施設、専門機関、ボランティア・NPO団体や行政など地域における幅広い協働・連携の場づくりや仕組みづくりを行い、その解決や予防に向けて取り組みます。

2. 相談・支援体制の強化

私たちは、生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業、ボランティア活動、心配ごと相談事業及び総合相談事業などの実績を活かし、総合相談・生活支援への取り組みを一層強化します。

3. アウトリーチの徹底

私たちは、これまでのコミュニティワークや個別支援の実践を基礎に、アウトリーチ(地域に出向いていくこと)を徹底し、制度の狭間や支援につながりにくい生活課題を発見し、問題解決に向けた事業展開と 支援のネットワークづくりに取り組みます。

4. 地域のつながりの再構築

私たちは、民生委員・児童委員及び社会福祉施設との連携のもと、小学校区や自治会・町内会などを単位とする小地域における住民主体の福祉活動を一層強化するとともに、ボランティア・市民活動センター(担当)の取り組みと一体となって、ボランティア・NPO団体、地域の各種団体との協働の取り組みを広げ、地域のつながりの再構築を図り、だれをも排除しない地域社会づくりをすすめます。

5. 行政とのパートナーシップ

私たちは、地域における深刻な生活課題への総合相談・生活支援体制の構築、さらには日常生活自立支援 事業、成年後見制度等の権利擁護への体制整備などについて行政に協議や働きかけをすすめます。また、 地域福祉計画と地域福祉活動計画の一体的な策定をすすめ、行政とのパートナーシップによる地域福祉施 策の充実に取り組みます。

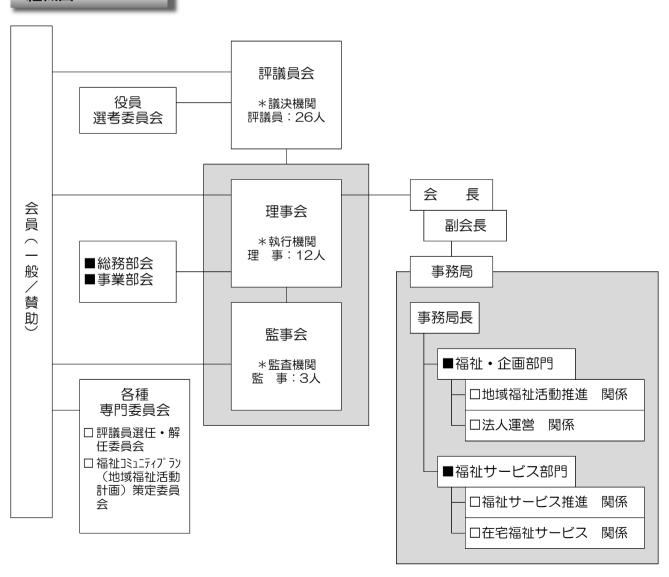
基本理念

みんなで育もう! 誰もが安心してイキイキと暮らせる福祉のまち かいせい

基本目標

みんなでつながりあい、支えあい、 誰もが福祉活動に参加できる地域社会をめざそう! 参加/コミュニティワーク 地域のあらゆる機関・団体と協働して、 計画的に福祉ネットワークづくりに取り組もう! 連携/ネットワーク 一人ひとりのニーズをもとに、 暮らしに根ざしたサービス・支援体制を開発・実施、提言しよう! 支援/ケアワーク

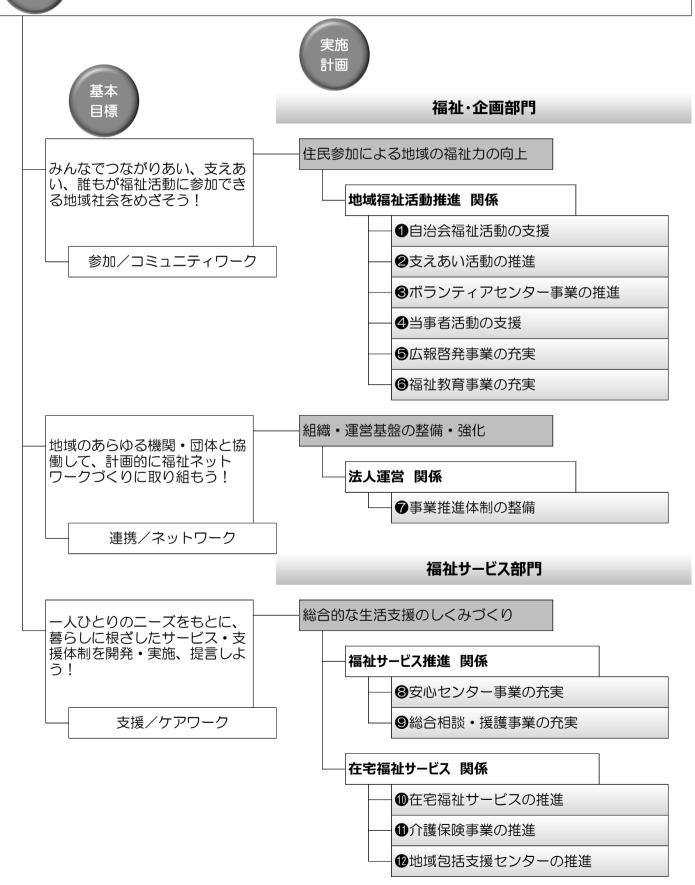
組織図



*理事12人には、会長1人、副会長2人を含む。

基本 理念

みんなで育もう! 誰もが安心してイキイキと暮らせる福祉のまち かいせい



福祉·企画部門■

*◎:新規、○:一部新規 *事業の重要度を3段階で示しています。 (★の数が多いものが、より重要度が高い事業と考えます) *現状(RO1)はRO2.3月末現在

地域福祉活動推進 関係 O1 自治会福祉活動の支援

	サイト フィー・フィー フィー 日心 五徳江/			
① 自治会	福祉活動サポート事業の実施		《重要度》 ★★☆	
目的	暮らしに身近な小地域(自治会エリア)において、さまざまな人々が互いにたすけあい、交流できるようにする 取り組み(自治会福祉活動)が、それぞれの地区にふさわしい創意と工夫を活かしたものとして主体的・継続的 に展開できるよう支援します(助成金交付、地区担当職員の派遣等)。			
内容	助成金の交付及び地区担当職員(福祉活動専門員)の関	関わりによる活動支援		
期日	通年			
目標	自治会エリアにおける共助活動のレベルアップと支援アウトリーチによるコミュニティワーク実践			
目標達成度を 計る指標	(ふれあい・いきいきサロン含む)各地区事業の年間 総開催回数	現状(RO1) 442回	目標(RO2) 550回	
② 自治会	福祉部連絡会の開催		《重要度》 ★☆☆	
目的	各地区の事業進捗状況についての情報交換と今後の新た に、連絡会を3回開催します。	こな活動展開及び課題につい	ての意見交換等を行うため	
内容	町単独:2回開催、広域(足柄上地区):1回開催 生活支援体制整備業務(生活支援コーディネーター)と	この連携・協働		
期日	通年			
目標	地域包括ケアを意識した開成町らしい共助活動のレベル 地域における新たな福祉課題の把握と柔軟かつ先駆的な		就比	
目標達成度を計る指標	連絡会への自治会福祉部長の出席率	現状(RO1) 79%(11/14))目標(RO2) 100%	
③ 自治会	福祉部の育成・支援		《重要度》 ★☆☆	
目的	地区担当職員(福祉活動専門員)を派遣し、情報提供 動が主体的かつ継続的に展開できるよう支援します。	・助言等を行うことにより、	各地区の特性に応じた福祉活	
内容	上記①自治会福祉活動サポート事業及び②自治会福祉部	8連絡会とリンクさせながら	の新機軸にもとづく支援	
期日	通年			
目標	自治会エリアにおける共助活動のレベルアップと支援アウトリーチによるコミュニティワーク実践	う策のアップデート		
目標達成度を計る指標	職員派遣回数(年延/全事業計) 新たな支援方策(新機軸)の確率	現状(RO1) 57回	》目標(RO2) 80回	
②④ 地区別	ふくし座談会(隔年)の開催			
目的	役職員が町内全地区へ赴き、住民の方々と膝を交えながり、福祉活動における自治の実現をめざしたさまざまならしい福祉コミュニティ(共助文化)づくりに寄与する	ま取り組みのより一層の充実	・発展を図るとともに、当町	
内容	①説明(プレゼンテーション)~②話し合い(ディススキンション)	カッション)		
期日	8~11月までの間の1地区1回			
目標	住民の方々が地域におけるさまざまな福祉・生活課題でのもと主体的に取り組む共助文化の醸成・浸透(エング要素含む) 生活支援体制整備事業(支えあい活動)の周知とニース ※終了時における報告書(意見集約集)の発行と寄せ	パワーメント/次期長期計画 ズの掘り起こし	原策定に資するための意向調査	
目標達成度を 計る指標	1地区あたり参加者数	現状(RO1) 28.2人(H3O実績))目標(RO2) 30人	
	00 まきまいど			

O2 支えあい活動の推進

生活支援体制整備業務の実施/生活支援コーディネーターの配置(町受託事業) 《重要度》 日常生活上の支援が必要な高齢者等が、住み慣れた地域で生きがいを持って生活を継続していくために必要となる多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図ります。 目的

内容	地域において、高齢者の生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能(資源開発 やネットワーク構築の機能)を果たす「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)」の配置 地域における支えあい活動のコーディネート等に関する業務 地域資源の把握及び創出、地域課題(ニーズ)、支援ニーズの把握、関係機関とのネットワーク構築、ニーズと サービスのマッチング 開成町支えあい活動推進会議(協議体)の運営 本事業の周知・支援の担い手の養成研修の開催 各機関との有機的連携強化《行政機関、地域包括支援センター、地域の関係者(自治会、、ボランティア団体、NPO、社会福祉法人、民間企業、介護サービス事業者、シルバー人材センター等)》 支えあい活動助成制度の運用(助成金交付事務)
期日	通年
目標	生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置(町受託事業) 関係者のネットワークや既存の取り組み、組織等を活用しながら、地域課題を発見し、生活支援コーディネート 業務において、その課題解決に取り組み強化 地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた取り組みを強化・充実を図る コーディネーターと生活支援・介護予防サービスの提供主体等が参画する、定期的な情報共有及び連携強化の場 として、中核となる「協議体」の充実 新たな活動の支援(取り組み地区7地区)
目標達成度を 計る指標	現り組み地区数 現状 (RO1) 4地区 7地区

O3 ボランティアセンター事業の推進

	<u> </u>	ター事業の推進	
<u>① ボラン</u>	ティアセンター機能の整備・強化		《重要度》 ★★☆
目的	ボランティア活動に関する情報の提供・相談及びボランター機能の整備・強化を図ります。	/ティアの登録促進・育成等を行	テい、ボランティアセン
内容	①ボランティアグループ等活動助成・支援 ②ボランティア発掘・育成(福祉課題把握、広報活動の ③ボランティアグループ等育成・支援(ボランティア活 ④災害ボランティアセンター運営マニュアルの見直し・ ⑤大規模災害発生時に「災害ボランティアセンター」を ⑥「町民活動サポートセンター(仮称)」との連携・協 ⑦ボランティアグループ等情報交換会機能を町民公益活	:動状況把握、ニーズと活動の [、] 改訂 :設置・運営 B働	
期日	通年 / 助成金交付 6月		
目標	ボランティア相談件数及びマッチング件数の増 グループ登録数・個人登録数の増 有機的な助成・育成・支援 広域的な取り組み強化 災害ボランティアセンター運営マニュアルの見直し・改	ī≣J	
目標達成度を 計る指標	ボランティアに関する相談件数 グループ登録数・個人登録数 助成グループ数・育成・支援	現状(RO1) 相談:169件 登録:10団体・個人18人 助成: 7団体	目標(RO2) 登録:10団体,個人25人 助成:6団体
② ボラン	ティア講座の開催		《重要度》 ★★☆
目的	ボランティア活動に興味のある方々を対象として、知識動への参加を促進することを目的に各種講座を開催しま		舌動であるボランティア活
内容	ボランティア活動入門講座(一般住民、団塊の世代対象 講座内容プログラムの見直し・改善、新規講座の開催	。)、手話(入門)講座 、 他	
期日	■手話(入門編):1~2月		
目標	講座の開催(各講座参加10人以上) 協力団体(ボランティア団体)の組織強化 既存のボランティア養成講座(生活支援体制整備、レス		
目標達成度を 計る指標	参加受講者数 新規講座の開催 *一般住民、団塊の世代対象	現状(RO1) 手話講座 10人 新規講座なし	目標(RO2) 各講座参加10人以上
③ お互いa	さま活動「ちょこボラ」の実施		《重要度》 ★★☆
目的	地域福祉推進・ボランティセンター機能強化の視点から 推進します。		
内容	"つながり" "たすけあい" "困った時はお互いさま" ごと(資源ごみだし、重たい物の買い物、家具の移動、 *生活支援体制整備事業・福祉教育事業との連携を強化	大工仕事など)の解決へむけた	動の一つとして軽微な困り らボランティア派遣
期日	通年		
目標	周知方法の見直し検討(自治会回覧・老人クラブ会員回担い手の確保(既存組織の協力及び生活支援体制整備事福祉教育事業との連携を含めた活動の展開(コーディネ	業との有機的連携強化)	

】目標(RO2) 現状(RO1) 目標達成度を 登録者数・派遣回数 登録:5件 終了:3件 登録:3件 派遣:100件 派遣:103件(ごみ捨て)

ボランティアグループ等情報交換会の廃止 (→町民公益活動団体交流会に包含)

① 敬老会の開催 (開成町共催)/長寿夫妻記念品贈呈事業含む

O4 当事者活動の支援

《重要度》 ★★☆

4	`	一一些土地
-1)	高断石関係

	少用作(用以叫大作)/文才人女心心的始王尹未合	ບ	《主女汉》 🐧 🐧
目的	①敬老会の開催 多年にわたり社会に貢献してこられた高齢者に敬意を表者福祉の一層の推進を図るために「開成町敬老会〜みん ②長寿夫妻記念品贈呈事業 開成町敬老会の開催に際し、結婚50年(金婚)ならび寿をお祝いするとともに、町民有志の協力による手づく	ルなでご長寿をお祝いするつと に同60年(ダイヤモンド婚)	い〜」を開催します。 を迎えられたご夫妻のご長
内容	■敬老会(式典・余興) ■長寿夫妻記念品贈呈事業(実施要項の一部改正) 記念写真の撮影と記念品贈呈(ミニアルバム、フォト	-フレームの選択)	
期日	未定		
目標	多くの高齢者や家族、一般住民の皆様に参加を呼びかけ 敬老会改善検討会議を継続して、周知から全体の見直し ざす。		
目標達成度を 計る指標	高齢者・来場者数 *改善検討会議継続	現状(RO1) 263人	目標(RO2) 275人
	ラブ開成(老人クラブ連合会)の支援(事務局)	2007(《重要度》 ★☆☆
目的	当事者組織が抱えるの固有な課題(会員数の減・会員の活動の促進を図るために活動を支援します。)高齢化、若年会員の新規加入	"
内容	団体への活動内容の助言と支援(事務局)		
期日	通年		
目標	組織運営支援強化(会員加入の促進活動増強等)		
目標達成度を 計る指標	会員数 各種事業・活動に対する参加者数	現状(RO1) 903人	目標 (RO2) 926
③ ふれあし	い交流会の再検討(民生委員児童委員協議会共催)		《重要度》 ★☆☆
目的	福祉会館多目的ホールの改修工事と民生委員児童委員のれあい交流会のあり方について年間を通じ再度見直し		
期日	令和2年度は開催せず令和3年度開催に向けて検討する		
目標	交流会をきっかけに地域における共助活動の活性化等、	ふれあい交流会の開催意義の	再確認と開催に向けた検討
目標達成度を 計る指標	次年度開催の方向性の確立	現状(RO1) 146人(対象者95人) (うち新規参加29人)	目標(RO2) 再検討
	い者関係 郡障がい者レクリエーション大会等の開催(足柄上	_郡5町社協共催)	《重要度》 ★☆☆
目的	障がいをお持ちの方の社会参加を促進する事業の一環と	こして、インドアスポーツを開	催します。
	※バス旅行などの別企画を実行委員会で検討する。		
内容			
	※バス旅行などの別企画を実行委員会で検討する。 ①レクリエーション大会 足柄上郡社協の実行委員会形式によるカーレットの他、 ②みんなのつどい		
内容 期日 目標	※バス旅行などの別企画を実行委員会で検討する。 ①レクリエーション大会 足柄上郡社協の実行委員会形式によるカーレットの他、 ②みんなのつどい あしがら青年会議所主催の障がい者を対象としたレクリ	リエーションに助成金交付	
期日	※バス旅行などの別企画を実行委員会で検討する。 ①レクリエーション大会 足柄上郡社協の実行委員会形式によるカーレットの他、②みんなのつどい あしがら青年会議所主催の障がい者を対象としたレクリ ①末定 ②5月 ①広報や関係機関への周知と地域作業所以外から参加者 ②参加者の状況把握	リエーションに助成金交付	
期日 目標 目標達成度を 計る指標	※バス旅行などの別企画を実行委員会で検討する。 ①レクリエーション大会 足柄上郡社協の実行委員会形式によるカーレットの他、②みんなのつどい あしがら青年会議所主催の障がい者を対象としたレクリ ①未定 ②5月 ①広報や関係機関への周知と地域作業所以外から参加者 ②参加者の状況把握	リエーションに助成金交付 新増 現状 (RO1)	det co 実施 目標 (RO2)

内容	ともに生きる社会かながわ憲章パネル展 当事者団体とボランティア団体との協力によるイベント *新庁舎を活用しながらの開催	- の開催(学習機会含み検言	ਹ)
期日	未定		
目標	ともに生きる社会かながわ憲章の普及及び障害福祉(対 関係団体協力による共助関係の構築		3
目標達成度を 計る指標	参加者数	現状(RO1) なし	目標(RO2) 新庁舎での開催
③ 障がいり	見者ネットワーク会議の開催		
目的	障がいをお持ちの方の生活を支援する一環として、関係ネットワーク化をすすめるためにネットワーク会議を関		題の共有化と連携強化を図り、
内容	身障協会・かるがも・KOMNYれんげ・合力の郷、町社で、各団体等の活動把握、課題と情報の共有化及び協力開成町障がい者福祉大会の開催に向けた意見交換		
期日	9月・3月		
目標	関係機関との情報交換及び事業連携(レスパイトサービネットワーク会議で出された意見等の具現化(事業展別障がい者週間に合わせたパネル展の毎年の開催		
目標達成度を 計る指標	関係機関との連携による事業展開 ともに生きるかながわ憲章の普及啓発	現状(RO1) 未開催)目標(RO2) 2回
④ 身体障点	がい者福祉協会と心身障がい児者と家族の会かるな	がもの支援(事務局)	《重要度》 ★☆☆
目的	当事者の固有な課題の解決、相互援助活動の促進を図る	るために活動を支援します。	
内容	各団体への活動内容の助言と支援 神奈川県身体障害者連合会主催事業への参加		
期日	通年		
目標	関係団体との共同事業の企画・実施 賛助会員制度の検討 活動の活性化及び次期役員の育成(情報提供・機能強(•	
	かるがもとの共同事業	現状(RO1)	目標 (RO2)
	賛助会員制度の検討(民間事業者等)	相互活動への参加	
)親家庭関係 親家庭ネットワーク会議の開催		《重要度》 ★★☆
目的	ひとり親家庭の生活を支援する一環として、関係機関 化をすすめるためにネットワーク会議を開催します。	・団体との情報の共有化と選	" — 23.23"
内容	各機関(つくしの会・町福祉課・主任児童委員・母子村	目談員等)の情報交換と現場	大把握
期日	10月		
目標	関係機関との課題・情報の共有化、課題整理・課題解》 関係機関との連携強化		
目標達成度を 計る指標	開催回数	現状(RO1) 未開催	目標(RO2) 開催回数の増
② 母子寡如	帚福祉会つくしの会の支援(事務局)		《重要度》 ★☆☆
目的	当事者の固有な課題の解決、相互援助活動の促進を図る	るために活動を支援します。	
内容	団体への活動内容の助言と支援・レクリエーション等に 他市町との交流会の開催	こおいて会員相互の交流や愉	青報交換を図る
期日	通年		
目標	増加傾向にあるひとり親家庭に対し他市町母子会との3 ニーズにあった活動を展開するための情報収集、情報3	を換やレクリエーション等の	
目標達成度を 計る指標	会員数	現状(RO1) 15人)目標(RO2) 20人
	「支援関係 中の親子のサロン「チビッ子らんど」の開放		《重要度》 ★★★
目的	未就学児とその親を対象に当事者が交流できる場をつくて中の悩みやストレスを軽減します。この事業を通じ、		
内容	子育て中の親子のサロンとして福祉会館の一室(2F娯を開放、自由に交流や情報交換のできるフリースペースボランティアグループばたばたママの協力によるおはな	スとして提供	

目標	子育て支援センターとの有機的連携による相談体制の動利用増に伴う子育て中の若い世代への町社協事業・活動子育て支援ボランティア講座の開催 子育てアドバイサ	動のPR(ポスター掲示等	等)・会場の改善	
目標達成度を 計る指標	参加数 ボランティア講座の開催	現状(RO1) 611人	目標(RO2) 700人/講座の開催	
	子らんどフェスタの開催	OTIX	(TOOX/ 講座の開催 《重要度》 ★★☆	
	子育て中の若い世代への町社協の活動・事業PRの機会		((= 23.23))	
目的	で福祉を学ぶ機会として開催します。			
内容	フリマ・福祉団体等の協力による出店・おはなし会・「	フークショップ等		
期日	10月未定			
目標	町社協の活動・事業PR 子育て中の親子相互の交流・子育ての情報提供・関係を			
目標達成度を 計る指標	来場者数・社協の認知度(来場者アンケート)	現状(RO1) 950人	目標(RO2) 1,000人	
	O5 広報啓発事	業の充実		
① 広報紙	「社協だよりかいせい」の発行		《重要度》 ★★★	
目的	福祉意識の啓発・醸成のためのと、町社協活動・事業の帯、賛助会員及び関係機関等へ配布します。	DPRと福祉情報の提供の)ために広報紙を発行し、町内全	
内容	社協だよりを年6回発行かわら版を廃止しホームページやSNS、みんなの掲示をエター制度のほか、会館利用者等不特定な方からの			
期日	社協だより 4・6・9・11・1・2月 計6回(*15 モニター制度の評価 3回/年	日発行 1月号のみ1日	発行)	
目標	住民に必要な情報の研究、提供、タイムリーな記事の対 SNS、みんなの掲示板の活用 モニタリングの実施	曷載		
目標達成度を 計る指標	SNSの活用(月3回程度) みんなの掲示板への記事の掲載 モニタリングの結果	現状(RO1) 社協だより・かわら版 SNS活用30回	→ 目標(RO2) ×6 社協だより×6 SNS活用36回	
② 社会福祉	业大会の開催 加大会の開催		《重要度》 ★★☆	
目的	地域福祉に携わる関係者が一堂に会し、永年にわたり礼に、「誰もが安心して暮らせる福祉のまち かいせい」			
内容	①式典~②記念講演(またはシンポジウム) (内容一部リニューアル)			
期日	10月25日(日)*予定			
目標	ともに生きる福祉マインドを醸成することにより、当時			
	参加者数(役員意見を反映し、一部リニューアルした		▶目標(RO2)	
計る指標	内容による開催)	153人		
	ページ公開・更新 町社協活動・事業のPRと福祉情報の提供、福祉意識の		《重要度》 ★★☆ - ハページを公問・再新します <i>(</i> :	
目的 	社会館各部屋の予約状況公開含む)。	一元・破残のために州	一口で クラム州 史利しより (
内容 期日	本会が発信する情報のPR・SNSによる情報発信 ページ随時更新、確認、修正、追加 通年			
期日				
目標	定期更新・住民に必要な情報の研究・リアルタイム提供アクセス数増に伴う内容の充実・事業等のPR・申し込 モニタリングの結果を反映したレイアウト(ページ)の	み方法等の活用		
目標達成度を 計る指標	アクセス数	現状(RO1) 22,961回	▶目標(RO2) 25,000回	
④ 地区別が	かいせい社協説明会の開催		《重要度》 ★★☆	
	町社協の事業・活動と会員制度を紹介するとともに、加を目的として、全自治会の組長会議等へ赴き、説明会を	を開催します。		
目的	①本会の事業概要と②会員制度・会費納入の各説明(プレゼンテーション)~質疑応答			
内容		4~6月の間の1地区1回		
	4~6月の間の1地区1回	11.5		
内容	4~6月の間の1地区1回 よりわかりやすいプレゼンテーションの遂行(見えるf 町社協(会員制度含む)の必要性の訴求		B [[47 (20 0)]	
内容 期日	4~6月の間の1地区1回 よりわかりやすいプレゼンテーションの遂行(見える付町社協(会員制度含む)の必要性の訴求	比) 現状(RO1)) 目標(R02)	

06 福祉教育事業の充実

	<u>06 福祉教育事</u>	美の発実	
① 福祉教	育推進事業助成等(連絡会開催包含)の実施		《重要度》 ★★☆
目的	保育園、幼稚園、小学校、中学校及び吉田島高等学校がに、講師の派遣や情報提供等を行い、福祉教育活動を認福祉教育事業とボランティア育成事業との整理を前提と確立及び学校等教育機関との連携強化を図るために、過	を援します。 こして、福祉教育プログラムの	
内容	福祉体験体験プログラムの効果的な提供・支援 教育関係者との連携強化のための連絡会の開催 福祉教育を推進するための活動費の助成		
期日	通年 / 福祉教育関係者連絡会の開催 年2回(6月	•2月)	
目標	福祉教育体験プログラムの効果的な提供・支援 福祉教育関係者との連携(事前・事後の検証)		
目標達成度を計る指標	福祉教育関連活動、プログラムの効果的な提供・支援	現状(RO1) 福祉プログラム実施支援 助成:1園・1校	トリロック 目標(RO2) 各機関への効果的な福祉教育活動支援
② 小・中	学生福祉作文コンクールの実施		《重要度》 ★★☆
目的	作文をとおして社会連帯を基調とした福祉への理解と関 に、小・中学校の児童・生徒を対象にコンクールを実施		体的な参加意識を育むため
内容	各学校と連携し福祉作文コンクールを実施 作文集の発行 県作文コンクールへ出展		
期日	7月~10月(①募集締め切り9月2日 ②審査会9月下	旬 ③表彰10月25日…社会	会福祉大会)
目標	作文を通して、「思いやり」や「たすけいあい」の意識 応募数の増(特に中学校での取り組みについての協力を		
	応募総数の増	現状(RO1)	目標(RO2)
計る指標	福祉活動への主体的な参加意識の醸成	519編	535編(3%増)
③ 親子ふ	くし一日教室の開催		《重要度》 ★★☆
目的	より多くの子どもやその親たちが「福祉」について考えし、「福祉」に対する理解と関心をより深め、『助ける心』を育むことを目的に開催します。 *参加対象者の		こ生きていくやさしい福祉の
内容	視覚障がいの理解と誘導・点字体験及び盲導犬デモンス 聴覚障がいの理解と手話体験及び聴導犬デモンストレー 高齢者の身体に起こる機能低下や心理的変化を疑似体 認知症サポーター養成講座・身体障がいの理解	-ション	
期日	8月		
目標	体験型プログラムを中心に各学校と連携し参加者数を増	曾やす	
目標達成度を		現状(RO1)	】目標(RO2)
計る指標	参加者・協力団体へのアンケートを実施	108人	120人(10%増)
④ 資格取	得のための学生等実習生の受入		《重要度》 ★★☆
目的	社会福祉士の資格取得をめざす学生の実習を受入、後続あわせて、職員個々の業務の振り返りをするきっかける		
内容	各養成機関指定の日数(10~24日間)、社会福祉士の後継者育成に寄与するとともに、職員個々の業務の振り		
期日	通年		
目標	社会福祉士資格取得をめざす学生の受入(社会福祉援財職員個々の業務を振り返りと後継者育成(スーパービジ実習生受入を積極的に広報紙、ホームページ等で周知実習指導者の増員及び実習プログラム(計画)の見直し	ジョンの実践)	
目標達成度を計る指標	①受入人数・②実習指導者数	現状(RO1) ①3人・②3人	目標 (RO2) ①3人・②4人
口の沿げ		U3A • 63A	U3A * & 4A
	注 L 浑 兽 · 耳	B 155	

法人運営 関係 07 事業推進体制の整備

1) 会務等

() 理事会、	、監事会、評議員会、理事担当部会、トップミーティングの開催 《重要度》 ★★★
	目的	評議員会(議決機関)を(2回)、理事会(執行機関)を6回、監事会(監査機関)を3回、それぞれ開催し、法人運営を円滑にすすめます。
	内容	法人経営(ガバナンス)の機能強化
	期日	通年

目標	主体的な経営判断を行い、地域に開かれた組織体制を確体として信頼される組織づくりをめざします。 議論の活性化とコンサルテーション導入検討(発展・		せもつ地域福祉をすすめる団
目標達成度を 計る指標	理事会における発言理事の割合 (発言理事/議長除く出席理事)	現状(RO1) 51.2%	目標 (RO2) 100.0%
② 役員研修	- 多の開催	1 - 1 - 7 - 7	《重要度》 ★★☆
目的	役員間による情報・意見交換等をとおして資質向上と認 るために研修会を開催します。	関急調の共有化を図り、法	人としての経営感覚を醸成す
内容	役員各位の課題意識の共有化 *本研修会の持ち方として、就任1年目は意見交換会(研修)とします。 町単独:1回開催、広域(県西地区2市8町社協合同)		、同2年目は先進地視察(外部
期日	11月(先進地視察/外部研修)		
目標	役員各位の問題意識の共有化		
目標達成度を 計る指標	出席割合(出席役員/役員定数15)	現状(RO1) 60.0%)目標(RO2) 100.0%
③ 職員会	- 義の開催	1	【重要度》 ★★☆
目的	職員の資質・専門性の向上と情報・課題意識の共有化を グ等)。	E図るために職員会議を開催	します(各部門別ミーティン
内容	PDCAミーティング:1回/3か月 各部門ミーティング:(居宅、包括、通所、各1回/月	、日常生活自立支援事業	1回/2ヶ月)
期日	通年		
目標	PDCAサイクル(目標管理)の実践 職員の資質・専門性の向上と情報・課題意識の共有化		
目標達成度を 計る指標	課題把握・分析 各部門ミーティングの開催回数	現状(RO1) 部門未開催	目標(RO2) 各部門会議
	資質向上と専門性の発揮 		PDCA40
④ 福祉コ	ミュニティプランの策定		《重要度》 ★★★
目的	開成町らしい地域福祉ビジョン(将来展望)を描くべく /開成町社協地域福祉活動計画/RO3-O7)を町と共 *発展・強化計画は策定見送りとし、同プラン内に要素	同にて策定します(事務局	プラン(開成町地域福祉計画機能)。
内容	町地域福祉推進協議会にて4回協議後、パブリックコメ	ント実施、計画書(冊子)	完成
期日	通年		
目標	自助・公助・共助の協働を前提とした地域福祉推進戦略 法人ミッション(使命)と地域福祉推進戦略を確立する		N (7+F (200)
目標達成度を計る指標	クラクの泉足元] 	現状(RO1) -	目標(RO2) 策定完了
 財源の 会員加え 	D確保 入の促進(地区別かいせい社協説明会とのリンク)		《重要度》 ★★★
目的	住民組織、公私社会福祉事業関係者をはじめ、幅広い分せて、社会福祉への関心の喚起、町社協への参加意識の (リーフレット発行及び新たな会員制度の調査・研究を)醸成のために、町社協会員	会の総意を結集することと併
内容	会員募集・会費納入強化月間たる7月を中心に次のとお ①一般会員(世帯)は、地区別説明会にて自治会あて設 ②同 (団体)は、前年比プラスを目標にDM ③賛助会員は、前年比プラスを目標に、役員の同行協力	:明責任を果たしつつ依頼	(新規開拓強化)他DM
期日	7月(二会員募集・会費納入強化月間)		
目標	現行の会員加入率59.1%(R元実績)を自治会加入率的には町内全世帯加入をめざします。 複数口加入の勧奨と会員・未会員の利用料差別化を明示		ることを当座の目標とし、最終
計る指標	一般会員(世帯)加入率 (会員加入世帯/全世帯)	現状(RO1) 59.1%	目標(RO2) 80.0%
②寄付寄記	代者の拡大と福祉基金の増強		《重要度》 ★★☆
目的	住民の皆さんから寄せられた善意の寄付金品等を受け <i>入</i> 保に努めます。	、れるとともに、寄付寄託者	の拡大を図り、自主財源の確
内容	PRの強化及び使途の見える化に努めます。 ①使途の見える化及び運用方法の検討結果に基づく新た ②社会貢献活動を展開する企業とのコラボレーション等		の調査・研究
期日	通年		

目標	寄付金額の前年比増 緊急避難的基金取り崩しの回避及び積み増しの実現によ 基金設置目的及び最低保有額等の内容の明確化	る法人財務体質の健全化	
目標達成度を 計る指標	年間寄付金額 基金設置目的及び最低保有額等の内容の明確化	現状(RO1) 寄付金額:800,457円	目標(RO2) 寄付金額: 1,000,000円
③ 共同募金			(重要度) ★★☆
目的	神奈川県共同募金会開成町支会主管による共同募金運動	かに協力し、民間社会福祉事	
 内容	PRの強化及び使途の見える化に努めます。		
期日	10~12月		
目標	寄付金額の前年比増		
目標達成度を 計る指標	寄付金額	現状(RO1) 2,647,573円	目標 (RO2) 2,760,000円
3) 連絡調	男 <u>整機</u> 能		
① 公私社会	会福祉事業関係機関・団体等との連携		《重要度》 ★☆☆
目的	公私社会福祉事業関係機関・団体等と連携し、協働事業 委員児童委員協議会、共同募金会開成町支会、NPO、流	美の推進を図ります(開成町、 近隣社協、他の社会福祉法人	、自治会長連絡協議会、民生)。
内容	関係機関との連携、足柄上地区社協連絡会幹事町 団体事務 等		
期日	通年		
目標	各機関との有機的連携強化		
目標達成度を 計る指標	有機的連携・ネットワーク強化	現状(RO1) 連携	目標(RO2) 連携強化
② 民生委員	員児童委員協議会の支援(事務局)	11-11-1	《重要度》 ★★☆
目的	地域福祉推進のパートナーたる民生委員児童委員協議会	会(36人)の事務局として、	運営を支援します。
内容	団体への活動内容の助言と支援。各種会議に関する関係	孫機関との調整および参加者(の取りまとめ。
期日	通年		
目標	民生委員児童委員協議会の機能強化(研修への参加、委12月一斉改選時のスムーズな引継ぎ(新任員への事業)包括支援センター巡回相談の開催		関との連携)
日煙達成度を	全委員外部研修参加(県民児協、足柄上ブロック)	現状(RO1)	▶目標 (RO2)
計る指標	ネットワーク構築(委員相互の意見交換、事例検討)	任期中1回参加	全員の参加
	(指定管理者) 事業の運営 館の管理・運営 (指定管理者制度事業)		《重要度》 ★★☆
目的	福祉会館の施設・設備の維持・管理並びに利用に伴う運広くPRに努めるとともに、開成町とも連携を密にし、		案内等を広報紙に随時掲載し
内容	指定管理指定(H28~H32年度) 会館利用を促進するため利用案内などの広報活動や会館 施設、設備の適切な維持管理 計画に基づく着実な管理運営	宮自主事業(映画鑑賞会・講	寅会等)の開催
期日	通年		
目標	利用料収入10%増(H27年度ベース) 運営費10%ダウン(バ) 利用者の利便性向上にむけた取り組み(申請方法・利用時期(R03~07年度)指定管理者受任検討	月料金納入方法の改善)	
	H27年度ベース10%増(利用料収入・稼働率) 利用回数・人数	現状(RO1) 利用回数 1,805回 利用人数 30,224人 稼働率 25.4%	利用回数 2,000回 利用人数 25,000人 稼働率 35.0%

[※] 多目的ホール改修工事に伴い、利用回数、利用人数は下方修正する。(改修工事期間は稼働率から除く)

福祉サービス部門 ■

- *◎:新規、○:一部新規
 *事業の重要度を3段階で示しています。
 (★の数が多いものが、より重要度が高い事業と考えます)
 *現状(RO1)はRO2.3月末現在

福祉サービス推進関係 08 安心センター事業の推進

	08 女心センター	了 未以注	//
	舌自立支援事業の実施(県社協受託事業)		《重要度》 ★★☆
目的	判断能力が不十分な高齢者や障がいをお持ちの方の日常 を支援するために、日常生活自立支援事業を実施します		R全及び福祉サービスの利用
内容	①福祉サービス利用援助《福祉サービスを安心して利用 ●福祉サービス利用に関する相談、情報提供、申し込 ●苦情解決制度の利用手続きの支援 ●その他必要な手続きや日常生活に必要な事務に関す ②日常的金銭管理:毎日の暮らしに欠かせないお金の出 ●福祉サービスの利用料金、医療費、公共料金、家賃 ●年金、福祉手当等の受領に必要な手続きの支援 ●預貯金の払戻、解約、預入の手続きの支援 ③書類等預かりサービス:大切な通帳や証書などを安全 ●保管を希望される通帳や印鑑、証書などの書類を預	込み、契約・解約等の支援 「る手続きの支援 」し入れ支援 「、日常品等の代金を支払う€ 」	手続きの支援
期日	通年 / 審査会(県下統一開催)		
目標	暮らしの"安心"をお手伝いし、一人ひとりの暮らしを必要な方に利用いただくための適切に事業説明及びアセ契約者の状況に応じた他機関との連携及び他制度への移	スメントの実施する。	
口描法代度大	モニタリングの実施	現状(RO1)	】目標(RO2)
目標達成度を 計る指標	利用契約者への適切な支援・援助 生活支援員の確保	利用契約者12人 生活支援員1人	利用契約者15人 生活支援員2人
② 法人後見	見事業の調査・研究	·	《重要度》 ★★☆
目的	足柄上地区社協連絡会権利擁護事業担当職員会議(日常設置や、判断能力が不十分な高齢者や障がいをお持ちの研究します。		
内容	広域展開に向けた調査・研究(今後の方向性の確立)		
期日	通年		
目標	足柄上成年後見センター(中核機関:仮称)の設置に向る。	けた取り組みを、広域(足株	兩上郡)連携において強化す
目標達成度を	日常生活自立支援事業との連携	現状(RO1)	】目標(RO2)
計る指標	広域展開にむけた取り組み強化	実施	広域連携の確立
③ 福祉対象	。 象者把握一覧の整備・活用		《重要度》 ★☆☆
目的	在宅での援助を必要とする高齢者や障がいをお持ちのたこととあわせて、関係機関・団体との情報の一元化を図		
内容	在宅での援助を必要とする高齢者や障がいをお持ちのたために、民生委員、町福祉課、町保険健康課、町社協か その把握情報名簿を有効に活用する。		
期日	年2回(9、2月)に情報を更新		
目標	年2回(9、2月)に情報を更新 リアルタイムな情報を整備と適切なサービス利用支援		
目標達成度を	発行(更新)回数	現状(RO1)	】目標(RO2)
計る指標	内容の充実	20	20
	O9 総合相談・援護	事業の充実	

1)総合相談支援関係

① 総合生活	5相談の実施 きゅうしゅう しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう	《重要度》	**☆
目的	住民の皆さんの日常生活上のあらゆる相談に応じ、関係機関との連携のもと、適切なり、福祉ニーズの把握から解決までの一貫した相談援助体制を確立するために、総合: (一般相談及び専門(法律、法務)相談)。		
内容	一般相談:民生委員児童委員、主任児童委員による一般相談を2回/月開設 法律相談:弁護士(神奈川県弁護士会より派遣)による法律相談を1回/月開設 法務相談:行政書士(小田原行政書士会小田原支部より派遣)による法務相談を1回/	/月開設	
期日	一般相談:第2·4火曜日(9時30分~11時30分 法律相談:最終火曜日(9時30分~12時00分) 法務相談:第3土曜日(14時00分~16時00分)		

目標	相談内容の整理(分類) 相談所開設希望日の調査		
計る指標	相談件数(相談受付体制の整備・強化) 相談件数(開設案内強化)	現状(RO1) 相談 58件	目標(RO2) 適切な助言・援助的確な他 機関との連携
	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		
目的	生活困窮者自立支援法に関するものを中心に、生活困的・継続的な観点から必要な支援(サービス)や機関		
内容	生活困窮者の生活全般にわたる幅広い相談の受付 専門的・継続的な観点から必要な支援(サービス)や 他の相談機関からの寄せられた内容についてチームを		隻)
期日	通年		
目標	いつでも生活困窮者の生活全般にわたる幅広い相談を 相談窓口体制を強化質の高い相談(相談員(職員)の		
目標達成度を 計る指標	相談件数(記録の整理	現状(RO1) 今年度新規	】目標(RO2) 記録の整理
② 生活福祉	业資金の貸付(県社協受託事業)	•	《重要度》 ★★☆
目的	低所得、障がい者または高齢者に対し、資金の貸付け 生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促 します。		
内容	生活困窮者、障がい者または高齢者の相談を受け、貸	付及び償還指導の業務	
期日	通年		
目標	相談受付体制の整備・強化(障がい、高齢者世帯等の 修学のために必要な資金の貸付と相談指導の強化 償還に向けた貸付世帯、相談員、担当民生委員による		
目標達成度を 計る指標	他制度、他機関との連携 償還監視・指導 償還に向けたカンファレンス	現状(RO1) 貸付 O件 相談 7件	目標(RO2) 貸付相談・償還指導 相談記録の整備
	Σ援関係 すけあい援護費の支給		《重要度》 ★☆☆
目的	共同募金運動の一環として、年末たすけあい募金(神 一部を激励金として計画に基づいて配分します。	奈川県共同募金会開成町支会	(主管) へ寄せられた寄付金の
内容	KOMNYれんげ 上限100,000円 地域作業所合力の郷 上限20,000円(足柄上郡4町。	たり)	
期日	12月配分		
目標	町内2ヶ所の障がい者地域作業所への配分		
	町内2ヶ所の障がい者地域作業所への配分 配分内容の精査	現状(RO1) 117,944円	自標(RO2) 120,000円
② 災害見類	舞金の支給	•	【重要度》 ★☆☆
目的	町民が災害により被害を受けた場合、再興に資するこ	とを目的に見舞金を支給しる	 ます。
内容	全焼(全壊)20,000円・半焼(半壊)10,000円		
期日	通年		

※ 交通遺児援護費支給対象者なし

目標達成度を 当該者への適切かつ迅速な対応

災害発生後の迅速な対応と該当者への適切に支給

目標

10 在宅福祉サービスの推進(介護保険外)

現状(RO1)

全焼 1件

】目標(RO2)

適切かつ迅速な対応

① 福祉機器	器貸与事業の実施 《重要度》 ★☆☆	
目的	在宅で日常生活を送ることに支障のある高齢者や障がいをお持ちの方等に対し、必要とする福祉機器を貸与し、その在宅生活を支援します(ギャッジベッド、車イス等)。	
内容	電動ベッド、車イス、ポータブルトイレ、シャワーイスなどの貸出。必要時に迅速に貸出が行えるよう所有する機器の在庫管理、メンテナンス(継続) 利用情報の事務局内共有による、関係部署・機関との連携強化と相談内容によっては介護保険サービスの説明 利用者のニーズや満足度を調査及び応じサービス内容の見直し 広報紙やSNSの活用により具体的な利用例紹介と事業の案内の強化	

期日	 通年								
目標	日額料金の設定および短期利用についての請求方法の検 他事業と連携し、機器の利用方法、貸し出しや料金の支								
目標達成度を 計る指標	利用目的や住環境に応じて最適な方法を提案する ①利用件数 ②利用者のニーズ・満足度把握 ③更新申し込みと合わせアンケート調査実施	現状(RO1) (1)140件 (2)ニーズに合わせ柔軟に対 応 (3)R1.3月5件実施	目標(RO2) ①150件 ②事業のあり方検討 ③返却時にアンケート実施						
O2 ふくし	多送サービスの実施		《重要度》 ★★☆						
目的	歩行困難な高齢者や障がいをお持ちの方等(公共交通機め、日常生活上の移動手段による利便提供として、ふく業)。								
内容	運行範囲:神奈川県内 運行時間:月曜日から金曜日の平日8時30分~17時00分 利用者範囲(医療機関・福祉施設以外)の拡大検討・利用料金改正								
期日	通年								
目標	利用件数の増に向けて利用範囲及び周知方法の検討 利用者情報の事務局内共有化 運転員(登録サポーター)確保と接遇技術の向上								
	利用登録者数・利用件数 利用者の満足度(アンケート実施)	現状(RO1) 登録:80人 利用:487件 アンケート未実施	目標(RO2) 登録:80人 利用:500件 満足度:80%以上						
〇③ 生活援助	カヘルパー派遣事業(●高齢・障がいサービス ❷産	前・産後サービス)の実施	《重要度》 ★★☆						
目的	65歳以上の高齢者のみの世帯・障害者・子育て中の世界により、不安なく日常生活が送れるよう、また自立した								
内容	高齢・障がいサービス・産前産後サービスに分類し、週掃・買い物・洗濯等の家事援助を行う	2回(4時間)を上限に、登録	禄ヘルパーによる調理・清						
期日	通年								
目標	初回アセスメント、定期的なモニタリングによる状態把必要に応じた関係機関との連携 料金改定		:						
目標達成度を 計る指標	利用件数	現状(RO1) 登録16人(高16+子O) 利用件数255件(高255 +子O)	目標(RO2) 380件						
Ф Гъла	めいサロン金曜会」の実施		《重要度》 ★★☆						
目的	外出することの少ない高齢者がつどい、ふれあいのなか の解消と社会参加を促進するためにサロンを開設します		を図ることにより、孤独感						
内容	体操、おしゃべり、歌、レクリエーション、ゲーム等 (ボランティアグループの協力によるハンドベル、大正琴		'ス会等のイベント)						
期日	毎月第2、4金曜日午前10時00分~午後3時00分								
目標	利用者(登録者)の拡大PR 参加者相互の助け合い、交流の場を促進する。 地域包括支援センター任意事業(ほのぼのサロン)との)統合、移行準備							
目標達成度を 計る指標	参加者数	現状(RO1) 参加者214人 ボランティア163人	り目標(RO2) 参加者240人 ボランティア170人						
⑤ レスパ-	イト(障がい児者家族等の休息)サービスの実施(《重要度》 ★★☆						
目的	夏休み期間中の開成町心身障がい児者と家族の会かるから介護者の身体的・精神的な負担軽減と、当事者の情緒 実施します。								
内容	障がい児の一時預かり 一時預かり時に保護者向け健康教室開催(R1タピボン教室) 障がい児者支援ボランティア講座を開催し支援者を育成する かるがもとの事業共同企画・関係機関との連携・協働(習字体験・プール解放・スタッフ派遣など) 町内障がい者デイサービス事業所への参加呼びかけ								
期日	7月~8月								
目標	参加者(利用者・ボランティア)の拡大 障がい児者支援ボランティア講座を開催								

目標達成度を	支援者・関係機関の拡大	現状(RO1) 講座5人、利用登録8人	】目標(RO2)						
計る指標	参加者の増加 保護者向け教室の参加	高校生ボランティア4人 全5回参加者126人	参加者138人						
@ □ミュ:	ニティバスの運行事業の実施		《重要度》 ★★☆						
目的	高齢者や子育て世代の方々の移動手段の確保と町民の利 ことを目的に福祉バスを運行します。 本格稼動3年経過後、コミュニティバスの利用者の把握								
内容	運行日:平日(月から金曜日/12/29~1/4及び祝日を除く) 運行時間:8:30~17:00(8便/日) 運行形態:2台の車両(南北線・巡回線)により町内の拠点(20か所程度)を巡回 利用の状況を調査しながらより良質なサービスの提供 運転者に対する安全運転の基礎知識、接遇技術等の研修会(教育)の開催								
期日	通年								
目標	広く住民の方に対して日常生活上の移動手段としての利利用状況の調査・分析と報告								
目標達成度を 計る指標	利用件数 利用満足度	現状(RO1) 41.2人/日	】目標(RO2) 45人/日						
	11 介護保険事								
(1) 居宅介記	隻支援事業(ケアマネジメント)の実施(介護予防		《重要度》 ★★☆						
目的	介護保険関連法令に従い、可能な限り自立した日常生活 宅サービス計画(ケアプラン)を作成するとともに、計 う、サービス事業者等との連絡調整を図ります。								
内容	自宅で適切にサービスを利用できるよう、介護支援専門 居宅サービス計画(ケアプラン)を作成、位置づけられ								
期日	通年								
目標	安定的な利用者確保(75件/月) 他機関、他事業所との連携強化	TBUD (DO 4)							
目標達成度を計る指標	プラン立案件数	現状(RO1) 688件	】目標(RO2) 792件						
•	隻事業(地域密着型通所介護サービス 通所型サー 予防・日常生活支援総合事業含む)	-ビス)の実施	《重要度》 ★★☆						
目的	介護保険関連法令に従い、利用者に対し可能な限り居宅 業給付対象となる機能訓練やレクリエーション、給食、								
内容	利用者に対し可能な限り居宅で自立した日常生活を営むとなる機能訓練やレクリエーション、給食、入浴等の通プログラムメニューとしては、午前はタオル体操や歌、りをつうじて、手指の訓練を目的とした創作活動を実施営業日 月〜金曜日(祝日営業) サービス提供時間	M所介護事業を一体的に行う ゲーム、午後はカレンダー: Mする	づくり等さまざまな作品づく						
期日	通年								
目標	可能な限り「利用者本位」を優先するサービス提供 定員充足率の維持(平均13人/年) CM事業所への報告・連携の強化 配食サービスのPRと定着化 毎月1回防災訓練を実施し、利用者及びスタッフの安全	体制の整備							
目標達成度を		現状(RO1)	目標 (RO2)						
計る指標 ③ 介護保	個別計画書作成とモニタリング 食事業利用者等意向調査の実施	平均11.9人(74.4%)	「13人(81.3%) 《重要度》 ★★☆						
目的	マラ 未		"=====================================						
内容	通所:利用者と家族へのサービス満足度調査。サービス 居宅:契約終了時におけるアンケートの実施		支援事業所への意向調査。						
期日	通年								
目標	通所:利用者と家族及び関係機関の意識(満足度等)調 居宅:介護支援専門員の質の向上・事業所の業務改善	首							
目標達成度を 計る指標	通所:サービスに満足しているか。 居宅:おおむね満足している利用者の割合	現状(RO1) 通所:未実施 居宅:比較的満足度が高	▶目標(RO2) 通所・居宅:アンケート実 施、満足度の増						

12 地域包括支援センターの事業の推進

12 地
1) 包括的支援事業(開成町受託事業)

1 1	介護予關	方マネジメント事業の実施		《重要度》	★★☆						
E	的	心身の状況に応じた介護予防・日常生活支援総合事業を す。また、要介護状態になるおそれのある方の介護予防方)の介護予防サービスのケアプランの作成をします。									
内	容	三職種の連携による専門職としての継続的支援 社協内他部門との連携による多様なサービス提供の展開	見を検討								
期	目	通年									
E	標	要介護状態区分への移行ケースの減 社協内他部門との連携による多様なサービス提供の展開	受介護状態区分への移行ケースの減 1協内他部門との連携による多様なサービス提供の展開を検討								
	を を 記指標	要介護状態区分への移行ケースの減	現状(RO1) 27人	】目標(RO2 20人)						
2 1	総合相記	数支援事業の実施	1	《重要度》	★★ ☆						
E	的	介護保険に関するもののほか、高齢者の生活全般にわた要なサービスや機関へつなぐ支援を行います。	る幅広い相談を受け付け、	専門的・継続的	な観点から必						
内	容		上活全般にわたる幅広い相談の受付・専用電話回線、転送電話による24時間対応 専門的・継続的な観点から必要なサービスや機関へつなぐ支援 也区(下島)巡回相談(地区民生委員との連携)の実施								
期	AB	通年									
E	標	いつでも高齢者の生活全般にわたる幅広い相談を受付。 相談窓口体制を強化(職員体制の整備と相談窓口の周知									
	を を を 指標	相談件数 地区巡回相談(1回/年)開催	現状(RO1) 1回	】目標(RO2 1回							
3 1	権利擁護	隻事業の実施		《重要度》	★★ ☆						
E	的	金銭管理や契約等に不安がある高齢者や虐待被害に遭っ 暮らせるよう、関係機関と連携を図り、権利擁護相談や			し、安心して						
内	內容	権利擁護事業(成年後見制度、日常生活自立支援事業) 虐待事例の早期発見、防止 関係機関とのネットワーク構築 不安を持つ高齢者(世帯)のサポート、一般町民向け啓									
期	日	通年									
E]標	高齢者の方々(世帯)が安心して暮らせる地域づくり 相談機能の充実									
	達成度を 3指標	相談件数	現状(RO1) 延相談件数 192件	▶目標(RO2 虐待5件、柞	() 霍利擁護5件						
4 6	包括的	・継続的ケアマネジメント事業の実施		《重要度》	★★☆						
E	的	医療機関との連携や介護支援専門員への後方支援、ネッ	トワークづくりに引き続き	取り組みます。							
	容	個別相談対応 居宅介護支援事業者連絡会(研修会、情報交換会)の開	尾								
斯		通年									
E	標	居宅介護支援事業者連絡会(研修会、情報交換会)の開 個別相談に対し解決するための連携強化									
計る	5指標	居宅介護支援事業者連絡会の開催回数 (1市5町の共同開催等、方法の検討)	現状(RO1) 3回	】目標(RO2 2回	()						
_ © _t	地域ケス	P会議(開成町地域ケアねっとわ〜く会議)の開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	É	《重要度》	**☆						
E	的	多職種協働による地域のネットワーク構築と地域包括支援センター業務を円滑に展開するために、個別ケースの支援内容の検討を通じ、①地域の介護支援専門員の法の理念に基づいた高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援、②高齢者の実態把握や課題解決のための地域包括支援ネットワークの構築、③個別ケースの課題分析等を行うことによる地域課題の把握に向けた地域の共通課題を関係者で共有し、課題解決に向け、関係者間の調整・ネットワーク化・新たな資源開発、さらには施策化の形成を目的とします。									
内	容	開催趣旨(テーマ)を前期「見守り」、後期「看取り」 (個別ケア会議:8回、ねっとわーく会議:2回、介 ・居宅介護支援事業所からの事例提供			20)						
期	目	通年 月1回以上 ①随時開催(年6回以上)②奇数月	第3火曜日に定例で開催(年	F60)							
E]標	更なる個別事例の積み重ね強化 ねっとわーく会議では、地域づくり、資源開発、政策提 地域の居宅支援事業所やサービス事業所からの事例提供 よる地域のネットワークの構築と地域包括支援センター を図ります。	共個別事例検討と地域課題 σ								

		現状(RO1)	】目標(RO2)				
目標達成度を 計る指標	会議開催回数地域課題の抽出、多職種とのネットワーク構築	会議10回 8050問題の抽出と他機関 との連携が図れた	会議12回。				
2) 指定	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -		《重要度》 ★★☆				
目的	介護予防サービス利用者が増加傾向にあり、一部を神会また、急増する介護予防サービス利用者に対応するため確保しつつ委託事業所との連携を積極的に図ります。						
内容	三職種の連携による専門職としての継続的支援 委託ケースの後方支援						
期日	通年						
目標	公正・中立性を確保し委託事業所と連携 法改正による混乱を来さぬよう情報収集と後方支援に努						
目標達成度を 計る指標	多職種連携による取組件数 (他事業所からの相談件数)	現状(RO1) 785件	】目標(RO2) 680件				
3) 在宅籍	- 医療・介護連携推進事業	1	《重要度》 ★★☆				
		7 事業者などの関係者の連携					
内容	田の 町(保険者)と連携しながら、医療機関や介護サービス事業者などの関係者の連携を深め、情報共有、資源開発や課題抽出、多職種連携による会議や研修会の開催など、在宅医療・介護サービス提供体制の構築に努めます。 居宅介護支援事業者連絡会(研修会、情報交換会)の開催 個別相談対応の積み重ね 地域ケアねっとわ~く会議の活用 医療機関との連携や介護支援専門員への後方支援、ネットワークづくり						
期日	通年						
目標	多職種連携による医療と介護の連携						
目標達成度を 計る指標	医療機関・介護支援専門員からの相談件数	現状(RO1) 935件)目標(RO2) 800件				
4) 認知症	E総合支援事業		《重要度》 ★★☆				
目的	認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)に基づき 住み慣れた地域で生活できるよう支援体制を構築します		意向が尊重され、可能な限り				
内容	町(保険者)との連携による「認知症地域支援推進員」 福祉教育事業として「認知症サポーター養成講座」の定 社会福祉協議会に配置する「生活支援コーディネーター 町(保険者)設置の認知症初期集中支援チームへの協力 町(保険者)と共に認知症カフェ(的な要素を含めた集	Ξ期実施 -」との連携](チーム員としての参画)					
期日	通年						
目標	「認知症地域支援推進員」を中心とした支援団体の連携						
目標達成度を 計る指標	認知症ボランティア登録者の増員	現状(RO1) 33人	目標(RO2) 40人				
5) そのft							
<u>① 介護予</u>	坊・日常生活支援総合事業の実施		《重要度》 ★★☆				
目的	高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を 面から多様化するニーズに対応し、生活支援・介護予防 (保険者)・社会福祉協議会と共に取り組んでいきます	サービスが利用できるような					
内容	心身機能の低下を防ぎ、いつまでも住み慣れた地域で自 多様な実施主体による多様なサービス提供の展開を町 ター)と共に検討						
期日	通年						
目標	町(保険者)・社会福祉協議会(生活支援コーディネー 地域ケアねっとわ~く会議開催による地域課題の明確化	بُ					
目標達成度を 計る指標	地域支えあい推進会議、担い手養成講座への参加回数 包括部門ミーティングでの情報交換を実施	現状(RO1) 推進会議1回、養成講座1回 部門ミーティング 毎月	● 目標(RO2) ①年3回 ②毎月情報交換				
② 介護予	防対象者把握事業の実施(事業基本チェックリスト	- 未回収者のフォロー)	《重要度》 ★★☆				
目的	介護保険未申請の高齢者が要介護状態となることを予防 や、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることがで		や自己実現のための取り組み				
内容	開成町が70歳と75歳を対象に実施する介護予防アンケートの回収結果に基づき、未提出者や介護状態となる危険性が高い住民に対し、電話や訪問等で健康状態や生活状況の把握・必要なサービスの相談を行う本人の希望や状況に応じて予防計画書を作成する						
	険性が高い住民に対し、電話や訪問等で健康状態や生活本人の希望や状況に応じて予防計画書を作成する						
期日	険性が高い住民に対し、電話や訪問等で健康状態や生活						

目標達成度を計る指標	②予防計画書作成数	現状(RO1) ①対象者188人 ②2件(いきいき倶楽部へ の案内、アフターフォロー を強化できた)	】目標(RO2) ①延180件 ②10件				
③ 任意事	業の実施		《重要度》 ★★☆				
目的	介護者の健康維持・増進と介護負担の軽減、適切な介護 齢層)への啓発を積極的に行います。 また、概ね65歳以上の介護を必要とされている方、ま 介護知識や技術を習得していただく機会の提供と当事者	たは要介護状態になるおそれ					
内容	①「介護家族教室」(介護知識や記述の習得を目的とした研修会) ②「介護者のつどい」(介護者相互の懇談会) ③「ほのぼのサロン」の開催 ※①~③ともに町(保険者)と共催、「ほのぼのサロン」の名称で同時開催						
期日	通年						
目標	社会福祉協議会だからこそ可能な地域包括支援センター	-機能の強化					
目標達成度を 計る指標	事業の開催回数	現状(RO1) 10回	】目標(RO2) 12回				

令和2年度 社会福祉法人開成町社会福祉協議会 当初予算書

*単位:千円 比較増減

勘定科目 事業区分 大 中 小 拠点区分			公益事業区分福祉会館管理運営事業	本年度 予算額	前年度 予算額	比
動による収支						
λ						
会費収入	3,312	206	0	3,518	3,526	
一般会費収入	2,678	0	0	2,678	2,686	
一般世帯会費収入	2,400	0 0	0	2,400	2,400	
	278 634	206	0	278 840	286 840	
賛助会費収入	634	206	0	840	840	
寄付金収入	1	0	0	1	1	
寄付金収入	1	0	0	1	1	
寄付金収入	1	0	0	1	1	
補助金収入	32,458	741	0	33,199	34,328	
町補助金収入	32,458	741	0	33,199	34,328	
法人運営費補助金収入	1,291	0	0	1,291	1,576	
職員人件費等補助金収入	30,127	744	0	30,127	30,830	
	1,040 3,434	741 28,187	18,593	1,781 50,214	1,922 48,527	
町受託金収入	3,434	25,954	18,593	47,981	46,278	
福祉会館指定管理受託金収入(一般分)	0,434	20,904	17,873	17,873	17,533	
福祉会館指定管理受託金収入(修繕分)	0	0	720	720	648	
介護予防支援事業受託金収入	0	49	0	49	49	
地域包括支援センター事業受託金収入	0	16,045	0	16,045	13,455	
介護予防把握事業受託金収入	0	1,800	0	1,800	1,850	
コミュニティバス運行事業受託金収入	0	7,101	0	7,101	7,095	
生活支援介護予防サービス・体制整備事業受託金収入	0	959	0	959	954	<u>.</u>
生活支援体制整備業務受託金収入 県社協受託金収入	3,434	2,233	0	3,434 2,233	4,694 2,249	
生活福祉資金貸付事業受託金収入	0	<u>2,233</u> 309	0	309	2,249	
日常生活自立支援事業受託金収入	0	1,924	0	1,924	1,956	
交通遺児援護基金事業受託金収入	0	0	0	0	0	
事業収入	68	2,378	10,725	13,171	12,453	
参加費収入	20	0	0	20	215	
参加費収入	20	0	0	20	215	
利用料収入	0	2,378	10,605	12,983	12,046	
利用料収入	0	1,982	3,150	5,132	4,422	
福祉会館利用料減免分補填収入	0	0	7,455	7,455	7,384 240	
生活支援介護予防サービス利用者等利用料収入 手数料収入	0	396 0	120	396 120	144	
手数料収入	0	0	120	120	144	
広告料収入	48	0		48	48	
広告料収入	48	0	0	48	48	
償還金収入	0	0	0	0	0	
貸付事業等償還金収入	0	0	0	0	0	
共同募金配分金収入	1,109	631	0	1,740		
一般募金配分金収入	1,109	511	0	1,620	1,630	
一般募金配分金収入 年末たすけあい配分金収入	1,109	511 120	0	1,620 120	1,630 120	
年末だすけあい配分金収入	0	120	0	120	120	
介護保険事業収入	0	43,775	0	43,775	42,155	
居宅介護料収入	0	27,865		27,865	27,185	
介護報酬収入	0	25,079	0	25,079	25,045	
利用者負担金収入	0	2,786	0	2,786	2,140	
介護予防介護報酬収入	0	0	0	0	0	
介護予防利用者負担金収入	0	0	0	0	0	
居宅介護支援介護料収入	0	13,910		13,910	12,955	
居宅介護支援介護料収入	0	9,872	0	9,872	8,963	
介護予防居宅介護支援介護料収入 介護予防ケアマネジメント費収入	0	2,686 1,352	0	2,686 1,352	2,641 1,351	
利用者等利用料収入	0	1,923	0	1,923	1,938	
利用者等利用料収入	0	1,923	0	1,923	1,938	
その他の事業収入	0	77	0	77	77	
その他の事業収入	0	77	0	77	77	
受取利息配当金収入	79	0	0	79	23	
受取利息配当金収入	79	0	0	79	23	
受取利息配当金収入	79	0	0	79	23	
その他の収入	191	1	0	192	213	
雑収入 雑収入	191	1	0	192	213	
	191	1	0	192	213	1

大中	勘定科目 	事業区分拠点区分	社会福祉 福祉·企画部門		公益事業区分福祉会館管理運営事業	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
出			05.400	55.440	4.007	04.000	07.007	4.00
人件費支出 役員報			35,168 600	55,413	1,307	91,888	87,667 600	4,22
			600	0	0	600	600	
職員本			17,661	12,520	743	30,924	31,443	△ 5 ⁻
	章 本俸支出		17,661	12,520	743	30,924	31,443	$\triangle 5$
	ラグル マングラ アンドラ アンドラ マング アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ		10,126	7,288	375	17,789	17,537	25
	3 二 2 出 員諸手当支出		10,126	7,288	375	17,789	17,537	2
	職員給与支出		1,781	28,817	0	30,598	27,317	3,28
非常	·····································		1,781	28,817	0	30,598	27,317	3,28
	済掛金支出		495	344	20	859	858	
退職	以 以 以 以 以 以 以 以 以 的 以 的 的 的 的 的 的 的 的 的		495	344	20	859	858	
法定福	利費支出		4,505	6,444	169	11,118	9,912	1,2
法5	2福利費支出		4,505	6,444	169	11,118	9,912	1,2
事務費支出			2,057	6,819	18,703	27,579	26,041	1,5
	生費支出		77	300	5	382	384	Δ
	1厚生費支出		77	300	5	382	384	Δ
	通費支出		71	93	2	166	154	
役員	員旅費支出		33	0	0	33	45	Δ
	員旅費支出		38	93	2	133	109	
-7112 -711	究費支出		36	165	0	201	125	
研修	多研究費支出		36	165	0	201	125	•
水道光	熱費支出		0	2,834	11,211	14,045	13,139	90
	道光熱費支出		0	2,834	11,211	14,045	13,139	90
車輛費	支出		210	413	0	623	751	△ 1:
車車	兩費支出		210	413	0	623	751	△ 1:
修繕費	支出		0	92	720	812	1,127	∆3
修約	善費支出		0	92	720	812	1,127	∆3
	搬費支出		374	226	55	655	587	(
	[運搬費支出		374	226	55	655	587	(
保守料:			219	0	4,876	5,095	4,612	48
	5 料支出		219	0	4,876	5,095	4,612	48
手数料			79	92	0	171	154	
	牧料支出		79	92	0	171	154	
賃借料:			879	2,476	471	3,826	3,748	-
	對大力		879	2,476	471	3,826	3,748	
租税公			7	128	1,363	1,498	1,157	34
			7	128	1,363	1,498	1,157	3.
渉外費:			15	0	0	15	15	
	N		15	0	0	15	15	
諸会費			90	0	0	90	88	
	· 費支出		90	0	0	90	88	4.0
事業費支出			6,037	11,697	11,050	28,784	26,971	1,8
会議費			34	31	0	65	149	
	養費支出		34	31	0	65	149	<u> </u>
諸謝金			634	529	0	1,163	1,028	1:
	射金支出 発表され		634	529	0	1,163	1,028	1;
	通費支出 員等旅費支出		0	0	0	0	0	
助成金				0	0			Δ
	文山 艾金支出		2,084	0	0	2,084	2,100 2,100	\triangle
広報費			1,437	14	0	2,084 1,451	1,252	<u>\</u>
	スロ 服費支出		1,437	14	0	1,451	1,252	1: 1:
援護費			1,437	20	0	20	20	13
	文山 護費支出		0	20	0	20	20	
貸付金			0	0	0	0	0	
	文山 寸金支出		0	0	0	0	0	
	リースロー すけあい配分金事業費支出		0	120	0	120	120	
	またすけあい配分金事業費支出 またすけあい配分金事業費支出		0	120	0	120	120	
給食費			0	1,872	0	1,872	1,888	Δ
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		0	1,872	0	1,872	1,888	Δ.
	\$夏冬出 具備品費支出		728	804		1,876	1,780	
	毛器具備品費支出		728	804		1,876	1,780	
	本費支出		187	32	0	219	184	;
	到製本費支出		187	32	0	219	184	
燃料費			94	1,595	0	1,689	1,861	△ 1 ⁻
	へ <u>出 </u>		94	1,595	0	1,689	1,861	$\triangle 1$
	t貴文出 託費支出		623	6,233		17,399	15,748	1,6
	8委託費支出		623	6,233	10,543	17,399	15,748	1,6
			216	447	163	826	841	Δ
				1	103	020	041	
保険料	文出		216	447	163	826	841	\triangle

	大中	勘定科目	事業区分拠点区分	社会福祉 福祉·企画部門		公益事業区分福祉会館管理運営事業	本年度	前年度 予算額	比較増減(△)
			3,C/MC_/3		0				0
	社	支出		5 5	0	0	5 5	3	2
		動支出計(②)		43,267	73,929			140,682	7,574
		資金収支差額(③)(二①一②)		△ 2,615	1,990	△ 1,742	△ 2,367	2,294	△ 4,661
	温寺に	よる収支							
1		· 肾備等補助金収入		0	0	0	0	0	0
	施	設整備等補助金収入		0	0	0	0	0	0
	体記束	施設整備等補助金収入 (4)		0	O 	0	0	0	0
支	出			0	0	U	U _I	U	
		產取得支出		0	0	0	0	0	0
	固	定資産取得支出		0	0	0	0	0	0
		車輛運搬具取得支出 器具及び備品取得支出		0	0	0	0	0	0
	ファイ	ナンス・リース債務の返済支出		794	0	0	794	779	15
	フ	ァイナンス・リース債務の返済支出		794	0	0	794	779	15
	七た三八市の	ファイナンス・リース債務の返済支出		794	0	0	794	779	15
施		孫備支出計(⑤) 等資金収支差額(⑥) (二④一⑤)		794 △ 794	O	0	794 △ 794	779 △ 779	15 △ 15
		日本版文を訳(し)(一等)。) による収支		<u> </u>	U	U	<u> </u>	2119	<u> </u>
収	入								
		了。 全 全 全 全		2,762 2,762	1 1	1	2,764	1,399	1,365
	(人)	立員産取朋収入 「福祉基金積立資産取崩収入		2,762	0	0	2,764 2,761	1,399 1,396	1,365 1,365
		退職手当積立金事業積立資産取崩収入		1	О	0	1	1,000	0
		居宅介護支援事業積立資産取崩収入		0	0	0	0	0	0
		通所介護事業積立資産取崩収入		0	1	0	1	1	0
	長期貸	福祉会館管理運営積立金取崩収入 付金回収収入		0 2	O 	1	1 2	1	0 2
		業区分間長期貸付金回収収入		1	0	0	1	0	1
		事業区分間長期貸付金回収収入		1	0	0	1	0	1
	拠;	点区分間長期貸付金回収収入		1	0	0	1	0	1
	繰入金	拠点区分間長期貸付金回収収入 収入		7,629	0 661	0	8,290	6,994	1,296
		業区分間繰入金収入		92	0	0	92	160	<u>1,250</u> △ 68
		事業区分間繰入金収入		92	0	0	92	160	△ 68
	拠;	点区分間繰入金収入		3,226	661	0	3,887	3,202	685
	++-	拠点区分間繰入金収入 ービス区分間繰入金収入		3,226 4,311	661 0	0	3,887 4,311	3,202 3,632	685 679
		サービス区分間繰入金収入		4,311	0	_	4,311	3,632	679
		の活動収入計(⑦)		10,393	662	1	11,056	8,393	2,663
支	1 注	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2.005	1	4	2007	2022	5
		立資産支出		3,825 3,825	1	1	3,827 3,827	3,822 3,822	5
		福祉基金積立資産支出		1	0	0	1	2	<u>∆</u> 1
		退職手当積立事業金積立資産支出		3,824	0	0	3,824	3,818	6
		居宅介護支援事業積立資産支出 通所介護事業積立資産支出		0	0	0	O 1	0 1	0 0
		福祉会館管理運営事業積立金積立支出		0	0	1	1	1	0
		付金返済支出		0	1	1	2	0	2
	事	業区分間長期貸付金返済支出		0	0	1	1	0	1_
	±bn.	事業区分間長期貸付金返済支出 点区分間長期貸付金返済支出		0	0	1	1	0	<u>1</u>
	170	点区分间长期复10金延月文出 拠点区分間長期貸付金返済支出		0	1	0	1	0	1
	繰入金	支出		4,972	3,226	92	8,290	6,994	1,296
	事	業区分間繰入金支出		0	0	92	92	160	△ 68
	劫几	事業区分間繰入金支出 点区分間繰入金支出		0 661	0 3,226	92	92 3,887	160 3,202	△ 68 685
	17(2)	拠点区分間繰入金支出		661	3,226	0	3,887	3,202	685
	サ	ービス区分間繰入金支出		4,311	0	0	4,311	3,632	679
	マの川	サービス区分間繰入金支出		4,311	0	0	4,311	3,632	679
目才		3の活動支出計 (⑧) 資金収支差額 (⑨) (=⑦ー⑧)		8,797 1,596	3,228 △ 2,566	94 △ 93	12,119 △ 1,063	10,816 △ 2,423	1,303 1,360
				0	1,672	0	1,672	1,499	173
当期資	金収支	差額合計(⑪)(=(③+⑥+⑨)-⑩)		△ 1,813	△ 2,248		△ 5,896	△ 2,407	△ 3,489
		金残高(⑫)		1,813	2,248	1,835	5,896	2,407	3,489
ヨ 期木	又払貸	金残高(⑪+⑫)		0	0	0	0	0	0

52,858 78,829 31,154 162,841 153,776 9,065

令和2年度 社会福祉法人開成町社会福祉協議会 当初予算書明細(説明資料1/2)

拠点区分	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	説明
同 B	了开政	3 71 37	*単位:千円	U/U-7J

社会福祉事業 区分

(□ 自治会者組活動の友質	計• 1	と画部門	52,858	51,458	1,400	
① 自治会権別話的サポート事業			, ,			
日治会論社形態情景			1,750		0	
図 別知別以くし母談会 98			0	0	0	
② その他の自社会自社・動支援			98	0	98	隔年開催(RO2年度開催年次)
(3 ボランティアセンターの指揮				0	_	
① ボランティアセンター機能の監修・強化 207 223 △ 16 以番ボランティアセンター含む 2 ボランティア建ツター含む 3 3 3 2 1 3 3 3 2 1 3 3 3 2 1 3 3 3 2 1 3 3 3 3			260		4	
② ボランティア場座					△ 16	災害ボランティアセンター含む
3 お担いさまがあら。こホラ			53		20	
33当番店動の支援	_				0	
(編飾者) 86 188 △102			241		△ 69	
(回) 観音会 (日本語		(高齢者)				
③ 老人クラブ連合会 (・ 持格局)		① 敬老会		76		
③ 老人クラブ連合会 (・ 持格局)		② ふれあい交流会	0	112	△ 112	
④ その他の当事者活動支援(高齢者)			0			
(神がい見音) 20 20 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0	0	
(1) 足柄上部原介が名レクリエーション大会等 20 20 0 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2			20		0	
② 牌がい児者マットワーク会議 0						
③ 身体建がい岩高社協会(事務局)			_			
(金) 心身降がい児者と繁態の会かるがも(事務局)			_	_		
⑤ その他の当事者活動支援(輝がい児者)						
(ひとり親家庭?) (① ひとり親家庭ネットワーク会議						
(① ひとり親家庭ネットワーク会議						
② 母子病婦福社会つくしの会(事務局)						
(子育で支援) 135 102 33 3 102 32 3 105 3 20 100 3 20 3 10 3 20 10 5					_	
(子育て支援) (① チビッ子らんど 28 10 18 20 15 37 20 15 38 20 20 15 38 20 20 20 15 38 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20						
① チビッ子らんと ② ちびっこランドフェスタ ③ その他の当事者活動支援(子育て支援) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						
② おびっこランドフェスタ ③ その他の当事者活動支援(子育て支援) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						
③ その他の当事者活動支援(子育て支援)						
○① 広報総発事業の充実 2.019 1.796 223 ○① 広報総発行 1.645 1.379 266 ② 社会福祉大会 309 293 16 ③ ホームページ公開・更新 21 21 0 ④ 地区別かいせい社協説明会 44 103 △ 59 ⑤ その他の広報啓発事業 0 0 0 ② 小・中学生福祉作文コンクール 57 53 4 ③ 親子ふくし一日教室 117 93 24 ④ 福祉教育関係各連絡会 0 0 0 ⑤ 資格取得のための学生等実習生の受入 126 143 △ 17 ⑥ その他の福祉教育事業 0 0 0 ② 評議員会 0 0 0 ② 評議員会 0 0 0 ② 評議員会 0 0 0 ③ 変事担当部会 0 0 0 ④ 冷浸研修 24 2 22 ② 行福祉コミュニティブランの策定 422 0 422 地域福祉推進協議会の運営 ⑥ 会員加入の促進 122 134 △ 12 ⑨ 事務局運営事業 3,747 3,929 △ 182 ⑩ 退職金積立事業 3,827 3,820 7 ⑪ その他の事業推進体制整備(会務等) 33,681 33,028 653 ⑫ 寄付等話者の拡大と福祉基金の啓強 2,804 1,420 1,384 ⑪ その他の事業推進体制整備(監修展)			_			
○① 広報紙発行 1,645 1,379 266 ② 社会福祉大会 309 293 16 ③ ホームページ公開・更新 21 21 0 ④ 地区別かいせい社協院明会 44 103 △ 59 ⑤ その他の広報啓発事業 0 0 0 〇 福祉教育事業の充実 330 319 11 ① 福祉教育性進事業助成・支援 30 30 0 ② 小・中学生福祉作文コンクール 57 53 4 ④ 福祉教育関係書館会 0 0 0 ⑥ 資格取得のための学生等実習生の受入 126 143 △ 17 ⑥ その他の福祉教育事業 0 0 0 〇 季業推進体制の整備 48.160 47.027 1.133 ① 理事会 0 0 0 ② 評議員会 0 0 0 ③ 理事担当部会 0 0 0 ② 上野経進体制整備 48.160 47.027 1.133 ① 理事会 0 0 0 ② 上野経事業 0 0 0 ② 上野経事会 0 0 0 ② 上野経事会 0 0 0 ② 受員が多に <	04亿	-	2.019	1,796	223	
② 社会福祉大会 ③ ホームページ公開・更新 ② 1 21 0 ④ 地区別かいせい社協説明会 ⑤ その他の広報啓発事業 ○ 0 0 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0			,	,		
③ ホームページ公開・更新 21 21 0 0 4 地区別かいせい社協院明会 44 103 △59 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						
 ④ 地区別かいせい社協説明会 ⑤ その他の広報啓発事業 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇						
 ⑤ その他の広報啓発事業 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	-		_		△ 59	
OS福祉教育事業の充実 330 319 11 11 11 12 134 14 15 15 15 15 15 15 1			0			
① 福祉教育推進事業助成・支援 ② 小・中学生福祉作文コンクール ③ 親子ふくし一日教室 117 93 24 ④ 福祉教育関係者連絡会 ⑤ 資格取得のための学生等実習生の受入 ⑥ ぞの他の福祉教育事業 0 0 0 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0 ○ 0			330	319	11	
③ 親子ふくし一日教室 1117 93 24 ④ 福祉教育関係者連絡会 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1) 福祉教育推進事業助成•支援			0	
 ④ 福祉教育関係者連絡会 ⑤ 資格取得のための学生等実習生の受入 ⑥ その他の福祉教育事業 〇 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	2) 小・中学生福祉作文コンクール	57	53	4	
 ⑤ 資格取得のための学生等実習生の受入 ⑥ その他の福祉教育事業 〇 0 0 0 0 〇 6事業推進体制の整備 48,160 47,027 1,133 ① 理事会 ② 評議員会 ③ 0 0 0 0 ② 課事担当部会 ④ トップミーティング ⑤ 佐鼻研修 ② 2 22 〇 1 6 24 ② 2 22 〇 7 福祉コミュニティブランの策定 ③ 会員加入の促進 ③ 事務局運営事業 ① 3,827 3,820 7 ① その他の事業推進体制整備(会務等) ③ 高人881 33,028 653 ① 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 ② その他の事業推進体制整備(財源確保) ① 0 0 0 ○ 0 0 0 	(3	別 親子ふくし一日教室	117	93	24	
 ⑥ その他の福祉教育事業 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	4	福祉教育関係者連絡会	0	0	0	
 ⑥ その他の福祉教育事業 ○ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	_		126	143	△ 17	
 ① 理事会 ② 評議員会 ③ ロ事担当部会 ④ トップミーティング ⑤ 佐員研修 ② 存祉コミュニティプランの策定 ● 会員加入の促進 ⑨ 事務局運営事業 ① スイヤ ① より ① より ① より ② 事務局運営事業 ① スク他の事業推進体制整備(会務等) ② 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 ② その他の事業推進体制整備(財源確保) ① 区域会員児童委員協議会(事務局) ○ の 	6	その他の福祉教育事業	0			
② 評議員会 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	06	雪業推進体制の整備	48,160	47,027	1,133	
③ 理事担当部会 0 0 0 0 ④ トップミーティング 0 0 0 0 ⑤ 監事会 0 0 0 0 ⑥ 役員研修 24 2 22 ⑦ 福祉コミュニティプランの策定 422 0 422 地域福祉推進協議会の運営 ⑧ 会員加入の促進 122 134 △ 12 ⑨ 事務局運営事業 3,747 3,929 △ 182 RO1~役員報酬以外の人件費を「他の事業推進体制整備」へ異動 ⑩ 退職金積立事業 3,827 3,820 7 ⑪ その他の事業推進体制整備(会務等) 33,681 33,028 653 ⑫ 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 2,804 1,420 1,384 ⑬ その他の事業推進体制整備(財源確保) 0 0 ⑭ 民生委員児童委員協議会(事務局) 0 0	1	理事会	0	0	0	
③ 理事担当部会 0 0 0 0 ④ トップミーティング 0 0 0 0 ⑤ 監事会 0 0 0 0 ⑥ 役員研修 24 2 22 ② 福祉コミュニティプランの策定 422 0 422 地域福祉推進協議会の運営 ⑧ 会員加入の促進 122 134 △ 12 ⑨ 事務局運営事業 3,747 3,929 △ 182 RO1~役員報酬以外の人件費を「他の事業推進体制整備」へ異動 ⑩ 退職金積立事業 3,827 3,820 7 ⑪ その他の事業推進体制整備(会務等) 33,681 33,028 653 ⑫ 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 2,804 1,420 1,384 ⑬ その他の事業推進体制整備(財源確保) 0 0 ⑭ 民生委員児童委員協議会(事務局) 0 0	2	評議員会	0	0	0	
④ トップミーティング O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	(3	理事担当部会	0	0	0	
 ⑥ 役員研修 ○ 役員研修 ○ 役員研修 ○ 役員研修 ○ 名祖コミュニティブランの策定 ② 会員加入の促進 ① 122 ① 3,747 ① 3,929 ○ 182 ○ RO1~役員報酬以外の人件費を「他の事業推進体制整備」へ異動 ① 退職金積立事業 ① 3,827 ○ 3,820 ○ その他の事業推進体制整備(会務等) ② 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 ② その他の事業推進体制整備(財源確保) ○ 0 ○ 0 ○ 日生委員児童委員協議会(事務局) 			0	0	0	
〇 ⑦ 福祉コミュニティプランの策定 422 0 422 地域福祉推進協議会の運営 ⑧ 会員加入の促進 122 134 △ 12 ⑨ 事務局運営事業 3,747 3,929 △ 182 RO1~役員報酬以外の人件費を「他の事業推進体制整備」へ異動「他の事業推進体制整備」へ異動「その他の事業推進体制整備(会務等) ⑩ 退職金積立事業 3,827 3,820 7 ⑪ その他の事業推進体制整備(会務等) 33,681 33,028 653 ⑫ 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 2,804 1,420 1,384 ⑬ その他の事業推進体制整備(財源確保) 0 0 0 ⑭ 民生委員児童委員協議会(事務局) 0 0 0					0	
⑧ 会員加入の促進 122 134 △12 ⑨ 事務局運営事業 3,747 3,929 △182 RO1~役員報酬以外の人件費を「他の事業推進体制整備」へ異動「他の事業推進体制整備」へ異動」 ⑩ 退職金積立事業 3,827 3,820 7 ① その他の事業推進体制整備(会務等) 33,681 33,028 653 ⑫ 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 2,804 1,420 1,384 ⑬ その他の事業推進体制整備(財源確保) 0 0 0 ⑭ 民生委員児童委員協議会(事務局) 0 0 0	_	·		2	22	
9 事務局運営事業 3,747 3,929 △ 182 RO1~役員報酬以外の人件費を「他の事業推進体制整備」へ異動 ⑩ 退職金積立事業 3,827 3,820 7 ⑪ その他の事業推進体制整備(会務等) 33,681 33,028 653 ⑫ 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 2,804 1,420 1,384 ⑬ その他の事業推進体制整備(財源確保) 0 0 0 ⑭ 民生委員児童委員協議会(事務局) 0 0 0	07	福祉コミュニティプランの策定	422	0	422	地域福祉推進協議会の運営
他の事業推進体制整備」へ異動 ① 退職金積立事業 3,827 3,820 7 ① その他の事業推進体制整備(会務等) 33,681 33,028 653 ② 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 2,804 1,420 1,384 ③ その他の事業推進体制整備(財源確保) 0 0 0 ④ 民生委員児童委員協議会(事務局) 0 0 0	(8					
⑩ 退職金積立事業 3,827 3,820 7 ⑪ その他の事業推進体制整備(会務等) 33,681 33,028 653 ⑫ 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 2,804 1,420 1,384 ⑬ その他の事業推進体制整備(財源確保) 0 0 0 ⑭ 民生委員児童委員協議会(事務局) 0 0 0	(2)	事務局運営事業	3,747	3,929	△ 182	
① その他の事業推進体制整備(会務等)33,68133,028653② 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強2,8041,4201,384③ その他の事業推進体制整備(財源確保)000④ 民生委員児童委員協議会(事務局)00	(10	退職金積立事業	3,827	3,820	7	
②寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強2,8041,4201,384③その他の事業推進体制整備(財源確保)OOO④民生委員児童委員協議会(事務局)OOO						
③ その他の事業推進体制整備(財源確保) O O O ④ 民生委員児童委員協議会(事務局) O O						
(4) 民生委員児童委員協議会(事務局) O O						
	_					
	1 <u>-</u>		3,533	4,694	△ 1,161	

拠点区分	本年度	前年度	比較増減	
サービス区分A	予 昇額	予 昇額	(Δ)	説明
I I □ B			*単位:千円	

福祉サービス部門	78,829	72,649	6,180	
07安心センター事業の充実	1,924	1,956	△ 32	
① 日常生活自立支援事業	1,924	1,956	△ 32	
② 福祉対象者把握一覧整備	0	0	Ο	
③ 法人後見事業調査・研究	0	0	Ο	
④ その他の福祉サービス利用支援	0	0	0	
08総合相談・援護事業の充実	861	813	48	
① 総合生活相談	412	380	32	
◎ ② 生活困窮者総合相談支援	0	0	0	
③ 生活福祉資金貸付	309	293	16	
④ 年末たすけあい配分	120	120	0	
⑤ 災害見舞金支給	20	20	0	
⑥ 交通遺児援護費支給	0	0	0	*該当者がないため予算措置なし
⑦ その他の総合相談・援護事業	0	0	0	
09在宅福祉サービスの推進(介護保険外)	10,050	9,796	254	
① 福祉機器貸与事業	100	100	0	
○② ふくし移送サービス	1,900	1,435	465	
○③ 生活援助ヘルパー派遣事業	789	1,021	△ 232	
④ ふれあいサロン金曜会	91	89	2	
⑤ レスパイトサービス	32	56	△ 24	
○ ⑥ コミュニテバス運行事業	7,138	7,095	43	
⑦ その他の在宅福祉サービス(介護保険外)	0	0	0	
10介護保険事業の推進	43,498	40,601	2,897	
① 居宅介護支援事業	12,169	10,098	2,071	
② 通所介護事業	31,329	30,503	826	
③ その他の介護保険事業	0	0	0	
11地域包括支援センター事業の推進	22,496	19,483	3,013	
① 地域包括支援センター事業	22,496	19,483	3,013	

公益事業 区分

福祉会館管理運営事業 拠点区分	31,154	29,669	1,485	
福祉会館管理運営	31,154	29,669	1,485	
① 福祉会館管理運営	31,154	29,669	1,485	

162,841 153,776 9,065

※ ボランティアグループ等情報交換会

事業廃止(町民公益活動団体交流会に包含:共催事業へ)

令和2年度 社会福祉法人開成町社会福祉協議会 当初予算書明細(説明資料2/2)

経理区分C名(=事業名称等)

大	ф	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	説明
	IJ			*単位:千円	*単位:円

自	台会福祉活動サポート事業								
事業	美活動による収支								
4	入								
	会費収入	875	875	0					
	一般会費収入	875	875	0					
	一般世帯会費収入	875	875	0	会費収入				
	補助金収入	875	875	0					
	町補助金収入	875	875	0					
	地域福祉推進事業補助金収入	875	875	0	町補助金				
	事業活動収入計①	1,750	1,750	0					
₹	支 出								
	事業費支出	1,750	1,750	0					
	助成金支出	1,750	1,750	0					
	助成金支出	1,750	1,750	0	RO1年度平均	125,000 ×	14地区	=	1,750,000
	事業活動支出計②	1,750	1,750	0					
哥	事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

自治会福祉部連絡会 *予算措置なし

也区別ふくし座談会								
事業活動による収支								
収 入								
会費収入	49	0	49					
一般会費収入	49	0	49					
一般世帯会費収入	49	0	49	会費収入				
補助金収入	49	0	49					
町補助金収入	49	0	49					
地域福祉推進事業補助金収入	49	0	49	町補助金				
事業活動収入計①	98	0	98					
支 出								
事業費支出	98	0	98					
諸謝金支出	70	0	70					
諸謝金支出	70	0	70	共催自治会謝礼	5,000 ×	14地区	=	70,000
消耗器具備品費支出	28	0	28					
消耗器具備品費支出	28	0	28	事務消耗品	2,000 ×	14地区	=	28,000
事業活動支出計②	98	0	98					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

ボランティアセンタ-機能の整備・強化								
事業活動による収支								
収入								
会費収入	194	210	△ 16					
一般会費収入	194	210	△ 16					
一般世帯会費収入	194	210	△ 16	会費収入				
雑収入	13	13	0					
雑収入	13	13	0					
雑収入	13	13	0	ボランティア保	険事務費			13,000
事業活動収入計①	207	223	△ 16					
支 出								
事業費支出	207	223	△ 16					
助成金支出	194	210	△ 16					
助成金支出	194	210	△ 16	グル-プ計	174,000 + 声	の広報V	20,000 =	194,000
保険料支出	13	13	0					
保険料支出	13	13	0	個人ボランティ	ア保険加入	350 ×	35 =	12,250
事業活動支出計②	207	223	△ 16					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

ボラ	ランティア講座								
	美活動による収支								
47	入								
	会費収入	53	33	20					
	一般会費収入	53	33	20					
	一般世帯会費収入	53	33	20	会費収入				
	事業活動収入計①	53	33	20					
₹	支 出								
	事業費支出	53	33	20					
	諸謝金支出	50	30	20					
	諸謝金支出	50	30	20	手話講座	30,000 + その他		20000 =	50,000
	保険料支出	3	3	0					
	保険料支出	3	ω	0	保険(手話)	28 ×	15 X	5	
					同(その他)	28 ×	20	=	2,660
	事業活動支出計②	53	33	20					
事	事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

	説明	比較増減 (△)	前年度 予算額	本年度 予算額	大 中	大中	
*単位:円		*単位:千円			小	小	

ボランティアグループ等情報交換会 *廃止

*→町民公益活動団体交流会に包含

お互いさま活動「ちょこボラ」

*予算措置なし

その他のボランティア活動推進

*予算措置なし

敬老	会									
	活動による収支									
収	. 入									
	会費収入	43	38	5						
	一般会費収入	43	38	5						
	一般世帯会費収入	43	38	5	会費収入					
	補助金収入	43	38	5						
	町補助金収入	43	38	5						
	地域福祉推進事業補助金収入	43	38	5	町補助金					
	事業活動収入計①	86	76	10						
支	出									
	事業費支出	86	76	10						
	諸謝金支出	42	42	0						
	諸謝金支出	42	42	Ο	協力謝礼	余興出	演	40,000		
					+ 作文朗読		1,000 ×	2	=	42,000
	消耗器具備品費支出	36	27	9						
	消耗器具備品費支出	36	27	9	結婚50・	60年夫妻記念品	製作			
					(写真立て		1,200 + 写真	真2L判	400)	
					×	20 ×	1.1			
					+ 手提げ袋		699 ×	1.1	=	35,969
	保険料支出	8	7	1						
	保険料支出	8	7	1	保険		28 ×	275	=	7,700
	事業活動支出計②	86	76	10						
事	業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	Ο						

ふれあい交流会 RO2年度開催見合わせ

*予算措置なし

	5動による収支				
収	λ				
2	会費収入	0	11	△ 11	
	一般会費収入	0	11	△ 11	
	一般世帯会費収入	0	11	△ 11	会費収入
1	補助金収入	0	11	△ 11	
	町補助金収入	0	11	△ 11	
	地域福祉推進事業補助金収入	0	11	△ 11	町補助金
1	事業収入	0	90	△ 90	
	参加費収入	0	90	△ 90	
	参加費収入	0	90	△ 90	
	事業活動収入計①	0	112	△ 112	
支_	出				
3	事務費支出	0	3	∆3	
	租税公課支出	0	3	△3	
ш	租税公課支出	0	3	∆3	
1	事業費支出	0	109	△ 109	
	会議費支出	0	91	△ 91	
	会議費支出	0	91	△ 91	
	諸謝金支出	0	10	△ 10	
	諸謝金支出	0	10	△ 10	
	消耗器具備品費支出	0	3	∆3	
	消耗器具備品費支出	0	3	∆3	
	保険料支出	0	5	△ 5	
	保険料支出	0	5	△ 5	
1 ——	事業活動支出計②	0	112	△ 112	
	業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0	
当期=	卡支払資金残高(⑪+⑫)	0	0	0	

ゆめクラブ開成(老人クラブ連合会)事務局 *予算措置なし

足柄上郡障がい者レクリエーション大会	等			
事業活動による収支				
収 入				
共同募金配分金収入	15	15	0	
一般募金配分金収入	15	15	0	
一般募金配分金収入	15	15	0	県共募配分金
補助金収入	5	5	0	
町補助金収入	5	5	0	
地域福祉推進事業補助金収入	5	5	0	町補助金

大 中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)		説明		
小			*単位:千円				*単位:円
事業活動収入計①	20	20	0				
支 出							
事業費支出	20	20	0				
助成金支出	20	20	0				
助成金支出	20	20	0	負担金等			
				みんなのつどい	10,000 + ボウリング大会	10,000 =	20,000
事業活動支出計②	20	20	0				
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0				

障がい児者ネットワーク会議

*予算措置なし

身体障がい者福祉協会事務局 *予算措置なし

心身障がい児者と家族の会かるがも事務局

*予算措置なし

ひとり親家庭ネットワーク会議

*予算措置なし

母子寡婦福祉会つくしの会事務局

*予算措置なし

-U U								
チビッ子らんど								
事業活動による収支								
収 入								
共同募金配分金収入	14	5	9					
一般募金配分金収入	14	5	9					
一般募金配分金収入	14	5	9	県共募配分金				
補助金収入	14	5	9					
町補助金収入	14	5	9					
地域福祉推進事業補助金収入	14	5	9	町補助金				
事業活動収入計①	28	10	18					
支出								
事業費支出	28	10	18					
諸謝金支出	10	10	0					
諸謝金支出	10	10	0	子育てV養成講座	5,000 ×	2	=	10,000
消耗器具備品費支出	18	0	18					
消耗器具備品費支出	18	0	18	玩具購入	4,647 + 絵本購	λ	13,200 =	17,847
事業活動支出計②	28	10	18					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

チヒ	シー・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション								
事業	活動による収支								
収	入								
	共同募金配分金収入	53	46	7					
	一般募金配分金収入	53	46	7					
	一般募金配分金収入	53	46	7	県共募配分金				
	補助金収入	54	46	8					
	町補助金収入	54	46	8					
	地域福祉推進事業補助金収入	54	46	8	町補助金				
	事業活動収入計①	107	92	15					
支	出								
	事業費支出	107	92	15					
	会議費支出	26	23	3					
	会議費支出	26	23	3	協力者昼食	160 ×	85		
					+ 協力者お茶代	120 ×	100	=	25,600
	諸謝金支出	10	15	△ 5					
	諸謝金支出	10	15	△ 5	協力謝礼	5,000 ×	2	=	10,000
	消耗器具備品費支出	25	20	5					
	消耗器具備品費支出	25	20	5	クッキ-	100 ×	200		
					+ 備品購入	5,000		=	25,000
	印刷製本費支出	10	12	△2					
Ш	印刷製本費支出	10	12	△ 2	全戸配布チラシ(裕	福祉大会と折半)		=	9,185
	業務委託費支出	8	8	0					
	業務委託費支出	8	8	0	交通整理	999 ×	2 ×	4 =	7,992
	保険料支出	28	14	14					
	保険料支出	28	14	14	保険	28 X	1,000	=	28,000
$ \square$	事業活動支出計②	107	92	15					
事	業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

広報紙発行				
事業活動による収支				
収入				
会費収入	1,538	1,331	207	
一般会費収入	1,119	1,115	4	

7	 	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)			説明		
	· 小	1 37.20	9 21 -21	*単位:千円					*単位:円
		1							
	一般世帯会費収入	841	874	△ 33	会費収入				
	各種団体会費収入	278	241	37	同				
	賛助会費収入	419	216	203					
	賛助会費収入	419	216	203	同				
a a	事業収入	48	48	0					
	広告料収入	48	48	0					
	広告料収入	48	48	0	広報紙広告掲載				
					(3,000 +	5,000)	×	6 =	48,000
ļļ	共同募金配分金収入	59	0	59					
	一般募金配分金収入	59	0	59					
	一般募金配分金収入	59	0	59	県共募配分金				
	事業活動収入計①	1,645	1,379	266					
支	出								
릨	事務費支出	87	55	32					
	通信運搬費支出	84	54	30					
	通信運搬費支出	84	54	30	広報紙送付	13,898 ×	6	=	83,388
	租税公課支出	1	1	0					
	租税公課支出	1	1	0	消費税				600
	手数料支出	2	0	2					
	手数料支出	2	0	2	振込手数料	440 ×	3	=	1,320
릨	事業費支出	1,558	1,324	234					
	諸謝金支出	30	30	0					
	諸謝金支出	30	30	0	モニタ-協力謝礼	3,000 ×	10	=	30,000
	広報費支出	1,437	1,244	193					
	広報費支出	1,437	1,244	193	社協だより6回				1,380,170
					+ ミニコミ紙広告掲載	16,500 ×	2 +	23,100 ×	1
								=.	56,100
	消耗器具備品費支出	91	50	41					
	消耗器具備品費支出	91	50	41	カラ-プリンタ消耗品			=	90,200
=	事業活動支出計②	1,645	1,379	266					
事第	美活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

会福祉大会						
業活動による収支						
以 入						
会費収入	309	293	16			
一般会費収入	179	166	13			
一般世帯会費収入	179	166	13	会費収入		
	0	0	0	会費収入		
賛助会費収入	130	127	3			
賛助会費収入	130	127	3	同		
事業活動収入計①	309	293	16			
出	000	000	10			
事業費支出	309	293	16			
会議費支出	2	1	1	SHAT TETYPERANALISM	0.)	
会議費支出	2	1	1	講師・手話通訳飲み物 (150×	8)	
=4=4.0 -= 111	000	000			=	1,200
諸謝金支出	239	203	36			
諸謝金支出	239	203	36	謝礼①記念講演(10.21%源泉徴収分含む)	111,370	
				+ 謝礼②オープニング	10,000	
				+ 顕彰者記念品等 (想定:表彰5、感謝20、作文20)		
				(賞状用紙(一般A4縦書/10枚) 490 ×	3	
				+ 同 (作文B5/10枚) 455 ×	3	
				+ アクリル製ホルダー (A4) 1,790 ×	25	
				+ 同 (B5) 1,570 ×	20	
				+ 副賞 (菓子器/表彰者のみ) 3,200 ×	5	
				+ 手提げ袋 (大) 905 ×	1	
				+ 8,500 X	1)	
				× 1.1		
				+ 作文朗読謝礼 (図書券) 1,000 ×	2 = 1:	26,829
消耗器具備品費支出	22	22	0			
消耗器具備品費支出	22	22	0	生花×2 10,000 + DM郵券	8,400	
				+ 印刷用紙 2,805 =	21,205	
印刷製本費支出	10	13	∆3			
印刷製本費支出	10	13	∆3	全戸配布チラシ(ちびっこランドフェスタと折半) =	9,185	
業務委託費支出	36	54	∆ 18			
業務委託費支出	36	54	△ 18	手話通訳者 (10,000 + 2,000)	×	2
				+ 新聞折込料 3.1 × 3,500 ×	1.1 =	35,935
事業活動支出計②	309	293	16			
業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0	<u> </u>		

木	-ム	ページ公開・更新				
事	業活	動による収支				
]	又	入				
	会	費収入	21	21	0	
		賛助会費収入	21	21	0	
		賛助会費収入	21	21	0	会費収入

大 中 小	本年度予算額	前年度 予算額	比較増減 (△) *単位: 千円		3 9	钳		*単位: 円
								↑単位・「
」事業活動収入計① 支 出	21	21	0					
事業費支出	21	21	0					
業務委託費支出 業務委託費支出	21	21 21	0	フレッツ光	11,110 + ドメ1	(ン	4,321	
事業活動支出計②	21	21	0	+ サ-バ利用料	5,568		=	20,99
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					
区別かいせい社協説明会								
業活動による収支								
収 入 会費収入	44	103	△ 59					
一般会費収入	44	103	△ 59	△ 井 -四コ				
一般世帯会費収入 事業活動収入計①	44	103 103	△ 59 △ 59	会費収入				
支出		'						
事業費支出 消耗器具備品費支出	44	103 103	△ 59 △ 59					
消耗器具備品費支出	44	103	△ 59	印刷用紙	2,878 ×	14	40,292 =	43,17
事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②)	44	103	△ 59 0					
	- 1	<u> </u>	<u> </u>					
祉教育推進事業助成・支援(連絡: 業活動による収支	会含む)							
収 入	00	00						
共同募金配分金収入 一般募金配分金収入	30	30 30	0					
一般募金配分金収入	30	30	0	県共募配分金				
事業活動収入計① 支 出	30	30	0					
事業費支出	30	30	0					
助成金支出	30	30	0					
	20	20		伊奈国 幼稚園 小岗坑	大学学 古学学学	4		
助成金支出事業活動支出計②	30	30 30	0	保育園、幼稚園、小学校	、中学校、高等学校:	 		30,00
助成金支出				保育園、幼稚園、小学校	· 、中学校、高等学校	†		30,00
即成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンク-ル	30	30	0	保育園、幼稚園、小学校	₹、中学校、高等学校	 		30,00
制成金支出事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支	30	30	0	保育園、幼稚園、小学校	8、中学校、高等学校8	H		30,00
即成金支出事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収入 共同募金配分金収入	30 0	30 0 53	0 0	保育園、幼稚園、小学校	8、中学校、高等学校8	†		30,00
即成金支出事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入	30 0 57 57	30 0 53 53	4 4		8、中学校、高等学校8	†		30,00
即成金支出事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収入 共同募金配分金収入	30 0	30 0 53	0 0	保育園、幼稚園、小学校	8、中学校、高等学校8	†		30,00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出	30 0 57 57 57 57	30 0 53 53 53 53	4 4 4 4		5、中学校、高等学校8	+		30,00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事務費支出	30 0 57 57 57 57 57	30 0 53 53 53 53 53	4 4 4 4 4 2		5、中学校、高等学校8	1		30,00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出	30 0 57 57 57 57	30 0 53 53 53 53	4 4 4 4 2 2 2	県共募配分金	3,240 ×	2		
助成金支出 事業活動支出計2) 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収 入 大同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出 事務費支出 賃借料支出	57 57 57 57 57 57	53 53 53 53 7 7	4 4 4 4 2 2 2	県共募配分金			=	
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収 入 大同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事務責支出 賃借料支出	30 0 57 57 57 57 57	30 0 53 53 53 53 7 7	4 4 4 4 2 2 2	県共募配分金	3,240 ×	2	-	
助成金支出 事業活動支出計2) 事業活動資金収支差額③(=①-②) *・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 事務費支出	57 57 57 57 57 57 9 9	53 53 53 53 7 7 7 7	0 0 0 4 4 4 4 4 2 2 2 2 2	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等	3,240 × 920 ×	2 2		
助成金支出 事業活動支出計2) 事業活動資金収支差額③(=①-②) *・中学生福祉作文コンク-ル 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 事業費支出 諸謝金支出	30 0 57 57 57 57 57 9 9 9	53 53 53 53 7 7 7 7 46 18	0 0 0 4 4 4 4 4 2 2 2 2 2	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場	3,240 ×	2	= 4	8,32
即成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 諸謝金支出 諸謝金支出 印刷製本費支出	30 0 57 57 57 57 57 9 9 9 9 18 18	53 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18	2 2 2 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 ×	2 2	4	18.00
即成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 諸謝金支出 諸謝金支出 印刷製本費支出	30 0 57 57 57 57 57 9 9 9 9 18 18 18	30 0 0 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18	2 2 2 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 ×	3,240 × 920 ×	2 2	4	18.00
即成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 諸謝金支出 諸謝金支出 印刷製本費支出	30 0 57 57 57 57 57 9 9 9 9 18 18	53 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18	2 2 2 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 ×	2 2	4	18.00
即成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 お謝金支出 「印刷製本費支出 「印刷製本費支出 「印刷製本費支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②)	30 0 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 18 18 18 30 30 57	30 0 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18 18	2 2 2 2 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 ×	2 2	4	18.00
助成金支出	30 0 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 18 18 18 30 30 57	30 0 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18 18	2 2 2 2 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 ×	2 2	4	18.00
助成金支出 事業活動支出計2) 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入	30 0 0 57 57 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 9 9 30 30 57	30 0 0 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18 18	2 2 2 2 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 ×	2 2	4	18.00
助成金支出	30 0 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 18 18 18 30 30 57	30 0 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18 18 28 28 53 0	2 2 2 2 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 ×	2 2	4	18.00
即成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事業活動収入計① 支 出 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 「日刷製本費支出 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・アふくし一日教室 東洋活動による収支 収 入 事業収入 参加費収入 参加費収入	30 0 57 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 48 18 18 30 30 57 0	30 0 0 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18 28 53 0	0 0 0 4 4 4 4 4 2 2 2 2 2 0 0 0 0 4 5 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 ×	2 2	4	18,00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 請謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 野天動支出 野子動資金収支差額③(=①-②) 子ふくしー日教室 業活動による収支 収 入 事業収入 参加費収入 大同募金配分金収入	30 0 57 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 9 30 30 57 0	30 0 0 53 53 53 53 7 7 7 7 46 18 18 28 53 0	0 0 0 4 4 4 4 4 2 2 2 2 0 0 0 0 2 2 4 0 0 0 5 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 × 6 + 10	2 2	4 =	18,00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 請謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表記	30 0 0 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 9 30 30 57 0	30 0 0 53 53 53 53 53 7 7 7 7 7 46 18 18 28 28 53 0 0	0 0 0 4 4 4 4 4 4 2 2 2 2 0 0 0 0 Δ 5 Δ 5 5 29 29	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 ×	3,240 × 920 × 6 + 10	2 2	4 =	18,00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 請謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 記書表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	30 0 0 57 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 9 30 30 57 0	30 0 0 53 53 53 53 7 7 7 7 7 46 18 18 28 28 53 0 0	0 0 0 4 4 4 4 4 2 2 2 2 0 0 0 0 0 Δ 5 Δ 5 Δ 5 29 29	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 × 作文集印刷	3,240 × 920 × 6 + 10	2 2	4 =	18,00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収入 共同募金配分金収入 一般募金配分金収入 一般募金配分金収入 事務費支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 賃借料支出 請謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 諸謝金支出 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表記 表記	30 0 0 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 9 30 30 57 0	30 0 0 53 53 53 53 53 7 7 7 7 7 46 18 18 28 28 53 0 0	0 0 0 4 4 4 4 4 4 2 2 2 2 0 0 0 0 Δ 5 Δ 5 5 29 29	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 × 作文集印刷	3,240 × 920 × 6 + 10	2 2	4 =	18,00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入	30 0 0 57 57 57 57 57 57 57 0 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	30 0 0 53 53 53 53 7 7 7 7 7 46 18 18 18 53 53 0 0	0 0 0 0 4 4 4 4 4 2 2 2 2 2 2 0 0 0 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 × 作文集印刷	3,240 × 920 × 6 + 10	2 2	4 =	18.00 29.78 20.00
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収	30 0 57 57 57 57 57 57 57 57 9 9 9 9 9 9 9 9	30 0 0 53 53 53 53 53 7 7 7 7 7 46 18 18 18 53 0 0	0 0 0 0 4 4 4 4 4 2 2 2 2 2 2 0 0 0 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 × 作文集印刷	3,240 × 920 × 6 + 10	2 2	4 =	30,00 8,32 18,00 29,78
助成金支出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) ・中学生福祉作文コンクール 業活動による収支 収 入	30 0 0 57 57 57 57 57 57 57 0 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	30 0 0 53 53 53 53 7 7 7 7 7 46 18 18 18 53 53 0 0	0 0 0 0 4 4 4 4 4 2 2 2 2 2 2 0 0 0 0 0	県共募配分金 高速道路代 + 駐車場 入選記念品等 1,500 × + 500 × 作文集印刷	3,240 × 920 × 6 + 10	2 2 2 1,000 ×	4 =	18.00 29.78 20.00

大 中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)			説明		
小			*単位:千円					*単位:円
消耗器具備品費支出	3	3	0					
消耗器具備品費支出	3	3	0	印刷用紙	1,393 ×	2	=	2,786
印刷製本費支出	5	5	0					
印刷製本費支出	5	5	0	チラシ1700部((作文コンク-ル含む)		=	4,880
業務委託費支出	59	35	24					
業務委託費支出	59	35	24	高齢者疑似体験	1	5,000 ×	2	
					+ ②	10,000 ×	1	
					+ 職員派遣	12,000 ×	2	
				+ 送料	5,000 + 交	通費	4,000	
				+ 消耗品(手袋)	180 ×	30	=	58,400
保険料支出	4	4	0					
保険料支出	4	4	0	保険	28 ×	125	=	3,500
事業活動支出計②	117	93	24					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

福祉教育関係者連絡会 *予算措置なし

資格取得のための学生等実習生の受入								
事業活動による収支								
収入								
雑収入	126	143	△ 17					
雑収入	126	143	△ 17					
維収入	126	143	△ 17	実習指導委託費				126,300
事業活動収入計①	126	143	△ 17					
支 出								
事務費支出	24	24	0					
旅費交通費支出	6	6	0					
職員旅費	6	6	0	出張旅費	1,400 ×	4	=	5,600
研修研究費支出	13	13	0					
研修研究費支出	13	13	0	フォロ-アップ研修参加費	+ 指導	宇者講習会		13,000
手数料支出	1	1	0					
手数料支出	1	1	0	消費税				1,000
租税公課支出	4	4	0					
租税公課支出	4	4	0	消費税				3,400
事業費支出	102	119	△ 17					
消耗器具備品費支出	102	119	△ 17					
消耗器具備品費支出	102	119	△ 17	事務消耗品				102,000
事業活動支出計②	126	143	△ 17		·			
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

評議員会 *予算措置なし

理事会 *予算措置なし

監事会 *予算措置なし

理事担当部会

*予算措置なし

役員研修							
事業活動による収支							
収入							
会費収入	16	1	15				
一般会費収入	0	1	△ 1				
一般世帯会費収入	0	1	△ 1	会費収入			
	16	0	16				
賛助会費収入	16	0	16	会費収入			
補助金収入	8	1	7				
町補助金収入	8	1	7				
法人運営費補助金収入	8	1	7	町補助金			
事業活動収入計①	24	2	22				
支 出							
事務費支出	10	0	10				
賃借料支出	10	0	10				
賃借料支出	10	0	10	有料道路	4,990 × 2	=	9,980
事業費支出	14	2	12				
諸謝金支出	14	0	14				
諸謝金支出	14	0	14	資料代	10,000 *関ブロ申し合わせ事項		
				+ 手土産	3,000 × 1.10	=	13,300
会議費支出	0	2	△2				
会議費支出	0	2	△2				
事業活動支出計②	24	2	22				
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0				

中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	説明
1 /Λ			*単位:千円	*単位:円

〇福祉コミュニティプランの策定	(地域福祉推進協	議会の運営)					
事業活動による収支								
収入								
会費収入	48	0	48					
賛助会費収入	48	0	48					
賛助会費収入	48	0	48	会費収入				
補助金収入	24	0	24					
町補助金収入	24	0	24					
法人運営費補助金収入	24	0	24	町補助金				
事業活動収入計①	72	0	72					
支 出								
事業費支出	422	0	422					
会議費支出	6	0	6					
会議費支出	6	0	6	お茶代	150	× 10 ×	4 =	6,000
印刷製本費支出	66	0	66					
印刷製本費支出	66	0	66	冊子	1,200	× 50 ×	1.1 =	66,000
業務委託費支出	350	0	350					
業務委託費支出	350	0	350	策定委員会	経費一部負担			350,000
事業活動支出計②	422	0	422					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	△ 350	0	△ 350					
その他の活動による収支								
収入								
繰入金収入	350	0	350					
サービス区分間繰入金収入	350	0	350					
サービス区分間繰入金収入	350	0	350	福祉基金積	立事業繰入(取崩分)			350,000
その他の活動収入計⑦	350	0	350					
支 出								
その他の活動支出計8	0	0	0					·
その他の活動資金収支差額9(=⑦-8)	350	0	350					
当期資金収支差額合計(1)(=③+9)	0	0	0					

会員加入の促進								
事業活動による収支								
収入								
会費収入	122	134	△ 12					
一般会費収入	122	134	△ 12					
一般世帯会費収入	122	89	33	会費収入				
各種団体会費収入	0	45	△ 45	会費収入				
事業活動収入計①	122	134	△ 12					
支出								
事務費支出	38	33	5					
通信運搬費支出	38	33	5					
通信運搬費支出	38	33	5	DM郵券料	94 ×	400	=	37,600
手数料支出	0	0	0					
手数料支出	0	0	0					
事業費支出	84	101	△ 17					
消耗器具備品費支出	25	6	19					
消耗器具備品費支出	25	6	19	(クラフト封筒	1,381 ×	2		
				+ コピ-予防紙	650 ×	5		
				+ 窓空き封筒	15,000)	×	1.1	
				+ 入金取次帳	540	2	=	24,193
印刷製本費支出	59	95	△ 36					
印刷製本費支出	59	95	△ 36	領収書①戸別	35,000 ×	1.1 + リ-フ	レット	19,780
							=	58,280
事業活動支出計②	122	134	△ 12					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

事務局運営事業								
事業活動による収支								
収 入								
補助金収入	1,259	1,575	△ 316					
町補助金収入	1,259	1,575	△ 316					
法人運営費補助金収入	1,259	1,575	△ 316	町補助金				
共同募金配分金収入	784	936	△ 152					
一般募金配分金収入	784	936	△ 152					
一般募金配分金収入	784	936	△ 152	県共募配分金				
事業活動収入計①	2,043	2,511	△ 468					
支出								
人件費支出	600	600	0					
役員報酬	600	600	0					
役員報酬	600	600	0	会長	50,000 ×	12	=	600,00
事務費支出	1,650	1,843	△ 193					
旅費交通費支出	33	45	△ 12					
役員旅費支出	33	45	△ 12	出張旅費	1,400 ×	2		
				+ 費用弁償/TM	2,000 ×	2 ×	3	
				+ 同 /監事会	2,000 ×	3 ×	3 =	32,80
車輛費支出	210	358	△ 148					

大	Þ.	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減(△)	説明	
	小			*単位:千円	*	単位:円
	車輛費支出	210	358	△ 148	車両3台 22,550 + 168,100 + 18,700 = 2	209,350
3	通信運搬費支出	252	253	Δ1		
	通信運搬費支出	252	253	△ 1	(TEL + FAX 15,943 + 郵券 4,976)	
		040	400	00		251,038
	保守料支出 保守料支出	219 219	133 133	86 86	給与ソフト 55,000 + カラ-プリンタ 80,190	
		219	100	80		218,130
	手数料支出	76	68	8		
	手数料支出	76	68			75,132
4	賃借料支出	860	986	△ 126		
	賃借料支出	860	986	△ 126	+ 会計ソフト 345,180 + 印刷機 165,888	
					+ カラ-ブリンタ同 5.148 + 有料道路代 10,000 + ゼロックス (9ヶ月分) 37,000 × 9 = 8	25004
車	業費支出	702	706	△ 4		359,216
	消耗器具備品費支出	331	300	31		
	消耗器具備品費支出	331	300			318,000
	100000000000000000000000000000000000000					30,816
l l	燃料費支出	94	107	△ 13		
	燃料費支出	94	107	△ 13	車両燃料費支出(4ヶ月分) 200 × 141	
	W 757 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4.40	4.40		N 15	93,060
	業務委託費支出 「業務系託費去山	149 149	149 149	0		70.000
	業務委託費支出	149	149	U		70,000 148,100
1	 保険料支出	128	150	△ 22		140,100
	保険料支出	128	150		役員傷害補償(1人) 1,040	
					+ 車両(3台) 47,320 + 32,510 + 24,700	
					+ 原付バイク 21,650 = 1	127,220
	業活動支出計②	2,952	3,149	△ 197		
	舌動資金収支差額③(=①-②)	△ 909	△ 638	△ 271		
I	情等による収支 入					
	· 八 设整備等補助金収入	0	0	0		
	施設整備等補助金収入	0	0	0		
	施設整備等補助金収入	0	0	0		
	設整備等収入計④	0	0	0		
	出					
	定資産取得支出	0	0	0		
	固定資産取得費支出 車輛運搬具取得支出	0	0	0		
	器具及び備品取得支出	0	0	0		
	アイナンス・リース債務の返済支出	794	779	15		
	ファイナンス・リ-ス債務の返済支出	794	779	15		
	ファイナンス・リ-ス債務の返済支出	794	779	15	PC機器 60,100 × 12 1.1 = 7	793,320
施	投整備等支出計⑤	794	779	15		
-	整備等資金収支差額⑥(=④-⑤)	△ 794	△ 779	△ 15		
	か活動による収支 ユ					
10 1	_ 入 入金収入	1,704	1,418	286		
	サービス区分間繰入金収入	1,704	1,418	286		
	サービス区分繰入金収入	1,704	1,418			216,000
					+ 福祉基金積立事業繰入(利息分)	41,600
						146,000
	の他の活動収入計⑦	1,704	1,418	286		
支	出		, 1			
		1	1	0		
	拠点区分間繰入金支出 拠点区分間繰入金支出	1	1	0		1,000
	の他の活動支出計⑧	1	1	0		1,000
	也の活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	1,703	1,417	286		
予備費(0	0	0		
当期資金	金収支差額合計(1)(=(3+6+9)-(1))	0	0	0		
\ -						
	積立事業					
	動による収支					
	入 取利息配当金収入	37	0	37		
	受取利息配当金収入	37	0	37		
	受取利息配当金収入	37	0	37	県民債等	37,600
雑山	以入	1	1	0		_ ,550
	維収入	1	1	0		
	雑収入	1	1	0	福利協会(退職)	1,000
	業活動収入計①	38	1	37		
支	出					
	の他の支出	3	2	1		
	雑支出 雑支出	3	2	<u> </u>		
	TE × □	٥	2	1	特別	3,000
					1	2,00

事業活動資金収支差額③(-(1)-(2) 35 Δ 1 36	大中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)			説明		
事業活動資金収支差額3(-(1)-2) 35	IJ/			*単位:千円					*単位:円
事業活動資金収支差額③(+①-②) 35 △ 1 36 その他の活動による収支 収					T				
その他の活動による収支 収 入									
「収入 横立資産取削収入		35	△ 1	36					
横立資産取削収入									
横立資産取崩収入									
退職手当補立事業構立資産取削収入 1 1 0 1 1 0 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1							
長期貸付金回収収入 1 0 1 拠点区分間長期貸付金回収収入 1 0 1 窓口設置 1.C 拠点区分間長期貸付金回収収入 1 0 1 窓口設置 1.C 拠点区分間長期貸付金回収収入 3.787 3.818 △ 31 事業区分間線入金収入 92 160 △ 68 事業区分間線入金収入 92 160 △ 68 会館 0.3人分 同 92.C 拠点区分間線入金収入 1.538 1.446 92 脛毛 3.6人分 週期積立 285.000 + 通所 0.6人分 同 323.000 + 包括 1.800.000 世上乙区分間線入金収入 2.157 2.212 △ 55 世上乙区分間線入金収入 2.157 2.212 △ 55 一般 3.6人分 週期積立 1.800.000 世上乙区分間線入金収入 2.157 2.212 △ 55 一般 3.6人分 週期積立 1.800.000 世上乙区分間線入金収入 2.157 2.212 △ 55 一般 3.6人分 週期積立 1.800.000 世上乙区分間線入金収入 2.157 2.212 △ 55 一般 3.6人分 週期積立 1.800.000 世上乙区分間線入金収入 3.789 3.819 △ 30 世		1							
拠点区分間長期貸付金回収収入					窓口設定				1,000
拠点区分間長期貸付金回収収入		1	_	·					
線入金収入 92 160 △ 68		1							
事業区分間線入金収入 92 160 △ 68 会館 0.3人分 同 92.0 拠点区分間線入金収入 1.538 1.446 92 拠点区分間線入金収入 1.538 1.446 92 居宅 3.6人分 退職積立 285,000 地点区分間線入金収入 1.538 1.446 92 居宅 3.6人分 退職積立 285,000 サービス区分間線入金収入 2.157 2.212 △ 55 日 323,000 サービス区分間線入金収入 2.157 2.212 △ 55 一般 3.6人分 退職積立 1.800,000 横つのの活動収入計⑦ 3.789 3.819 △ 30 全 上 基本 東山資産支出 3.824 3.818 6 本年度積立8人分 一般 1.800,000 東田東手当積立事業積立資産支出 3.824 3.818 6 本年度積立8人分 一般 1.800,000 東田東手当積立事業積立資産支出 3.824 3.818 6 本年度積立8人分 一般 1.800,000 東田東手当積立事業積立資産支出 3.824 3.818 6 本年度積立8人分 一般 1.800,000 東田東手の表のより 1.800,000 日本年度積立8人分 一般 1.800,000 日本年度積立8人分 一般 1.800,000 東田東市大学の表のより 1.800,000 日本年度積立8人分 一般 1.800,000 日本年度積立8人分 一般 1.800,000 東田東市大学の表のより 1.800,000 日本年度積立8人分 一般 1.800,000 日本年度積立8人分 一般 1.800,000		1	Ů		窓口設置				1,000
事業区分間繰入金収入									
拠点区分間繰入金収入									
拠点区分間繰入金収入					会館	0.3人分	同		92,000
+ 通所 0.6人分 同 323.000 + 包括 1.8人分 同 876.000 + コミュニティバス 0.1人分 同 54,000 サービス区分間繰入金収入 2.157 2.212 △ 55 サービス区分間繰入金収入 2.157 2.212 △ 55 一般 3.6人分 退職積立 1.800.000 補助金対象 214,000 生活支援体制 0.3人分 143,000 支 出 積立資産支出 3.824 3.818 6 環立資産支出 3.824 3.818 6 退職手当積立事業積立資産支出 3.824 3.818 6 本年度積立8人分 一般 1.800.000 + 会館 92.000 + 居宅 285.000 + 適所 323,000 + 包括 876.000 + 可能分別 4.000 + 生活支援体制 143,000 + 補助金対象 214,000 + 受取利息配当金 37,000									
+ 包括 1.8人分 同 876,000 54,000 サービス区分間繰入金収入 2.157 2.212 △ 55 サービス区分間繰入金収入 2.157 2.212 △ 55 一般 3.6人分 退職積立 1.800,000 4 143,000 全の他の活動収入計⑦ 3.789 3.819 △ 30 支 出 積立資産支出 3.824 3.818 6 温職手当積立事業積立資産支出 3.824 3.818 6 温職手当積立事業積立資産支出 3.824 3.818 6 4 5 4 5 6 92,000 + 居宅 285,000 + 通所 323,000 + 包括 876,000 + コミュニティバス 54,000 + 生活支援体制 143,000 + 補助金対象 214,000 + 受取利息配当金 37,000	拠点区分間繰入金収入	1,538	1,446	92	居宅	3.6人分	退職積立	285,000	
サービス区分間繰入金収入 2,157 2,212 △ 55 サービス区分間繰入金収入 2,157 2,212 △ 55 一般 3,6人分 退職積立 1,800,000 (補助金対象 生活支援体制 0,3人分 143,000 (143,					+ 通所	0.6人分	同	323,000	
サービス区分間繰入金収入 2.157 2.212 △ 55 サービス区分間繰入金収入 2.157 2.212 △ 55 一般 3.6人分 退職積立 1.800,000 214,000 4.800 214,000 4.800 214,000 21					+ 包括	1.8人分	同	876,000	
サービス区分間繰入金収入 2,157 2,212 △ 55 一般 3.6人分 退職積立 1,800,000 214,000 143,000 214,000 143,000 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20					+ コミュニティバス	0.1人分	同	54,000	
補助金対象	サービス区分間繰入金収入	2,157	2,212	△ 55					
全の他の活動収入計⑦ 3,789 3,819 △ 30 支 出	サービス区分間繰入金収入	2,157	2,212	△ 55	一般	3.6人分	退職積立	1,800,000	
その他の活動収入計⑦ 3,789 3,819 △ 30 支 出 横立資産支出 3,824 3,818 6 横立資産支出 3,824 3,818 6 退職手当積立事業積立資産支出 3,824 3,818 6 本年度積立8人分					補助金対象			214,000	
支 出 横立資産支出 3,824 3,818 6 横立資産支出 3,824 3,818 6 横立資産支出 3,824 3,818 6					生活支援体制	0.3人分		143,000	
横立資産支出 3.824 3.818 6 横立資産支出 3.824 3.818 6 撮立資産支出 3.824 3.818 6 湿臓手当積立事業積立資産支出 3.824 3.818 6 本年度積立8人分 一般 1.800.000 + 会館 92.000 + 居宅 285.000 + 通所 323.000 + 包括 876.000 + コミュニティバス 54.000 + 生活支援体制 143.000 + 補助金対象 214.000 + 受取利息配当金 37.000	その他の活動収入計⑦	3,789	3,819	△ 30					
積立資産支出 3,824 3,818 6 退職手当積立事業積立資産支出 3,824 3,818 6 本年度積立8人分	支出								
退職手当積立事業積立資産支出 3,818 6 本年度積立8人分	積立資産支出	3,824	3,818	6					
+ 会館 92,000 + 居宅 285,000 + 通所 323,000 + 包括 876,000 + コミュニティパス 54,000 + 生活支援体制 143,000 + 補助金対象 214,000 + 受取利息配当金 37,000	積立資産支出	3,824	3,818	6					
+ 通所 323,000 + 包括 876,000 + コミュニティパス 54,000 + 生活支援体制 143,000 + 補助金対象 214,000 + 受取利息配当金 37,000	退職手当積立事業積立資産支出	3,824	3,818	6	本年度積立8人分		一般	1,800,000	
+ コミュニティバス 54,000 + 生活支援体制 143,000 + 補助金対象 214,000 + 受取利息配当金 37,000					+ 会館	92,000	+ 居宅	285,000	
+ 補助金対象 214,000 + 受取利息配当金 37,000					+ 通所	323,000	+ 包括	876,000	
					+ コミュニティバス	54,000	+ 生活支援体制	143,000	
					+ 補助金対象	214,000	+ 受取利息配当金	37,000	
	その他の活動支出計⑧	3,824	3,818	6					
その他の活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧) △ 35 1 △ 36	その他の活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 35	1	△ 36					
予備費⑪ 0 0 0	予備費⑪	0	0	0					
当期資金収支差額合計(h(=(③+⑤)-⑩) O O O	当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩)	0	0	0					

活動による収支								
λ								
補助金収入	30,127	30,830	△ 703					
町補助金収入	30,127	30,830	Δ 703					
職員人件費等補助金収入	30,127	30,830	Δ 703					
受取利息配当金収入	1	1	0					
受取利息配当金収入	1	1	0					
受取利息配当金収入	1	1	0	基本財産利息受入	窓口設置			1,
その他の収入	51	55	△ 4					
雑収入	51	55	△ 4					
雑収入	51	55	Δ4	指定寄付				1,
				+ 印刷機利用料	4,237 ×	12	=	50,
事業活動収入計①	30,179	30,886	Δ 707		·			
出				l				
人件費支出	31,451	30,794	657					
職員本俸支出	16,508	16,725	△ 217					
職員本俸支出	16,508	16,725	Δ 217	3.6人分				14,775,
		,		+ 補助金対象外職員	<u> </u>			1,733,
職員諸手当支出	9,538	9,407	131					
職員諸手当支出	9,538	9,407	131	3.6人分	扶養、地域、期末・勤勉	通勤、時間外等		8,665,
		-,		+ 補助金対象外職員	<u> </u>			873.
非常勤職員給与支出	743	0	743					
非常勤職員給与支出	743	0	743	一般補助				742,
退職共済掛金支出	464	468	Δ4					
退職共済掛金支出	464	468	Δ4	3.6人分	福利協会事業主負担分			417.
		, 55		+ 補助金対象外職員				47.
法定福利費支出	4,198	4,194	4					
法定福利費支出	4,198	4,194	4		社会保険 + 労働保険	a		3,798,
Z/CIB-13/Z/C	1,100	1,101	·	+ 補助金対象外職員		13		391.
				+ 一般補助	労働保険 同			7.
				13211023	25 25 15		=	4,197,
事務費支出	203	178	25					1,101,
福利厚生費支出	56	34	22					
福利厚生費支出	56	34	22	3.6人分	健康診断料	28,930		
		54	22	+ 補助金対象外職員	MEMOUS EITH	9.624		
				+ 一般補助		16.556	=	55.
旅費交通費支出	26	25	1	CAMING	17	10,000		50,
職員旅費	26	25	1	出張旅費	1,400 ×	18	=	25,
研修研究費支出	15	15	0		1,-100 /	10		
研修研究費支出	15	15	0					15.

大 中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減		説明		
小	了并以	了并以	*単位:千円				*単位:円
租税公課支出	1	1	0				
租税公課支出	1	1	0	消費税			1,000
渉外費支出	15	15	0				
	15	15	0	祝儀、慶弔費等 3,000 ×	5	=	15,000
諸会費支出諸会費支出	90	88 88	2		ż+ t건	63,091	
	90	00	۷	+ 全国社協 10,000 + シ		6,000 =	89,091
その他の支出	2	1	1				
雑支出	2	1	1	松中学社 4,000 . 27		4.000	0.000
	2 31,656	30.973	683	指定寄付 1,000 + 窓	U設直	1,000 =	2,000
事業活動資金収支差額③(=①-②)	△ 1,477	△ 87	△ 1,390				
その他の活動による収支							
収 入 長期貸付金回収収入		0	4				
事業区分間長期貸付金回収収入	1	0	1				
事業区分間長期貸付金回収収入	1	0	1	窓口設置			1,000
繰入金収入	1,688	1,745	△ 57				
拠点区分間繰入金収入	1,688	1,745	△ 57	4. VZ (5.1. V2. A. 4. W (5.1. V2. V2. V2. V2. V2. V2. V2. V2. V2. V2			450000
	1,688	1,745	△ 57	生活福祉資金非常勤職員給与繰入 + 日常生活自立支援事業人件費繰入			156,000 1,532,000
				* 口币主心日立义拨争未入计复称人		=	
その他の活動収入計⑦	1,689	1,745	△ 56				
支出							
線入金支出 拠点区分間繰入金支出	2,025	2,055 10	∆ 30 0				
	10	10	0	災害見舞分			10,000
サービス区分間繰入金支出	2,015	2,045	△ 30	7(0)10713			, 0,000
サービス区分間繰入金支出	2,015	2,045	△ 30	3.6人分 退職積立		1,800,000	
				+ 補助金対象外職員 同		214,000	0045000
	2,025	2,055	△ 30	+ 福祉基金積立窓口設定		1,000 =	2,015,000
その他の活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 336	△ 310	△ 26				
		Ω	Ω				
予備費⑩	0						
」 予備費値 当期資金収支差額合計((=(③+9)-値)	△ 1,813	△ 397	△ 1,416	新年中級地			1012000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強				前年度繰越			1,813,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計(()(3+9)-(0) 前期末支払資金残高(2) 当期末支払資金残高(()+(2))	△ 1,813 1,813	∆ 397 397	△ 1,416 1,416	前年度繰越			1,813,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支	Δ 1,813 1,813 0	Δ 397 397 0	△ 1,416 1,416 0				
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 寄付金収入 寄付金収入 寄付金収入	Δ 1,813 1,813 0	△ 397 397 0	\(\text{\ 1,416} \) \(1,416 \) \(0, 0 \) \(0, 0 \) \(0, 0 \) \(0, 0 \)				
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 寄付金収入 寄付金収入 寄付金収入 受取利息配当金収入	Δ 1,813 1,813 0	△ 397 397 0	\(\text{\ 1,416} \) \(1,416 \) \(0, 0 \) \(0, 0 \) \(0, 0 \) \(1,9 \)				
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 寄付金収入 寄付金収入 寄付金収入	Δ 1,813 1,813 0	△ 397 397 0	\(\text{\ 1,416} \) \(1,416 \) \(0, 0 \) \(0, 0 \) \(0, 0 \) \(0, 0 \)				1,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	Δ 1,813 1,813 0	△ 397 397 0 1 1 1 22 22	\(\text{\ 1,416} \) \(1,416 \) \(0,416	窓口設定			1,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 寄付金収入 寄付金収入 寄付金収入 受取利息配当金収入 受取利息配当金収入 更取利息配当金収入 事業活動収入 支取利息配当金収入 を取利息配当金収入 を対している	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 1 41 41 42	△ 397 397 0 1 1 1 22 22 22 23	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 0 19 19 19	窓口設定			1,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 「おおおさなでは、 「おおおいなでは、 「おおおいなでは、 「おおおいなでは、 「おおおいなでは、 「おおおいなないない。」 「おおおいなないない。 「では、「おおいなないない。」 「では、「おおいないない。」 「では、「おおいないない。」 「では、「おおいないないない。」 「では、「おおいないないない。」 「では、「おおいないないない。」 「では、「おおいないないないない。」 「では、「おおいないないないない。」 「ないないないないないないないないない。」 「おおいないないないないないないないないないないないないないないないないないない	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 41 41 41 42	△ 397 397 0 1 1 1 22 22 22 22 23	Δ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19	窓口設定			1,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 寄付金収入 寄付金収入 寄付金収入 受取利息配当金収入 受取利息配当金収入 更取利息配当金収入 事業活動収入 支取利息配当金収入 を取利息配当金収入 を対している	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 1 41 41 42	△ 397 397 0 1 1 1 22 22 22 23	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 0 19 19 19	窓口設定			1,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑪+⑫) 情付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 寄付金収入 寄付金収入 寄付金収入 受取利息配当金収入 受取利息配当金収入 更取利息配当金収入 事業活動収入計① 支 出 事業活動支出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) その他の活動による収支 収 入	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 41 41 41 42	△ 397 397 0 1 1 1 22 22 22 23 0 23	Δ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19	窓口設定			1,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 寄付金収入 寄付金収入 寄付金収入 受取利息配当金収入 受取利息配当金収入 更取利息配当金収入 事業活動収入計① 支 出 事業活動を出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) その他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23	Δ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19	窓口設定			1,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑪(⑪+⑫) う付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 一 等付金収入 一 等付金収入 一 等付金収入 一 受取利息配当金収入 一 受取利息配当金収入 一 要取利息配当金収入 事業活動収入計① 支 出 事業活動ではる収支 をの他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入 積立資産取崩収入	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 19 19 19 19	窓口設定			1,000 41,600
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 寄付金収入 寄付金収入 寄付金収入 受取利息配当金収入 受取利息配当金収入 更取利息配当金収入 事業活動収入計① 支 出 事業活動を出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) その他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 19 19 19 19	窓口設定	99,000	+ 37,000 +	1,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑪(⑪+⑫) う付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 一 等付金収入 一 等付金収入 一 等付金収入 一 受取利息配当金収入 一 受取利息配当金収入 一 要取利息配当金収入 事業活動収入計① 支 出 事業活動ではる収支 をの他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入 積立資産取崩収入	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 19 19 19 19	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定	99,000	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付金形者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 一 零付金収入 一 零付金収入 一 零付金収入 一 受取利息配当金収入 一 受取利息配当金収入 一 受取利息配当金収入 一 要取利息配当金収入 一 要取利息配当金収入 一 事業活動攻入計① 支 出 事業活動変出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) をの他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入 「積立資産取崩収入 「福祉基金積立資産取崩収入	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761	△ 397 397 0 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 1,365 1,365	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し	99,000	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑪(⑪+⑫) う付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 一 等付金収入 一 等付金収入 一 等付金収入 一 受取利息配当金収入 一 受取利息配当金収入 一 要取利息配当金収入 事業活動収入計① 支 出 事業活動ではる収支 をの他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入 積立資産取崩収入	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 19 19 19 19	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定	99,000	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 情付金税入 「高付金収入 「高付金収入 「高付金収入 「電力金収入 「電力金収入 「電力金収入 「要取利息配当金収入 「要取利息配当金収入 「要取利息配当金収入 「要取利息配当金収入 「要取利息配当金収入 「要取利息配当金収入 「要取利息配当金収入 「要取利息配当金収入 「要取利息配当金収入 「で取利息配当金収入 「で取利息配当金収入 「で取利息配当金収入 「でないでは、「では、「では、「では、「では、」では、「では、「では、」では、、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、」では、「では、、」では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 1,365 1,365 1,365	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定	99,000	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 情付金形大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 情付金収入 同付金収入 同では、 同では、 同では、 同では、 同では、 同では、 同では、 同では、	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し	99,000	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) う付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一受取利息配当金収入 一要取利息配当金収入 事業活動収入計① 支 出 事業活動を出計② 事業活動資金収支差額③(=①-②) その他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入 福祉基金積立資産取崩収入 「サービス区分間繰入金収入 その他の活動収入計⑦ 支 出	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 1 1 1 1 2,762	△ 397 397 0 1 1 1 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,397	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365 1,365	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し	99,000,	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 情付金形大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 情付金収入 同付金収入 同では、 同では、 同では、 同では、 同では、 同では、 同では、 同では、	Δ 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396	△ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 1,365 1,365 1,365	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し	99,000	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付金形者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 つ のではないる のではないな のではないない のではないないはないない のではないないはないない のではないないはないないはないないはないないはないないはないないはないないはない	Δ 1,813 1,813 1,813 0 0 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761 1 1 1 2,762	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,397 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Δ 1,416 1,416 1,416 0 0 0 0 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し	99,000	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 つ でのでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは	Δ 1,813 1,813 1,813 0 0 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761 1 1 1 2,762	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,397 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Δ 1,416 1,416 1,416 0 0 0 0 19 19 19 19 19 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365 1,365 1,365 1,365	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し 窓口設定	99,000	+ 37,000 +	1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付金形者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 つ でのお動による収入 事業活動変出計② 事業活動資金収入 事業活動資金収入 事業活動資金収支差額③(=①-②) おの他の活動による収支 収 へ 積立資産取崩収入 福祉基金積立資産取崩収入 表の他の活動収入 は一ピス区分間繰入金収入 フーピス区分間繰入金収入 をの他の活動収入計⑦ 支 出 は一選を取り収入 をの他の活動収入 をの他の活動収入 をの他の活動収入 をの他の活動収入 をの他の活動収入 をの他の活動収入 をの他の活動収入 をの他の活動収入計⑦ をしまるできる収支 をしまるできるできるできるにある。 は、一世の表面によるにあるできるにある。 は、一世の表面によるにある。 は、一世の表面によるによるによるによるによるによるによるによるによるによるによるによるによるに	△ 1,813 1,813 1,813 0 0 1 1 1 1 1 1 41 41 42 0 42 0 42 1 2,761 2,761 2,761 1 1 1 1 1 2,762 1 1 1 1 2,803 650	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,1396 1,397 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Δ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365 1,365 Δ 1 Δ 1 Δ 1 1,385 650	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し 窓口設定			1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑩ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付寄託者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 つ でのでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは	Δ 1,813 1,813 1,813 0 0 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761 1 1 1 2,762	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,397 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Δ 1,416 1,416 1,416 0 0 0 0 19 19 19 19 19 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365 1,365 1,365 1,365	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し 窓口設定	99,000		1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付金形者の拡大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 つ 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一受取利息配当金収入 一受取利息配当金収入 一受取利息配当金収入 一支出 事業活動資金収支差額③(=①-②) をの他の活動による収支 収 へ 積立資産取崩収入 一様立資産取崩収入 一様立資産取崩収入 一様でである収支を収入 「特のでは、一ででは、一ででは、一ででは、一ででは、一ででは、一ででは、一ででは、一	△ 1,813 1,813 1,813 0 1 1 1 1 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761 1 1 1 1 2,762 1 1 1 2,762	△ 397 397 0 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,397 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Δ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365 Δ 1 Δ 1 Δ 1 1,385 650 650	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し ・ 退職積立減額基金取り崩し ・ コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し 窓口設定 福祉基金積立金 寄付金 退職積立減額分 37,000 +			1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付金配大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一受取利息配当金収入 一受取利息配当金収入 一要取利息配当金収入 一要業活動収入計① 支 出 事業活動資金収支差額③(=①-②) その他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入 「福祉基金積立資産取崩収入 ・での他の活動収入計で 支 出 「積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「根立資産を支出 「根立資産を支出 「根立資産を支出 「根本の人の世の活動による収入 ・アービス区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出	△ 1,813 1,813 1,813 0 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761 1 1 1 1 2,762 1 1 1 2,762	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,397 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Δ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365 Δ 1 Δ 1 Δ 1 1,385 650 650 735	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し 窓口設定 福祉基金積立金 寄付金 退職積立減額分 37,000 + 受取利息配当金 + RO1年度寄付実績 基金取り崩し			1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000 1,000 650,000 41,600 216,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付金配大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一受取利息配当金収入 一受取利息配当金収入 一要取利息配当金収入 一要業活動収入計① 支 出 事業活動資金収支差額③(=①-②) その他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入 「福祉基金積立資産取崩収入 ・での他の活動収入計で 支 出 「積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「根立資産を支出 「根立資産を支出 「根立資産を支出 「根本の人の世の活動による収入 ・アービス区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出	△ 1,813 1,813 1,813 0 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761 1 1 1 1 2,762 1 1 1 2,762	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,397 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Δ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365 Δ 1 Δ 1 Δ 1 1,385 650 650 735	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立滅額基金取り崩し + コミュニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し 窓口設定 福祉基金積立金 寄付金 退職積立滅額分 37,000 + 受取利息配当金 + RO1年度寄付実績 基金取り崩し + コミュニティブラン策定			1,813,000 1,000 41,600 41,600 1,000 1,000 41,600 216,000 216,000 216,000 350,000
予備費⑪ 当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩) 前期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高⑫ 当期末支払資金残高(⑪+⑫) 寄付金配大と福祉基金の増強 事業活動による収支 収 入 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一等付金収入 一受取利息配当金収入 一受取利息配当金収入 一要取利息配当金収入 一要業活動収入計① 支 出 事業活動資金収支差額③(=①-②) その他の活動による収支 収 入 積立資産取崩収入 「福祉基金積立資産取崩収入 ・での他の活動収入計で 支 出 「積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「福祉基金積立資産支出 「根立資産を支出 「根立資産を支出 「根立資産を支出 「根本の人の世の活動による収入 ・アービス区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出 「地点区分間繰入金支出	△ 1,813 1,813 1,813 0 1 1 1 1 41 41 41 42 0 42 2,761 2,761 2,761 1 1 1 1 2,762 1 1 1 2,762	△ 397 397 0 1 1 1 1 22 22 22 23 0 23 1,396 1,396 1,396 1,397 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Δ 1,416 1,416 0 0 0 0 0 19 19 19 19 19 1,365 1,365 1,365 Δ 1 Δ 1 Δ 1 1,385 650 650 735	窓口設定 県民債等 RO1年度寄付実績 基金取り崩し + 退職積立減額基金取り崩し + コニティブラン策定 + RO2年当初予算不足分 基金取り崩し 窓口設定 福祉基金積立金 寄付金 退職積立減額分 37,000 + 受取利息配当金 + RO1年度寄付実績 基金取り崩し			1,000 41,600 216,000 613,000 350,000 1,446,000 1,000 650,000 41,600 216,000

大 中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	説明
\J\			*単位:千円	*単位:円
財務活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 42	△ 23	△ 19	
予備費⑩	0	0	0	
当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩)	0	0	0	

民生委員児童委員協議会事務局 *予算措置なし

受託金収入 3,434 4,694 △ 1,260 町受託金収入 3,434 4,694 △ 1,260 生活支援体制整備業務受託金収入 3,434 4,694 △ 1,260 町受託金 事業活動収入計① 3,434 4,694 △ 1,260 支 出 人件費支出 3,117 4,243 △ 1,126	
町受託金収入 3,434 4,694 △ 1,260 生活支援体制整備業務受託金収入 3,434 4,694 △ 1,260 町受託金 事業活動収入計① 3,434 4,694 △ 1,260 支 出 人件費支出 3,117 4,243 △ 1,126	
生活支援体制整備業務受託金収入 3,434 4,694 △ 1,260 町受託金 事業活動収入計① 3,434 4,694 △ 1,260 支 出 人件費支出 3,117 4,243 △ 1,126	
事業活動収入計① 3,434 4,694 △ 1,260 支 出 人件費支出 3,117 4,243 △ 1,126	
支 出	
人件費支出 3,117 4,243 △ 1,126	
耐員本棒支出	1,153,000
職員諸手当支出 588 672 △ 84	.,
職員諸手当支出 588 672 △ 84 0.3人分 扶養、地域、期末・勤勉、通勤、時間外等	588,000
非常勤職員給与支出 1,038 1,482 △ 444	
非常勤職員給与支出 1,038 1,482 △ 444 生活支援C (1,356 × 7,5)	(102
	1,037,340
退職共済掛金支出 31 35 △ 4 0.3人分 福利協会 事業主負担分	31,000
法定福利費支出 307 347 △ 40	
	260,000
	18,000
生活支援C 労働保険 同	29,000
事務費支出 35 40 △ 5	
福利厚生費支出 21 25 △ 4	00.45
福利厚生費支出	20,155
旅費交通費支出 6 7 Δ 1	5,600
	5,600
	8,000
事業費支出 238 243 Δ5	0,000
計劃金支出	
諸謝金支出 106 106 0 セミナー講師 20,000 + 養成講座講師 10,000	
+ 協議体構成員報酬 3,600 × 7 × 3	105,600
助成金支出 90 90 0	
助成金支出 90 90 0 生活支援サ-ビス立上助成制度 (60,000 + 30,000	
	90,000
消耗器具備品費支出 3 8 △ 5 印刷用紙	3,000
印刷製本費支出 7 7 0	
「中心の女子真文田」「「「「」」「	6,930
	31,755
事業活動支出計② 3,390 4,526 △ 1,136 → 1,136	
事業活動資金収支差額③(=①-②)	
この他の活動による収支	
収 入	
	99,000
その他の活動収入計分 99 0 99	33,000
The Control of the	
A	
サービス区分間繰入金支出	
サービス区分間繰入金支出 143 168 Δ 25 0.3人分 退職積立	143,000
である。	, _,
財務活動資金収支差額⑨(=⑦-®) △ 44 △ 168 124	
O O O	
が開資金収支差額合計((-(③+⑤)-⑩) O O O	

日常生活自立支援事業					
事業活動による収支					
収入					
受託金収入	1,924	1,956	△ 32		
県社協受託金収入	1,924	1,956	△ 32		
日常生活自立支援事業受託金収入	1,924	1,956	△ 32	県社協受託金	1,924,000
事業収入	0	0	0		
利用料収入	0	0	0		
利用料収入	0	0	0		
事業活動収入計①	1,924	1,956	△ 32		
支出	,	,	,		

大中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減		訪	明		
小	了并识	了并识	*単位:千円					*単位:円
			. +12. 113					, +12.13
人件費支出	310	290	20					
非常勤職員給与支出	306	286	20					
非常勤職員給与支出	306	286	20	生活支援員	1,020 ×	25 ×	12 =	306,000
法定福利費支出	4	4	0					
法定福利費支出	4	4	0	同	労働保険 事業主負担分			3,122
事務費支出	37	41	△ 4					
福利厚生費支出	18	18	0					
福利厚生費支出	18	18	0	同	健康診断		=	17,744
旅費交通費支出	5	10	△ 5					
職員旅費	5	10	△ 5	出張旅費	1,400 ×	3	=	4,200
賃借料支出	14	13	1					
賃借料支出	14	13	1	貸金庫	1,100 ×	12	=	13,200
事業費支出	45	29	16					
消耗器具備品費支出	35	19	16					
	35	19	16	事務消耗品	1,393 ×	25	=	34,825
保険料支出	10	10	0					
保険料支出	10	10	0	保険(全社協)	1,820 +	500 ×	4 =	9,280
事業活動支出計②	392	360	32					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	1,532	1,596	△ 64					
その他の活動による収支								
収 入								
その他の活動収入計⑦	0	0	0					
支出								
繰入金支出	1,532	1,294	238					
拠点区分間繰入金支出	1,532	1,294	238					
拠点区分間繰入金支出	1,532	1,294	238	職員人件費分				1,532,000
その他の活動支出計⑧	1,532	1,596	△ 64					
財務活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 1,532	△ 1,596	64					
予備費⑪	0	0	0					
当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩)	0	0	0					

福祉対象者把握一覧の整備・活用 *予算措置なし

	生活相談								
	5動による収支								
収	λ								
1 1	会費収入	206	190	16					
	賛助会費収入	206	190	16					
	賛助会費収入	206	190	16	会費収入				
1	浦助金収入	206	190	16					
	町補助金収入	206	190	16					
	地域福祉推進事業補助金収入	206	190	16	町補助金				
1	共同募金配分金収入	0	0	0					
	一般募金配分金収入	0	0	0					
	一般募金配分金収入	0	0	0	県共募配分金				
3	事業活動収入計①	412	380	32					
支	出								
3	事業費支出	412	380	32					
	会議費支出	6	6	0					
	会議費支出	6	6	0	食糧費	500 ×	12	=	6,000
	諸謝金支出	406	374	32					
	諸謝金支出	406	374	32	弁護士報酬		33,000 ×	12	
					+ 相談員研修講師謝礼		10,000 ×	1 =	406,000
To lo	事業活動支出計②	412	380	32					
事	美活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

生活福祉資金貸付								
事業活動による収支								
収 入								
受託金収入	309	293	16					
県社協受託金収入	309	293	16					
生活福祉資金貸付事業受託金収入	309	293	16	県社協受託金(相談員	員設置+事務費+研修旅費等	等)	193,200	
				+ 臨時特例	50,000 + 民児協	岛活動費	66,000 =	309,200
事業活動収入計①	309	293	16					
支 出	-	-						
事務費支出	13	13	0					
旅費交通費支出支出	13	13	0					
職員旅費支出	13	13	0	出張旅費	1,400 ×	9	=	12,600
事業費支出	140	131	0					
消耗器具備品費支出	74	65	0					
消耗器具備品費支出	74	65	9	事務消耗品	1,393 ×	53	=	73,829
業務委託費支出支出	66	66	0					
業務委託費支出支出	66	66	0	民生委員活動費	2,000 ×	33	=	66,000
事業活動支出計②	153	144	9					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	156	149	7					
その他の活動による収支								

大 中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	説明
小			*単位:千円	*単位:円

1 [支出				
	繰入金支出	156	149	7	
	拠点区分繰入金支出	156	149	7	
	拠点区分間繰入金支出	156	149	7	相談員設置分 156,000
	その他の活動支出計⑧	156	149	7	
	その他の活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 156	△ 149	△ 7	
予	備費⑪	0	0	0	
当	期資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩)	0	0	0	

年末たすけあい配分				
事業活動による収支				
収入				
共同募金配分金収入	120	120	0	
年末たすけあい配分金収入	120	120	0	
年末たすけあい配分金収入	120	120	0	年末たすけあい配分金 120,000
事業活動収入計①	120	120	0	
支 出				
共同募金配分金事業費	120	120	0	
年末たすけあい配分金事業費	120	120	0	
年末たすけあい配分金事業費	120	120	0	地域作業所配分計 120,000
事業活動支出計②	120	120	0	
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0	

災害見舞金支給								
事業活動による収支								
収入								
共同募金配分金収入	10	10	0					
一般募金配分金収入	10	10	0					
一般募金配分金収入	10	10	0	県共募配分金				10,000
事業活動収入計①	10	10	0					
支出								
事業費支出	20	20	0					
援護費支出	20	20	0					
援護費支出	20	20	0	全焼時	20,000 ×	1	=	20,000
事業活動支出計②	20	20	Ο					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	△ 10	△ 10	О					
その他の活動による収支								
収入								
繰入金収入	10	10	0					
拠点区分繰入金収入	10	10	0					
拠点区分間繰入金収入	10	10	0	加算分				10,000
その他の活動収入計⑦	10	10	О					
その他の活動資金収支差額(9-7-8)	10	10	0					
予備費⑩	0	0	0					
当期資金収支差額合計(1)(=(③+9)-(0)	0	0	0					

交通遺児援護費支給 *該当者がないため予算措置なし

石小掛架停上市 署								
福祉機器貸与事業 事業活動による収支								
収入								
事業収入	100	100	0					
利用料収入	100	100	0					
利用料収入	100	100	0	8,400 >	× 12		=	100,800
事業活動収入計①	100	100	0		·			,
支出								
事務費支出	11	11	0					
通信運搬費支出	8	8	0					
通信運搬費支出	8	8	0	請求書送付	656 ×	12	=	7,872
租税公課支出	3	3	0					
租税公課支出	3	3	0	消費税				3,000
事業費支出	89	89	0					
消耗器具備品費支出	16	16	0					
消耗器具備品費支出	16	16	0	事務消耗品				16,000
業務委託費支出	66	66	0					
業務委託費支出	66	66	0	機器洗浄等	ポ-タブルトイレ	3,300 ×	8	
				+	寝台一式	6,050 ×	4	
				+ 廃棄処分費	15,000		=	65,600
保険料支出	7	7	0					
保険料支出	7	7	0	サ-ビス総合補償	17 ×	365	=	6,205
事業活動支出計②	100	100	0					
事業活動資金収支差額③(=①-②)	0	0	0					

0	(し移送サービス
事	動による収支
[1	λ
וֹן וֹ	λ

中央	オ		本年度	前年度	比較増減			 説明		
		中	予算額	予算額	(Δ) *単位: 千円			0/9/3		*単位:円
中央公司の大 日本の大 日本の大 					. 4 2 . 113					. 42.13
情報を確認	Ê									
「						会 孝 収λ				
	神					AR4A/				
事態以入										
神田보다	 					町補助金				
新月時間以入										
大田東藤原が銀収入 300 116 198 19							97,000 +	見込み②(待機)		
一の姿を影から観点 100 110 103 開発報告分金 100 145 105 105 145 105 145 105 145 105 145 105 145 105 145 105 145 105 145 105 145 105 145 105 145 145 105 145	±		309	116	193	× 12			=	1,260,000
東京各和区人かり 1,900 1,435 466 2 1,900 1,435 466 2 1,900 1,435 466 2 1,900 1,900 1,435 466 3,42 7 1,900 1,435 466 3,900 3,										
東原帝治 349 342 7 1 1 1 1 0 1 1 1 0 1 1						県共募配分金				
大田原田			1,900	1,435	465					
開き経験と出 308 308 0 0			349	342	7					
日本語の										
横掛地理 308 308 0						運転者講習	11,000 ×	1	=	11,000
国際公議会社 30 23 7						車両リ-フ	25,600 X	12	=	307.200
世典教皇祖						中國 5 八	20,000 //	12		001,200
歌唱音歌出 246 278 432 200 × 141 × 12		1 1				消費税				29,400
原料養处出 246 278 A 32 単の条料検別 (725条) 200 X 141 X 12 2	事									
東京北京東田						車両燃料費支出(72.5%)	200 X	141 X	12
# 請求を記載立出 1.267 7.77 4.90 解析字句 (1.020 × 1035) × 1.268.800		mari y a u	210	210	2 02					
「京談政党出										
東京教政支出 38 38 0 中級 2,000 × 19 38,000 東東語教政出行 1,900 1,435 466 東京教政政政を第3(で)・2) 0 0 0		業務委託費支出	1,267	777	490	業務手当(1,020 ×	103.5)		
保険対支出 38 38 0 保険 2,000 × 19 38,000 38,0		保険料支出	38	38	0					1,200,040
事業活動資金収支差額3㎡(1-2)					0	保険	2,000 ×	19	=	38,000
野恵氏師による収支 収入 日本	事業	等活動貧金収文差額③(=①-②)	0	U	0					
Rep	〇生活	舌援助ヘルパー派遣事業								
開始の金収入										
野補助金収入			17/	303	A 120					
新田和収入 452 414 38 1,020 × 37 × 12 452,880 月田和収入 452 414 38 1,020 × 37 × 12 452,880 月田和収入 452 414 38 1,020 × 37 × 12 452,880 月田和収入 163 304 4,141	l IT									
利用料収入 452 414 38 1.020 × 37 × 12				303		町補助金				
利用契収入										
共同繁命配分金収入						1.020 X	37 ×	12	=	452.880
一般長金配分金収入	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Y - Y				.,				,
事業活動収入計① 789 1.021 △ 232 支出 11 8 3 郵務費支出 11 8 3 類形公課支出 11 8 3 類形以課支出 11 8 3 類形段開館局費支出 10 10 0 消耗限景備局費支出 10 10 0 事務時期 解務差計費支出 759 992 △ 233 業務手当 1,020 × 62 × 12 = 75886 保険料支出 9 11 △ 2 保険 29 × 276 = 8,004 事業活動企出 789 1,021 △ 232 全 29 × 276 = 8,004 事業活動企业支差額③(①-2) 0 0 0 0 「あれあいサロン金融会」 事業活動企业大き額3((①-2) 0 0 0 0 「あれあいサロン金融会」 事業活動企业大き額3((①-2) 0 0 0 0 「あれあいサロン金融会」 19 23 △ 4 0 0 0 事業活動による収支 3 4 0 0 0 0 「おおあいサロン金融会」 4 2 12 1 財物金収入 19 23 △ 4 0 0 0 財用料収入 54 42 12 1 2 2 <										
支出 事務費支出 11 8 3 租税公課支出 11 8 3 消耗税 租税公課支出 11 8 3 消耗税 事業費支出 778 1,013 △ 235 海耗税開機品費支出 10 10 0 事務通抵費 10,000 資務委託費支出 759 992 △ 233 業務手当 1,020 × 62 × 12 = 758,880 保険再支出 759 992 △ 233 業務手当 1,020 × 62 × 12 = 758,880 保険再支出 9 11 △ 2 保険 29 × 276 = 8,004 事業活動設出計2 789 1,021 △ 232 事業活動設品文金収支建額(3(-1)-2) 0 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>県共募配分金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>						県共募配分金				
事務費支出			109	1,021	Δ 232					
租税公課支出	事									
事業費支出										10.000
消耗器具備品費支出	3	1 1				川賀祝				10,600
業務委託費支出 759 992 △ 233 業務委託費支出 759 992 △ 233 保険料支出 9 11 △ 2 保険料支出 9 11 △ 2 保険料支出 9 11 △ 2 保険料支出 9 11 △ 2 保険料支出 9 11 △ 2 事業活動安出財2 789 1,021 △ 232 事業活動資金収支差額③(=①-②) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1									
業務委託費支出 759 992 △ 233 業務手当 1.020 × 62 × 12 = 758.880 保険料支出 9										10,000
保険料支出 9 11 △2 保険 29× 276 = 8.004 事業活動支出計2 789 1,021 △232 事業活動資金収支差額③(-①-②) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							1.020. \	62 ×	10 -	750 000
保険料支出 9 11 △ 2 保験 29 × 276 = 8.004 事業活動支出計2 789 1,021 △ 232 事業活動変出計2 789 1,021 △ 232 事業活動資金収支差額③(-①-②) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						未切丁彐	1,020 X	02 X	12 -	1 00,000
事業活動資金収支差額③(=①-②)					△2	保険	29 X	276	=	8,004
下込れあいサロン金曜会」										
事業活動による収支 収入 補助金収入 19 23 △ 4 町補助金収入 19 23 △ 4 地域福祉推進事業補助金収入 19 23 △ 4 地域福祉推進事業補助金収入 54 42 12 利用料収入 54 42 12 利用料収入 54 42 12 250 × 9 × 24 = 54,000 共同募金配分金収入 18 24 △ 6 一般募金配分金収入 18 24 △ 6 県共募配分金 事業活動収入計① 91 89 2 支出 3 3 3 3 3 3 3 3 4 4 4 4 5 4 4 4 5 4 4 4 4 4 5 4	事業	ミ心判員並収又左領(ジ)(三(ジ)	1 0	U	U					
収 入										
補助金収入										
町補助金収入 19 23 △4 地域福祉推進事業補助金収入 19 23 △4 町補助金 事業収入 54 42 12 利用料収入 54 42 12 利用料収入 54 42 12 利用料収入 54 42 12 中局募金配分金収入 18 24 △6 一般募金配分金収入 18 24 △6 一般募金配分金収入 18 24 △6 事業活動収入計① 91 89 2 支 出 租税公課支出 2 2 0 租税公課支出 2 2 0			10	22	^ 4					
事業収入 54 42 12 利用料収入 54 42 12 利用料収入 54 42 12 250 × 9 × 24 = 54,000 共同募金配分金収入 18 24 △ 6 一般募金配分金収入 18 24 △ 6 県共募配分金 事業活動収入計① 91 89 2 支出 3										
利用料収入	ш	地域福祉推進事業補助金収入	19	23		町補助金				
利用料収入										
共同募金配分金収入 18 24 △6 一般募金配分金収入 18 24 △6 一般募金配分金収入 18 24 △6 県共募配分金 事業活動収入計① 91 89 2 支 出 事務費支出 2 2 0 租税公課支出 2 2 0						250 ×	9 ×	24	=	54,000
- 般募金配分金収入 18 24 △ 6 - 般募金配分金収入 18 24 △ 6 県共募配分金 事業活動収入計① 91 89 2 支 出 事務費支出 2 2 0 租税公課支出 2 2 0	ż									
事業活動収入計① 91 89 2 支 出 事務費支出 2 2 0 租税公課支出 2 2 0		一般募金配分金収入								
支 出 事務費支出 2 2 0 和税公課支出 2 2 0	<u> </u>	II II				県共募配分金				
事務費支出 2 2 0 和税公課支出 2 2 0			ا ا	CO		<u> </u>				
		務費支出								
		租税公課支出	2	2						

大中		本年度予算額	前年度 予算額	比較増減 (△) *単位:千円		説明		
小儿	/\==+\ \		0		W/ === 7.44			*単位:円
事業費支出	公課支出 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	2 89	2 87	0	消費税			2,000
会議費	支出	25	20	5				
会議	費支出	25	20	5	茶菓子	900 × 24 + お茶	=	3,000 24,600
諸謝金	支出	48	51	∆3				2-1,000
	金支出	48	51	Δ3	協力謝礼	330 × 6 ×	24 =	47,520
	具備品費支出 器具備品費支出	2	2	0	事務消耗品			2,000
保険料		14	14	0	子がらたい			2,000
	料支出	14	14	0	保険	28 × 20 ×	24 =	13,440
事業活動。	支出計(2) 金収支差額③(=①-②)	91	89 0	2				
レスパイトサ		U	O ₁	O				
事業活動による	3収支							
収 入 補助金収力	1	11	23	△ 12				
町補助金収入		11	23	△ 12 △ 12				
地域	福祉推進事業補助金収入	11	23	△ 12	町補助金			
事業収入	ר ח	10	10	0				
利用料料	以入 料収入	10 10	10 10	0	300 >	× 5× 7	=	10,500
共同募金		11	23	△ 12				. 0,000
	金配分金収入	11	23	△ 12				
事業活動	募金配分金収入 	11 32	23 56	△ 12 △ 24	県共募配分金			
支出	XXIII U	02	50	\(\triangle 24\)				
事務費支出		1	1	0				
租税公司	課支出 公課支出	1	1	0	消費税			1,000
事業費支出		31	55	△ 24	/A具代			1,000
会議費		0	6	△ 6				
	費支出 **!!	0	6	△6				
諸謝金諸謝金諸謝金	文出 金支出	25 25	44	△ 19 △ 19	タピポン謝礼	20.000 + V講座講師謝礼	5,000 =	25,000
	具備品費支出	2	2	0	3 (3.11)	Easter Vila Editorio	0,000	20,000
	器具備品費支出	2	2	0	事務消耗品	110 × 10	=	1,100
保険料	支出 料支出	4	3	1	保険	28 × 23 ×	6 =	3,864
事業活動		32	56	△ 24	小 峽	20 / 20 /	0 -	0,004
事業活動資金	金収支差額③(=①-②)	0	0	0				
コミュニテノ	でフォイ東業							
事業活動による								
収入				-				
受託金収之		7,101 7,101	7,095 7,095	6 6				
	ュニティバス運行事業受託金収入	7,101	7,095	6	町受託金			
事業活動	以入計①	7,101	7,095	6				
支 出 人件費支b	ш	851	827	24				
職員本		440	438	2				
職員	本俸支出	440	438	2	0.1人分	給料		440,000
	手当支出	279	259	20	0417	++ X 사내로 보다는 XNAN '오바 마용이 '쓰		070,000
	諸手当支出	279 13	259 13	20	0.1人分	扶養、地域、期末・勤勉、通勤、時間外等		279,000
	共済掛金支出	13	13	0	0.1人分	福利協会 事業主負担分		13,000
	利費支出	119	117	2	2.10			
	福利費支出	119	117	2	O.1人分 + 同	社会保険 同 労働保険 同	111,000 8,000 =	119,000
事務費支出	ť	962	858	104	. 13		0,000	110,000
	生費支出	1	5	△ 4				
	享生費支出 中華主山	1	5	△ 4	0.1人分	健康診断		804
	究費支出 研究費支出	11	11	0	運転者講習	11,000 × 1	=	11,000
車輛費	支出	43	57	△ 14				
車輛等	費支出	43 907	57 795	△ 14	車両点検(9月)	21,124 + 同 (3月)	21,124 =	42,248
	文出 料支出	907	785 785	122 122	車両リース	66,550 × 4 +	80,000 ×	8
		001	100	,	32 21		=	906,200
事業費支出		5,271	5,356	△ 85				
	具備品費支出 器具備品費支出	40 40	65 65	△ 25 △ 25	停留所作成	18,700 + その他	21,000 =	39,700
	UU/NMUURAH	40	0.5	۵ کا	13 B // 11 F //	10,100 · COID	21,000 -	55,760
	本費支出	27	19	8				
	製本費支出	1 1 2 2	19	8 △ 154	啓発リ-フレット			26,330
	ХШ	1,122	1,276	△ 154				

	大 中 小	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△) *単位:千円			説明		*単位:円
111	燃料費支出	1,122	1,276	△ 154	車両燃料費支出	141 ×	663.0 ×	12 =	1,121,796
	業務委託費支出	3,969	3,868	101				·	.,,.
	業務委託費支出	3,969	3,868	101	業務手当	8,160 ×	2 ×	242	
					+ 研修	1,020 ×	6 ×	2	
					+ ドラレコ解析	3,000 ×	2 ×	1.1 =	3,968,280
	保険料支出	113	128	△ 15					
	保険料支出	113	128	△ 15	保険	2,000 ×	20 + 自動		72,430
	±₩74±11=1@	7.00.4	7044	10				=	112,430
	事業活動支出計②	7,084	7,041	43					
	業活動資金収支差額③(=①-②) 也の活動による収支	17	54	△ 37					
収	での治動による収文 入								
	一个 繰入金収入	37	0	37					
1	拠点区分間繰入金収入	37	0	37					
	拠点区分間繰入金収入	37	0	37	受託金減額分				37,000
	その他の活動支出計⑦	37	0	37					
支	出								
र ग	繰入金支出	54	54	0					
	拠点区分間繰入金支出	54	54	0					
	拠点区分間繰入金支出	54	54	0	0.1人分	退職積立			54,000
	その他の活動支出計⑧	54	54	0		<u> </u>			
	の他の活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 17	△ 54	37					
予備費		0	0	0					
当期資	資金収支差額合計⑪(=(③+⑨)-⑩)	0	0	0					
	^=====================================								
	介護支援事業								
	舌動による収支								
収	入	101	40	0					
2	受託金収入	49	49 49	0					
	町受託金収入 介護予防支援事業受託金収入	49	49 49	0	原案作成	4,094 ×	1 ×	12 =	49,128
-		9,872	8,963	909	原本作品	4,094 ^	1 ^	12 -	49,120
	居宅介護支援介護料収入	9,872	8,963	909					
	居宅介護支援介護料収入	9,872	8,963	909	要介護Ⅰ~Ⅱ	10,570 ×	43 ×	2	
	7.6 67 162 (327 1624 167)	0,012	0,000	000	+	10,570 ×	57 ×	10	
					+ 同	13,730 ×	17 ×	2	
					+	13,730 ×	18 ×	10 =	9,872,140
3	事業活動収入計①	9,921	9,012	909					
支	出								
	人件費支出	11,256	9,200	2,056					
	職員本俸支出	2,305	2,231	74					
	職員本俸支出								
		2,305	2,231	74		給	料		2,305,000
	職員諸手当支出	2,305 1,176	2,231 1,133			給	料		2,305,000
				43	0.6人分				
	職員諸手当支出職員諸手当支出	1,176 1,176	1,133 1,133	43 43	0.6人分	。 · 勤勉、通勤、時間外等			1,176,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出	1,176 1,176 5,311	1,133 1,133 4,424	43 43 887	O.6人分 扶養、地域、期末	• 勤勉、通勤、時間外等			1,176,000
	職員諸手当支出職員諸手当支出	1,176 1,176	1,133 1,133	43 43 887	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①	勤勉、通勤、時間外等給与 (1,176,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出	1,176 1,176 5,311	1,133 1,133 4,424	43 43 887	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①)	勤勉、通勤、時間外等給与 (192	1,625 ×	=	1,176,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出	1,176 1,176 5,311	1,133 1,133 4,424	43 43 887	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-②	·勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (1,625 × 255,950 +	= 4,000)	1,176,000 200 2,378,400
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出	1,176 1,176 5,311 5,311	1,133 1,133 4,424 4,424	43 43 887 887	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 +	勤勉、通勤、時間外等給与 (192	1,625 × 255,950 +	=	1,176,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出	1,176 1,176 5,311 5,311	1,133 1,133 4,424 4,424	43 43 887 887 △ 1	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャー①) × ケアマネ-ジャー② × 10 +	·勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 ×	1,625 × 255,950 + 1,30	= 4,000)	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62	1,133 1,133 4,424 4,424 63 63	43 43 887 887 △ 1 △ 1	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 +	·勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (1,625 × 255,950 + 1,30	= 4,000)	1,176,000 200 2,378,400
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 62 2,402	1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349	43 43 887 887 △ 1 △ 1 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 +	 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 	1,625 × 255,950 + 1.30	= 4,000)	1.176,000 200 2.378,400 2.932,235 62,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62	1,133 1,133 4,424 4,424 63 63	43 43 887 887 △ 1 △ 1 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分	 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会係 	1,625 × 255,950 + 1.30	= 4,000)	1.176.000 200 2.378.400 2.932.235 62.000 520.000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 62 2,402	1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349	43 43 887 887 △ 1 △ 1 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 0.6人分	* 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会係	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同	= 4,000)	1.176,000 200 2.378,400 2.932,235 62,000 520,000 36,000
, and the state of	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402	1,133 1,133 1,424 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349	43 43 887 887 △ 1 △ 1 1,053 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分	* 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会係	1,625 × 255,950 + 1.30	= 4,000)	1.176,000 200 2.378,400 2.932,235 62,000 520,000
and a second	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 62 2,402	1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349	43 43 887 887 △ 1 △ 1 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャー①) × ケアマネ-ジャー② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分	* 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会係	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同	= 4,000)	1.176,000 200 2.378,400 2.932,235 62,000 520,000 36,000
rete	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 504	1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349	43 43 887 887 △ 1 △ 1 1,053 1,053 21 △ 10	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャー①) × ケアマネ-ジャー② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分	 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255.950 × 福利協会 事業主負担 社会的分類的社会的 	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同	= 4,000)	1.176,000 200 2.378,400 2.932,235 62,000 520,000 36,000
prii	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 基務費支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 504 29	1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 483 39	43 43 887 887 △ 1 △ 1 1,053 1,053 21 △ 10	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分	 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会作労働の社会的 社会的 	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同	= 4,000)	1.176,000 200 2.378,400 2.932,235 62,000 520,000 36,000
1	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 基務費支出	1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 504 29	1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 483 39	43 43 887 887 △ 1 △ 1 1,053 1,053 21 △ 10	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャー①) × ケアマネ-ジャー② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分 0.6人分 + 6 + 非常勤職員分	 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会作労働の社会的 社会的 	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同	= 4,000)	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 520,000 36,000 922,703
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 「法定福利費支出	1,176 1,176 5,311 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 29 29	1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 483 39 39	43 43 887 887 Δ1 Δ1 1,053 1,053 1,053 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネージャー①)	 勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会作労働の社会的 社会的 	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同	= 4,000)	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 520,000 36,000 922,703
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出	1,176 1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 29 29	1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 63 1,349 1,349 1,349 1,349 1,349 39 39	43 43 887 887 887 Δ1 1,053 1,053 1,053 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャー①)	 ・勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会修 対働修 社会修 非常勤職員 レエンザ予防接種 	1,625 × 255,950 + 1.30 分 保険 同 保険 同	4,000) =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 520,000 36,000 922,703
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 「福利厚生費支出 「福利厚生費支出 「福利原生費支出 「不養交通費支出 「一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個	1,176 1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 16 16 16 32 32	1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 483 39 39 15 15 32 32	43 43 887 887 887 △ 1 △ 1 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネージャー①)	 ・勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会修 対働修 社会修 非常勤職員 レエンザ予防接種 	1,625 × 255,950 + 1.30 分 保険 同 保険 同	4,000) =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 520,000 36,000 922,703
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 「福利厚生費支出 「不養養養」 「一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個	1,176 1,176 1,176 5,311 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 29 29 16 16 16 32 32 87	1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 63 1,349 1,349 483 39 39 15 15 32 32 70	43 43 43 887 887 887 Δ1 1,053 1,053 1,053 21 Δ10 Δ10 11 10 11 11 10 10 11 10 10	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 ・ 10 + 0.6人分 ・ 10 + ・	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会的 対働的 社会的 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 ×	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同 深険 同	= 4,000) = = = = =	1.176,000 200 2.378,400 2.932,235 62,000 520,000 36,000 922,703 28,886 15,400
The state of the s	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 「福利厚生費支出 「福利厚生費支出 「福利原生費支出 「不養交通費支出 「一個研究費支出 「一個研究費支出 「一個研究費支出 「一個研究費支出 「一個研究費支出	1,176 1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 16 16 16 32 32	1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 483 39 39 15 15 32 32	43 43 43 887 887 887 Δ1 1,053 1,053 1,053 21 Δ10 Δ10 11 10 11 11 10 10 11 10 10	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分 0.6人分 + 健康診断、インフ) 出張旅費 専門研修 II	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会的 対働的 社会的 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 ×	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同 深険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000
, mary	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 「研資研究費支出 研修研究費支出 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1,176 1,176 1,176 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 30 16 16 16 32 32 32 87 87	1,133 1,133 1,133 1,424 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 483 39 39 15 15 32 32 70 70	43 43 43 887 887 887 △ 1 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 ・ 10 + 0.6人分 ・ 10 + ・	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会的 対働的 社会的 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 ×	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同 深険 同	= 4,000) = = = = =	1.176,000 200 2.378,400 2.932,235 62,000 520,000 36,000 922,703 28,886 15,400
Total Control of the	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 「福利厚生費支出	5,311 5,311 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 304 29 29 16 16 16 32 32 32 87 87	1,133 1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 483 39 39 15 15 32 32 70 70	43 43 887 887 887 Δ1 1,053 1,053 1,053 21 Δ10 Δ10 11 11 0 0 17 17	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分 0.6人分 + 健康診断、インフ) 出張旅費 専門研修 II	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会的 対働的 社会的 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 ×	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同 深険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000
Tori T	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 統費不養支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 師費交通費支出 一部資本費支出 一部修研究研究費支出 一部修研究研究費支出 一個信運搬費支出 通信運搬費支出 「通信運搬費支出	5,311 5,311 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 2,402 30 16 16 32 32 32 87 87	1,133 1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 1,349 15 15 32 32 70 70	43 43 43 43 487 887 887 887 △ 1 1,053 1,053 21 △ 10 △ 10 1 1 1 0 0 17 17	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネージャー①) × ケアマネージャー② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常動職員分 0.6人分 + 健康診断、インフノ 出張旅費 専門研修 II (10.46-7726 × 12	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会的 対働的 社会的 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 ×	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同 深険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 統定福利費支出 福利厚生費支出 福利原生費支出 福利原子費支出 一個所究費支出 一冊修酬费支出 一冊修職費支出 一個信運搬費支出 通信運搬費支出 「銀行会別を対象を表現します。	5,311 5,311 5,311 5,311 62 62 2,402 2,402 2,402 2,402 2,402 30 16 16 32 32 87 87	1,133 1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 4,424 63 63 1,349 1,349 1,349 15 15 32 32 70 70 0 0	43 43 43 887 887 887 Δ1 1,053 1,053 21 Δ10 Δ10 11 1 0 0 17 17	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネージャー①) × ケアマネージャー② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常動職員分 0.6人分 + 健康診断、インフノ 出張旅費 専門研修 I (下10.46-7726 × 12	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会的 対働的 社会的 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 ×	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同 深険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1.176,000 200 2,378,400 2.932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 職員原費支出 一職員の費支出 一研修職費支出 一研修職費支出 通信運搬費支出 通信運搬費支出 「美務委託費支出 手数料支出 手数料支出	5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 7,402	1,133 1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 4,424 4,349 1,349 1,349 1,349 15 15 32 70 70 0 0 7	43 43 43 43 487 887 887 887 △ 1 1,053 1,053 21 △ 10 △ 10	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 ・ 同 ・ 非常勤職員分 0.6人分 + 健康診断、インフノ 出張旅費 専門研修 II (Te.146-7726 × 12	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会的 対働的 社会的 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 ×	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同 深険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 爾員原費支出 研修研究費支出 研修研究費支出 通信運搬費支出 通信運搬費支出 美務委託費支出 手数料支出 手数料支出 手数料支出	5,311 7,402 7,402	1,133 1,133 1,133 1,133 1,424 4,424 4,424 4,424 4,424 4,424 1,349 1,349 1,349 1,349 1,5 15 32 70 70 70 0 0 7 7 7 320	43 43 43 887 887 887 Δ1 1,053 1,053 21 Δ10 Δ10 17 17 17 0 0 0 0 13	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 ・ 10 + ・ 10 + 0.6人分 ・ 10 + ・ 20 ・ 10 ・ 10 ・ 10 ・ 10 ・ 10 ・ 10 ・ 10	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会修 対働的 社会修 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 × 6,205 + 郵	1,625 × 255,950 + 1.30 分 深険 同 保険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1.176,000 200 2,378,400 2.932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 職員原費支出 一職員の費支出 一研修職費支出 一研修職費支出 通信運搬費支出 通信運搬費支出 「美務委託費支出 手数料支出 手数料支出	5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 5,311 7,402	1,133 1,133 1,133 1,133 4,424 4,424 4,424 4,349 1,349 1,349 1,349 15 15 32 70 70 0 0 7	43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 4	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャー①) × ケアマネ-ジャー② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分 0.6人分 + 健康診断、インフ) 出張旅費 専門研修 II (NL46-7726 × 12	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会修 対働的 社会修 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 × 6,205 + 郵	1,625 × 255,950 + 1,30 分 深険 同 深険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 爾員原費支出 研修研究費支出 研修研究費支出 通信運搬費支出 通信運搬費支出 美務委託費支出 手数料支出 手数料支出 手数料支出	5,311 7,402 7,402	1,133 1,133 1,133 1,133 1,424 4,424 4,424 4,424 4,424 4,424 1,349 1,349 1,349 1,349 1,5 15 32 70 70 70 0 0 7 7 7 320	43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 43 4	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分 0.6人分 + 健康診断、インフノ 出張旅費 専門研修 II (Te.146-7726 × 12	・勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会修 労働修 社会修 非常勤職員 Lエンザ予防接種 1,400 × 32,000 × 6,205 + 郵記	1,625 × 255,950 + 1.30 分 深険 同 保険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000 86,520 0
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 「職員原生費支出 「職員所費支出 「研修研究費支出」 通信運搬費支出 「通信運搬費支出 「基連搬費支出 「基連搬費支出 「基準費支出 「基準費素」 「基準費素素」 「基準費素」 「基準費素」 「基準費素素」 「基準費素素」 「基準費素素」 「基準費素素」 「	5,311 5,311	1,133 1,133 1,133 1,133 1,424 4,424 4,424 4,424 4,349 1,349 1,349 39 39 39 70 70 0 0 7 7 7 320 320	43 43 43 887 887 887 Δ1 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053 1,053	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分 0.6人分 + 健康診断、インフノ 出張旅費 専門研修Ⅱ (IE 46-7726 × 12 情報公開 (PCソフトリ-ス × 12 + ゼロックス (1ヶ月分)	・勤勉、通勤、時間外等 総与 (192 総与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会修 対働的 社会修 非常勤職員 レエンザ予防接種 1,400 × 32,000 × 6,205 + 郵	1,625 × 255,950 + 1.30 分 深険 同 保険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000
	職員諸手当支出 職員諸手当支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出 退職共済掛金支出 法定福利費支出 法定福利費支出 法定福利費支出 福利厚生費支出 福利厚生費支出 爾員原費支出 研修研究費支出 研修研究費支出 通信運搬費支出 通信運搬費支出 美務委託費支出 手数料支出 手数料支出 手数料支出	5,311 7,402 7,402	1,133 1,133 1,133 1,133 1,424 4,424 4,424 4,424 4,424 4,424 1,349 1,349 1,349 1,349 1,5 15 32 70 70 70 0 0 7 7 7 320	43 43 43 43 43 43 43 43 43 43	0.6人分 扶養、地域、期末 ケアマネ-ジャ-①) × ケアマネ-ジャ-② × 10 + 0.6人分 + 同 + 非常勤職員分 0.6人分 + 健康診断、インフ) 出張旅費 専門研修Ⅱ (Na 46-7726 × 12 情報公開 (PCソフトリ-ス × 12 + ゼロックス (1ヶ月分)	・勤勉、通勤、時間外等 給与 (192 給与 (255,950 × 福利協会 事業主負担 社会修 労働修 社会修 非常勤職員 Lエンザ予防接種 1,400 × 32,000 × 6,205 + 郵記	1,625 × 255,950 + 1.30 分 深険 同 保険 同	= 4,000) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	1,176,000 200 2,378,400 2,932,235 62,000 520,000 36,000 922,703 28,886 15,400 32,000 6,380

大 中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	説明	
IJ\			*単位:千円		*単位:円
消耗器具備品費支出	99	100	△ 1	事務消耗品	99,000
保険料支出	25	36	△ 11		
保険料支出	25	36	△ 11	保険	24,210
事業活動支出計②	11,884	9,819	2,065		
事業活動資金収支差額③(=①-②)	△ 1,963	△ 807	△ 1,156		
その他の活動による収支					
収入					
繰入金収入	0	1	△ 1		
サービス区分間繰入金収入	0	1	△ 1		
サービス区分間繰入金収入	0	1	△ 1		
その他の活動収入計⑦	0	1	△ 1		
支 出					
繰入金支出	285	279	6		
拠点区分間繰入金支出	285	279	6		
拠点区分間繰入金支出	285	279	6	O.6人分 退職積立	285,000
その他の活動支出計®	285	279	6		
その他の活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 285	△ 278	△7		
予備費⑩	0	0	0		
当期資金収支差額合計(1)(=(③+⑥+9)-(10)	△ 2,248	△ 1,085	△ 1,163		
前期末支払資金残高⑫	2,248	1,085	1,163	前年度繰越	2,248,000
当期末支払資金残高(⑪+⑫)	0	0	0		

通所介									
	かによる収支								
	入 TAIRT	050	054						
	毛金収入	959	954	<u>5</u>					
	可受託金収入	959 959	954 954		(要支援 Ⅰ	16,550 ×	1		178,740
	生活支援介護予防サービス・体制整備 事業受託金収入	959	954	5	(安文族 + 同 Ⅱ	33,930 X	2		732,888
	争未交配业权人				* 5援 体制	33,930 ×	1		5,184
					+ 又按 I 体制 + 同 II 体制	460 X 960 X	2		20,736
						+ 処遇改善加算	23,960)		21,564
					× 0.9	, 远周以告加昇	23,900)	=	959,112
車業	《 似入	502	346	156	A 0.9				909,112
	利用料収入	502	346	156					
	利用料収入	106	106		(要支援 Ⅰ	16,550 ×	1		178,740
	13/13/13/13/	100	100	O	+ 🗇 I	33,930 ×	2		732,888
					+ 支援 [体制	480 ×	1		5,184
					+ 同 I 体制	960 ×	2		20,736
						+ 処遇改善加算	23,960)		2,396
					× 0.1			=	106,568
	生活支援介護予防サービス利用者等利	396	240	156	600	× 3.0 ×	220	=	396,000
	用料収入		•	•					
介記	隻保険収入	29,865	29,200	665					
F	3 宅介護料収入	27,865	27,185	680					
	介護報酬収入	25,079	25,045	34	*時間枠7時間以上	8時間未満			
		25,079			(要介護 Ⅰ	7,390 ×	6		11,306,700
					+ 🗇 🛚 I	8,730 ×	4		8,904,600
					+ 同 II	10,120 ×	1		2,580,600
					+ 🗊 🛚 IV	11,500 ×	1		2,932,500
					+ 🗇 V	12,880 ×	0		0
					+ 入浴介助加算	500 ×	9		1,147,500
					+ 提供体制加算 I	120 ×	12)		367,200
					× 255	+ 処遇改善加算 I	626,499)	×	0.9
								=	25,079,039
	利用者負担金収入	2,786	2,140	646	*時間枠7時間以上	8時間未満			
		2,786			(要介護 I	7,390 ×	6		11,306,700
					+ 同 I	8,730 ×	4		8,904,600
					+ 同 II	10,120 ×	1		2,580,600
					+ 🗊 IV	11,500 ×	1		2,932,500
					+ 🗊 V	12,880 ×	0		0
					+ 入浴介助加算	500 ×	9		1,147,500
					+ 提供体制加算 I	120 ×	12)		367,200
					× 255	+ 処遇改善加算 I	626,499)	×	0.1
		1.000	4.000	^ 45				=	2,786,560
	利用者等利用料収入 利用者等利用料収入	1,923 1,923	1,938 1,938	△ 15		× 12.0 ×	255		
	利用有专利用科权人	1,923	1,930	Δ 15	+ 配食S	500 X	255 162		
								=	1 022 000
		77	77	0	+ その他	500 X	12	-	1,923,000
	その他の事業収入	77	77	0	介護体験受入	1,543 ×	5 ×	10 =	77,150
20	の他の収入	1	1	0	八克仲默文八	1,045 🔨	J X	10 -	11,100
	維収入	1	1	0					
	維収入	1	1	0	窓口設定				1,000
	括	31,327	30,501	826	/III III III III III III III III III II				1,000
支		01,021	00,001	020	<u>L</u>				
	出 件費支出	22,029	21,495	534					
	. , ,, ,, ,,	,00	2.,100	-004					

. Ф	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	説明	
\frac{1}{1}	3 97-07	3 77-07	*単位:千円		*単位:
職員本俸支出	2,640	2,626			
職員本俸支出	2,640	2,626	14	0.6人分 給料	2,640,00
職員諸手当支出	1,672	1,549	123		
職員諸手当支出	1,672	1,549	123	O.6人分 扶養、地域、期末・勤勉、通勤、時間外等	1,672,00
非常勤職員給与支出	16,512	16,096	416	AG-P 51/1 - F### 01/1	
非常勤職員給与支出	16,512	16,096	416	<u> </u>	
	7.1	7.4		+ 栄養士 1人分 + 調理員 4人分 =	16,512,00
退職共済掛金支出	74	74	0		7.00
退職共済掛金支出	74	74	0	0.6人分 福利協会 事業主負担分	74,00
法定福利費支出	1,131	1,150	△ 19	0.017)	
法定福利費支出	1,131	1,150	△ 19	0.6人分 社会保険 同	663,00
				+ 労働保険 同	44,00
75.#	1.404	4.075	10	+ 非常勤職員 社会保険 労働保険 同	423,42
務費支出	4,424	4,375			
福利厚生費支出	213	213			
福利厚生費支出	213	213	0	0.6人分 + 非常勤職員分	0.400
<u> </u>	-	10	, -	健康診断、インフルエンザ予防接種	212,03
旅費交通費支出	5	10	△ 5	U2515#	
職員旅費	5	10	△ 5	出張旅費 1,400 × 3 =	4,20
研修研究費支出	10	10	_		
研修研究費支出	10	10	0	職員研修等	10,0
水道光熱費	2,834	2,515			
水道光熱費	2,834	2,515	319	電気 936,340 × 0.04 × 12	
				+ 上下水道 178,801 × 0.5 × 6	
				+ ガス 700 × 200 × 12 ×	1.
				=	2,833,84
車輛費支出	370	336			
車輛費支出	370	336	34	車検	369,9
修繕費支出	92	479			
修繕費支出	92	479	△ 387	暖房五徳	91,1
通信運搬費支出	10	3	7		
通信運搬費支出	10	3		Tel85-3521 760 × 12	9,1:
手数料支出	83	76	7		
手数料支出	83	76	7	(請求処理(基本) 1,100 + 顧客分 110 ×	4
) X 12	
				+ 振込 882 × 12 + 情報公開	6,38
				=	82,96
賃借料支出	726	733	△7		
賃借料支出	726	733	△ 7	(PCソフトリ-ス 31,644 + 車両リ-ス 25,704)	
				X 12	
TOTY () = 0 ()	0.4	0	0.4	+ ゼロックス(1ヶ月分) 37,000 =	725,17
租税公課支出	81	0		W/ sho #V	
租税公課支出	81	0		消費税	80,80
業費支出	2,879	2,812			
給食費	1,872	1,888		AHIII 100 V 150 V 055	
給食費	1,872	1,888	△ 16	食材料 420 × 15.0 × 255	
				+ 配食サ-ビス 420 × 174	
***************************************	105	4.47	00	+ 調味料 16,000 × 12 =	1,871,58
消耗器具備品費支出	485	447	38	→ 200000	
消耗器具備品費支出	485	447	38	事務消耗品 (年間購読誌他) 120,000	405.0
		80	△ 80	+ 給食 190,000 + 通所 175,000 =	485,00
印刷製本費支出	5	<u>5</u>		182711	4.5
印刷製本費支出				パンフレット	4,56
燃料費支出	227	200		(
燃料費支出	227	200	27	(中型バス 14,000 + リース車両 4,900)	0000
#*************************************	400	00	1.0	X 12 =	226,80
業務委託費支出	106	96			
業務委託費支出	106	96	10	検便 (500 × 5 × 12	
				+ 500 × 2 × 2) 1.1	
				+ 清掃	
I PANA TALL	404	170	_	+ 広告掲載 30,000 + 廃棄物 7,000 =	105,2
保険料支出	184	176		/DIP 04.000 - ## 00.700 -	400.0
保険料支出	184	176		保険 94,020 + 車両 89,780 =	183,8
業活動支出計② 活動変合四本業務②(-② ②)	29,332	28,682			
活動資金収支差額③(=①-②) の活動による収表	1,995	1,819	176		
の活動による収支					
入	1				
立資産取崩収入	1	1	0		
積立資産取崩収入	1	1	0	# C =1.0	
通所介護事業積立資産取崩収入	1	1	0	窓口設定	1,0
大金収入	1	1	0		
拠点区分間繰入金収入	1	1	0	mo-such	
拠点区分間繰入金収入	1	1	0	窓口設定	1,0
の他の活動収入計⑦	2	2	0		
の他の活動収入計⑦ 出	'		l		
の他の活動収入計⑦	1 1	1	0		

大		本年度	前年度	比較増減	説明
	⊅	予算額	予算額	(Δ) *単位: 千円	
	通所介護事業積立資産支出 明貸付金返済支出	1	1	0	
	明貞10並返済文山 処点区分間長期貸付金返済支出	1	0	1	
	拠点区分間長期貸付金返済支出	1	0	1	1 窓口設定 1,000
	入金支出	323	321	2	
1 1 B	拠点区分間繰入金支出拠点区分間繰入金支出	323 323	320 320	3	
+	サービス区分間繰入金支出	0	1	∆ 1	
	サービス区分間繰入金支出	0	1	△ 1	
	の他の活動支出計图	325	322	3	
財務に	括動資金収支差額③(=⑦-⑧)	△ 323 1,672	△ 320 1,499	∆ 3 173	
	金収支差額合計⑪(=(③+⑥+⑨)-⑩)	0	0	0	
111.1-8					
	括支援センター事業 加による収支				
	入 入				
受討	毛金収入	17,845	15,305	2,540	
	町受託金収入 地域与は支援センター東業受託を収入	17,845	15,305	2,540	
	地域包括支援センタ-事業受託金収入 介護予防把握事業受託金収入	16,045 1,800	13,455 1,850	2,590 △ 50	
1 1 2	美 収入	0	100	△ 100	
	参加費収入	0	100	Δ 100	
	参加費収入 養保険収入	4.038	100 3,992	△ 100 46	
1	^{隻体映収入} 	4,038	3,992	46	
	介護予防居宅介護支援介護料収入	2,686	2,641	45	
	A *** 7 0 L /				+ 216 × 25) × 12 = 2,686,800
	介護予防ケアマネジメント費収入	1,352	1,351	1	1 (4,310 × 25 + 3,000 × 1 + 216 × 9) × 12 = 1,352,328
事業	 	21,883	19,397	2,486	
支	出				
	中費支出 ************************************	20,967	17,745	3,222	
H	職員本俸支出 職員本俸支出	7,135 7,135	6,403 6,403	732 732	
H	就員諸手当支出	4,161	3,742	419	
	職員諸手当支出	4,161	3,742	419	
	非常勤職員給与支出 非常勤職員給与支出	6,688 6,688	5,029 5,029	1,659 1,659	
	非市動嶼貝和·子文山	0,000	5,029	1,009	9 自渡師 (267,750 × 2,000.0 × 12) + 同 賞与 (267,750 × 1,69)
					+ CM (1,625 × 7.5 + 200)
	日聊井冷州人士山	105	1.00		× 242 = 6,687,273
l l	退職共済掛金支出 退職共済掛金支出	195 195	168 168	27 27	
ž	去定福利費支出	2,788	2,403	385	
	法定福利費支出	2,788	2,403	385	
					労働保険 同 116,000 + 非常勤職員 社会保険 労働保険 同 980,000 = 2,788,000
事務	务費支出	505	401	104	
	a 利厚生費支出	39	47	∆8	3
	福利厚生費支出	39	47	△8	
É	 旅費交通費支出	54	21	33	+ 非常勤職員 38,529 3
	職員旅費支出	54	21	33	
					+ 840 × 2 × 3
					+ 1,210 X 2 X 2
					+ 1,130 × 2 + 840 × 2
					+ 1,070 × 14
					+ 1,130 × 2 × 10 = 53,660
6	研修研究費支出 研修研究費支出	101	25 25	76 76	
	ᇄᆙᄽᄢᆡᄼᅝᄝᆽᆇᄔᆸ	101	25	10	- TITO - CIVI大切WIII多 - CO,000 - TOO,700
ŭ	通信運搬費支出	121	118	3	
	通信運搬費支出	121	118	3	
	 手数料支出	2	2	0	+ 携帯ia 1,769 × 12 = 120,90
	手数科文出	2	2	0	
賃	賃借料支出	188	188	0	
	賃借料支出	188	188	0	
車業	 養妻出	148	544	△ 396	= 187,600
	潜謝金支出	50	50	0	
	諸謝金支出	50	50	0	
	広報費支出 「広報券支出	14	8	6	
3	広報費支出 	14 41	8 62	6 △ 21	
	3.000 X M00 X X M	71	02		

		Ad Impate		
大 中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	説明
小 小	J. 34-0X	J. 34-0X	*単位:千円	*単位:円
消耗器具備品費支出	41	62	△ 21	事務消耗品 = 41,000
業務委託費支出	0	397	△ 397	
業務委託費支出	0	397	△ 397	
保険料支出	43	27	16	
保険料支出	43	27	16	保険(3人分) 29 × 4 × 365 = 42,340
事業活動支出計②	21,620	18,690	2,930	
事業活動資金収支差額③(=①-②)	263	707	△ 444	
その他の活動による収支				
収入				
繰入金収入	613	0	613	
拠点区分間繰入金収入	613	0	613	
	613	0	613	受託金減額分 613,000
その他の活動収入計⑦	613	0	613	
支 出	070	700		
繰入金支出	876	793	83	
拠点区分間繰入金支出	876	793	83	
拠点区分間繰入金支出	876	793	83	1.8人分 退職積立 876,000
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	
サービス区分間繰入金支出	0	0	0	通所積立金取崩・借入返還分(窓口設定) の
その他の活動支出計⑧	876	793	83	
財務活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 263	△ 793	530	
予備費⑪	0	0	0	
当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑥+⑨)-⑩)	0	△ 86	86	
前期末支払資金残高⑫	0	86	△ 86	
当期末支払資金残高(⑪+⑫)	0	0	0	
石水		_		
福祉会館管理運営				
事業活動による収支 収 入				
受託金収入	18,593	18,181	412	
町受託金収入	18,593	18,181	412	
福祉会館指定管理受託金収入(一般分	17,873	17,533	340	受託金(一般分) 17,873,000
福祉会館指定管理受託金収入(修繕分)	720	648	72	同 (修繕分) 720,000
事業収入	10,725	10,648	77	四 (1916月) 120,000
利用料収入	10,725	10,504	101	
利用料収入	3,150	3,120	30	福祉会館利用料 3,150,000
	7,455	7,384	71	同 減免分補填 7.455,000
	120	144	∆ 24	回
		144		自販機 10.000 × 12 = 120.000
	120		△ 24	自販機 10,000 × 12 = 120,000
事業活動収入計①	29,318	28,829	489	
支 出	1,307	2.472	A 1 166	
	743	2,473 1,313	△ 1,166 △ 570	
	743			0.3人分 給料 743.000
	375	1,313	△ 570	0.3人分 給料 743,000
職員諸手当支出 職員諸手当支出	375	775 775	△ 400 △ 400	0.3人分 扶養、地域、期末・勤勉、通勤、時間外等 375,000
	20	37	Δ 400 Δ 17	0.0八月
退職共済掛金支出				0.3人分 福利協会 事業主負担分 20,000
	20	37	△ 17	0.3人分 福利協会 事業主負担分 20,000
	169	348	△ 179	0.21台
	169	348	△ 179	0.3人分 社会保険 同 157,000
	10.700	17220	1.204	+ 同 労働保険 同 12,000
事務費支出	18,703	17,322	1,381	
福利厚生費支出	5	3	2	

2

0

587

587

72

7

397

397

63

253

1,337

0.3人分

出張旅費

電気

+ 上下水道

修繕関係

Tel83-7552

+ NHK受信料

空調

+ 警備

+ 音響

63 (Tel交換機

+ 移動観覧席

+ フラワ-ポット

+ 自動ドア

消費税

健康診断

12 + 玄関マット

1,400 ×

936,340 ×

178,801 ×

1,830 ×

1,980,000 + エレベ-タ 170,040 + 舞台設備

467,500 + 電気工作物

19,440 + タブレットPC

248,050 + 消防設備

58,080 + コピー機

105,600 + ピアノ

14,545 ×

1

12 X

6 X

12 + 郵券料

28,512 + 観葉植物

0.95

422,400

638,000

440,000

374,000

29,700 =

4,968)

25,272 =

0.5 =

4,124

1,400

11,210,679

720,000

3,000

54,050

4,875,290

66,000

470,760

1,362,100

5

2

11,211

11,211

720

720

55

55

4,876

4,876

471

471

1,363

1,363

11,050

3

2

10,624

10,624

648

648

48

48

4,479

4,479

408

408

1,110

1,110

9,713

福利厚生費支出

旅費交通費支出

水道光熱費

修繕費支出

通信運搬費支出

保守料支出

通信運搬費支出

水道光熱費

修繕費支出

保守料支出

賃借料支出

賃借料支出

租税公課支出

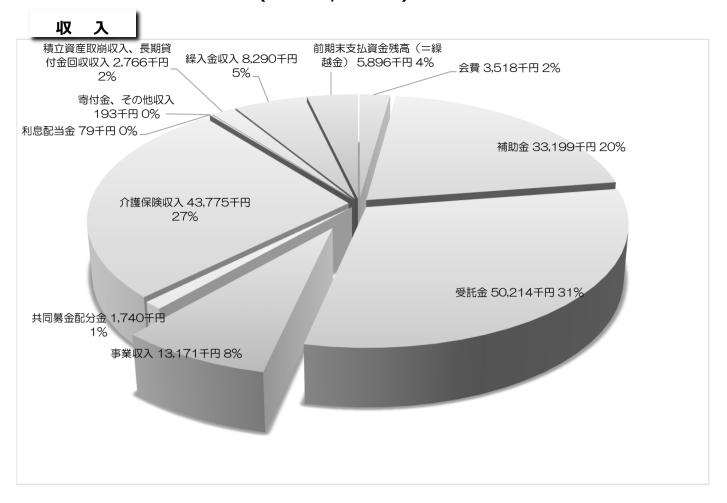
事業費支出

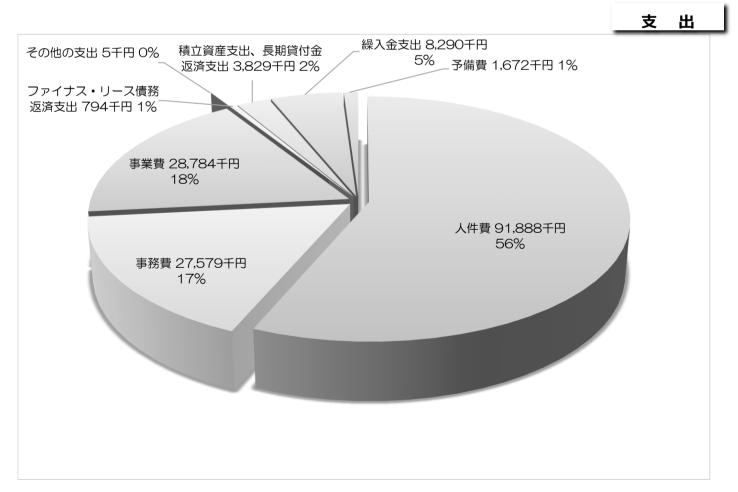
租税公課支出

職員旅費支出

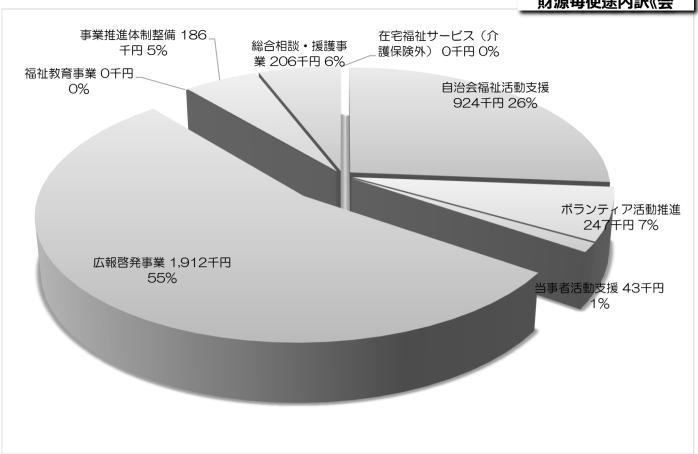
大中	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	説明
	3 97-07	3 77-07	*単位:千円	*単位:円
消耗器具備品費支出	344	331	13	
消耗器具備品費支出	344	331	13	蛍光灯、新聞、トイレットペーパー、ゴミ袋、電池等 303,948
				+ 事務消耗品 40,000 = 343,948
業務委託費支出	10,543	9,219	1,324	
業務委託費支出	10,543	9,219	1,324	管理人 5,036,958 + 日常清掃 1,084,500
				+ 定期清掃 1,999,921 + 環境衛生等 2,314,400
				+ 事業系廃棄物処理 7,000 + 植木剪定、除草 100,000 = 10,542,779
保険料支出	163	163	0	
保険料支出	163	163	0	施設賠償責任保険 162,480
事業活動支出計②	31,060	29,508	1,552	
事業活動資金収支差額③(=①-②)	△ 1,742	△ 679	△ 1,063	
その他の活動による収支				
収入				
積立資産取崩収入	1	1	0	
積立資産取崩収入	1	1	0	
福祉会館管理運営積立金取崩収入	1	1	0	積立金取崩•補填分 1,000
その他の活動収入計⑦	1	1	0	
支出				
積立資産支出	1	1	0	
積立資産支出	1	1	0	
福祉会館管理運営事業積立金積立支出	1	1	0	窓口設定 1,000
長期貸付金返済支出	1	0	1	
事業区分間長期貸付金返済支出	1	0	1	
事業区分間長期貸付金返済支出	1	0	1	窓口設定 1,000
繰入金支出	92	160	△ 68	
事業区分間繰入金支出	92	160	△ 68	
事業区分間繰入金支出	92	160	△ 68	0.3人分 退職積立 92,000
財務支出計⑧	94	161	△ 67	
財務活動資金収支差額⑨(=⑦-⑧)	△ 93	△ 160	67	
予備費⑪	0	0	0	
当期資金収支差額合計⑪(=(③+⑥+⑨)-⑩)	△ 1,835	△ 839	△ 996	
前期末支払資金残高⑫	1,835	839	996	前年度繰越 1,835,000
当期末支払資金残高(⑪+⑫)	0	0	0	

令和2年度当初予算 収支内訳 (総額162,841千円)





財源毎使途内訳《会



財源毎使途内訳《共同募金》

